メイド・イン・K-RIP vol.8

～環境産業の新しい風を九州から～

K-RIP会員紹介冊子

Industrial Cluster Project
産業クラスター計画

KYUSHU RECYCLE AND ENVIRONMENTAL INDUSTRY PLAZA
K-RIP 九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ

~メイド・イン・Ｋ－ＲＩＰ vol.8 発行にあたって~

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（Ｋ－ＲＩＰ）は、平成11年11月に設立し、本年で10周年という節目を迎えます。設立以来、九州地域における環境リサイクル産業の育成・振興を通じて、循環型経済社会の実証モデルの構築と地域経済の活性化を目的とし、数々の事業を積極的に展開して参りました。また、平成13年度からは経済産業省が推進する産業クラスター計画に採択され、「メイド・イン・Ｋ－ＲＩＰ～環境産業の新しい風を九州から～」を合言葉に、より一層の事業強化を図りながら現在に至っております。

こうした中で、今回の「メイド・イン・Ｋ－ＲＩＰｖｏｌ．８」では、見やすさ、検索しやすさを考慮し、「地球温暖化防止分野」「資源循環（３Ｒ）分野」「環境保全・浄化分野」「環境関連サービス分野、その他」の４つの分類に区分し、会員の有する環境配慮製品・サービスや技術の紹介、取組状況をご紹介し、また学術会員のご紹介も今までは別の冊子にしておりましたが、併せて編集しご紹介させていただきました。

さらに、平成20年度より新事業として実施しました「九州環境ビジネス大賞」の優秀賞及び奨励賞を受賞した会員は注目会員として掲載させていただき、巻末ではＫ－ＲＩＰの事業紹介及び九州地域の環境関連支援施策一覧を掲載させていただきました。

Ｋ－ＲＩＰ会員の皆様をはじめとする関係機関の方々の事業展開にご活用いただければ幸いであり、更には、これからの情報発信により、一層のＫ－ＲＩＰのブランド化や九州地域の環境産業の振興、「九州から世界へ」に向けて低炭素社会・循環型経済社会構築の発信の一助になることを願っております。

今後とも引き続き、Ｋ－ＲＩＰ会員の皆様や関係機関の方々のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■会　員　紹　介

INDEX（県別５０音順）

分野	会員名	所在地	ページ
注目会員	(株) エコウッド	北九州市若松区響町 1 丁目 12-1	7,24
	ケー・エム・テクノロジー (株)	長崎県大村市雄ヶ原町 147-39	8,20
	みやざきバイオマスリサイクル (株)	宮崎県児湯郡川南町大字川南 4621-1	9,22
	(有) 日ノ出	福岡県福岡市博多区比恵町 17-16	10,17
	まるは油脂化学 (株)	福岡県久留米市高野 2 丁目 8-53	11,59
地球温暖化防止分野	(株) アルム	福岡県大牟田市四山町 80-23	12
	井上製氷冷蔵 (株)	福岡県八女市大字今福 639 番地	12
	(株) エクセレートジャパン	福岡県福岡市中央区小笹 3 丁目 5-16-501	12
	大牟田リサイクル発電 (株)	福岡県大牟田市健老町 472 番地	13
	空研冷機 (株)	福岡県宮若市芹田 586 番地	13
	コクヨ九州販売 (株)	福岡県福岡市博多区博多駅前 2-20-1 大博多ビル 3 F	13
	西部ガス (株)	福岡市博多区千代 1 丁目 17-1	14
	J-POWER 電源開発 (株)	福岡事務所：福岡市博多区博多駅前 3-2-1	14
	新日本製鐵 (株) 八幡製鐵所	福岡県北九州市戸畑区飛幡 1 番 1 号	14
	末松九機 (株)	福岡市博多区美野島 2 丁目 1 番 29 号	15
	(株) 正興電機製作所	福岡市博多区東光二丁目 7-25	15
	筑紫ガス (株)	筑紫野市紫 2 丁目 12-10	15
	テスコ・エコライティング (株)	福岡県福岡市博多区豊 1 丁目 9 番 18 号	16
	TOTO(株)	福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1	16
	(株) ニシケン	福岡県久留米市宮ノ陣町若松 1-9	16
	西日本環境エネルギー (株)	福岡県福岡市中央区白金 1 丁目 17 番 8 号	17
	西日本プラント工業 (株)	福岡県福岡市中央区高砂 1-10-1	17
	(有) 日ノ出	福岡県福岡市博多区比恵町 17-16	10,17
	(株) 三井ハイテック	北九州市八幡西区小嶺二丁目 10 番 1 号	18
	三井物産 (株) 九州支社	福岡市博多区店屋町 1 番 35 号 博多三井ビル 2 号館 9F	18
	(株) 三森屋	福岡市東区原田 1-45-14	18
	(株) 安川電機	北九州市八幡西区黒埼城石 2 番 1 号	19
	(株) ミゾタ	佐賀市伊勢町 15 番 1 号	19
	(株) エコシステム	長崎県長崎市旭町 8-20	19
	ケー・エム・テクノロジー (株)	長崎県大村市雄ヶ原町 147-39	8,20
	(株) アースマテリアル	熊本県熊本市改寄町 2465 番地 2	20
	チッソ (株)　水俣本部	熊本県水俣市野口町一丁目 1 番地	20
	(株) 藤島	大分市大字曲 782 番地	21
	(株) 内山建設	宮崎県日向市財光寺 1360-1	21
	清本鐵工 (株)	宮崎県延岡市土々呂町 6-1633	21
	みやざきバイオマスリサイクル (株)	宮崎県児湯郡川南町大字川南 4621-1	9,22
	(株) アマミファッション研究所	鹿児島県奄美市名瀬朝戸 269-3	22
	南国殖産 (株)	鹿児島市中央町 18-1	22
	日本ガス (株)	鹿児島市中央町 8 番地 2	23
	日本浄水管理 (株)	鹿児島市七ツ島 1 丁目 2 番 15 号	23
	(株) 風憩セコロ	東京都千代田区内神田 1-2-15 5F	23
資源循環（3R）分野	(株) 麻生	福岡県飯塚市芳雄町 7-18	24
	(株) エー・アール・シー	鞍手郡小竹町大字御徳 13-43	24
	(株) エコウッド	北九州市若松区響町 1 丁目 12-1	7,24
	エス・シー・マテリアル (株)	福岡県福岡市東区二又瀬新町 13-38	25
	大谷化学工業 (株)	福岡県糟屋郡粕屋町仲原 2567 番地	25
	(株) ガイア	福岡市南区大橋 1-8-1 大橋中央ビル 307 号	25
	(株) 環境開発	福岡市博多区吉塚 6 丁目 6-36	26
	(株) 環境施設	福岡市博多区博多駅東 1 丁目 3 番 21 号（事業所）筑紫野市大字山家 2060 番地 7	26
	(財) 九州先端科学技術研究所	福岡県福岡市早良区百道浜 2-1-22 福岡 SRP センタービル 7F	26
	九州メタル産業 (株)	北九州市小倉北区西港町 62-4	27
	(有) 共栄資源管理センター小郡	福岡県小郡市上岩田 766 番地	27
	光和精鉱 (株)	福岡県北九州市戸畑区大字中原 46-93 （新日鐵㈱戸畑構内）	27
	(株) サイム	福岡県嘉穂郡桂川町吉隈 430-42	28
	(株) サニックス	福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1-23	28

分野	会員名	所在地	ページ
資源循環（3R）分野	(株) サンケン・エンジニアリング	福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲七苫 501 番地 1	28
	(有) 三松業務店	福岡県福岡市中央区地行 3 丁目 3 番 12 号	29
	(株) 三和興業	福岡県福岡市東区名島 5 丁目 69-15	29
	(株) ジェイ・リライツ	福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 62-17	29
	(株) 新菱	北九州市八幡西区黒崎三丁目 9-24　ニッセイ新黒崎ビル 5F	30
	(株) セイシン企業 響灘工場	北九州市若松区安瀬 66-10（本社東京）	30
	西邦機工 (株)	福岡県大野城市仲畑 1 丁目 14-14	30
	(株) 創大	福岡市博多区博多駅東 2-4-17 6 F	31
	太平工業 (株) 八幡支店	福岡県北九州市八幡東区川淵町 9-27	31
	太平洋セメント (株) 九州支店	福岡市博多区住吉 1-2-25 キャナルシティ・ビジネスセンタービル 6F	31
	太陽セランド (株)	福岡県田川市大字川宮 1200 番地	32
	高野興産 (株)	福岡県北九州市八幡西区御開 2 丁目 5 番 1 号	32
	田川産業 (株)	福岡県田川市弓削田 1924 番地	32
	楽しい (株)	北九州市若松区向洋町 10 番 1 北九州エコタウン実証研究エリア内	33
	(株) 筑紫環境保全センター	福岡県筑紫野市大字永岡 1272-14	33
	鶴丸海運 (株)	北九州市若松区本町 1 丁目 5 番 11 号	33
	(株) テヅカ	福岡県古賀市谷山 942 番地 1	34
	東建工業 (株)	久留米市原古賀町 25 番地の 11	34
	(株) 都市資源開発	糟屋郡須恵町大字植木 2047 番地 91 号	34
	(有) 名島産業建設	福岡市東区香住ケ丘 4 丁目 9 番 25 号	35
	(株) ニシゲン	福岡県直方市大字下新入字大久保 1924 番地の 1	35
	西日本家電リサイクル (株)	福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 62 番地	35
	西日本ペットボトルリサイクル (株)	北九州市若松区響町 1 丁目 62 番	36
	日鐵運輸 (株)	北九州市八幡東区枝光本町 8 番 1 号	36
	日本磁力選鉱 (株)	福岡県北九州市小倉北区馬借 3 丁目 6-42	36
	日本マグネティックス (株)	福岡県太宰府市北谷ソイラ 716-2	37
	濱田重工 (株)	福岡県北九州市戸畑区牧山 1-1-36	37
	樋口産業 (株) グループ	福岡市早良区有田 5 丁目 5 番 16 号	37
	福岡金属興業 (株)	福岡県直方市大字中泉 885-19	38
	(株) 福岡生物産業開発研究所	福岡県久留米市北野町中 275-8	38
	(株) フジックス	福岡県朝倉市中原 143-1	38
	(株) フチガミ	福岡県久留米市梅満町 1645-8	39
	(株) マテリアル九州	福岡県京都郡苅田町松原町 12 三菱マテリアル㈱九州工場内	39
	三菱マテリアル (株) 九州工場	福岡県京都郡苅田町松原町 12 番地	39
	(株) ミドリ印刷	福岡県福岡市博多区西月隈 1-2-11	40
	吉川工業 (株)	福岡県北九州市八幡東区尾倉 2 丁目 1-2	40
	ラサ工業 (株) 羽犬塚工場	福岡県筑後市羽犬塚 322-2	40
	(株) 大橋	佐賀県神埼市千代田町崎村 401	41
	(株) 篠原建設	鳥栖市蔵上町 587-1	41
	(有) 鳥栖環境開発綜合センター	佐賀県鳥栖市轟木町 929 番地 2	41
	(株) 中山鉄工所	佐賀県武雄市朝日町大字甘久 2246 番地 1	42
	(株) 西村鐵工所	佐賀県小城市牛津町柿樋瀬 286-4	42
	(株) 馬渡商会	佐賀県武雄市朝日町大字甘久 3498-2	42
	(株) 明和テクノス	佐賀県嬉野市塩田町大字谷所甲 2382 番地	43
	森鉄工 (株)	佐賀県鹿島市大字井手 2078	43
	島原産業 (株)	長崎県南高来郡有明町湯江丙 1960-1	43
	(株) 滝口商店	長崎県長崎市小江町 1797	44
	(株) 長崎スクラップセンター	長崎県諫早市多良見町化屋 590 番地 1	44
	平木工業 (株)	長崎県長崎市三京町 2842-1	44
	菱興産業 (株)	長崎県長崎市西海町 2167-1	45
	アクトビーリサイクリング (株)	熊本県水俣市塩浜町 278 番 6	45
	(有) オー・エス収集センター	熊本県熊本市楠野町 1046 番地 2	45
	(株) 熊本清掃社	熊本県熊本市池上町 1000-5	46
	(株) サンレイメディカル	熊本県阿蘇郡西原村大字布田 834-171	46
	(株) 三井電器 熊本工場	熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子 312-8	46
	(株) 門	熊本県八代市港町 262 番地の 20	47
	YKK AP(株) 九州事業所	熊本県八代市新港町 1-10	47
	三和酒類 (株)	大分県宇佐市大字山本 2231 番地の 1	47

分野	会員名	所在地	ページ
資源循環（3R）分野	竹田合同タクシー (株)	大分県竹田市大字会々 2332-1	48
	日田鋸屑工業 (株)	大分県日田市石井町 3 丁目 1478-1	48
	平山産業 (株)	大分県中津市三光下秣字大源寺平 310-1	48
	藤澤環境開発 (株)	大分県大分市久原中央四丁目 7 番 1 号	49
	(株) 松田興業	大分市生石 4-1-46	49
	大山食品 (株)	宮崎県東諸県郡綾町北俣 4538	49
	(株) 金海産業	宮崎県児湯郡川南町大字平田 4063-2	50
	(株) 黒田工業	宮崎県延岡市大武町 758-3	50
	(有) 塩川産業	宮崎県宮崎市大字新名爪字谷廻 4090-21	50
	(株) 下森建装	宮崎県都城市神之山町 4841	51
	奄美大島開運酒造	鹿児島県大島郡宇検村湯湾 2924-2	51
	(有) アメニティー	鹿児島県肝属郡肝付町後田 3098-2	51
	農事組合法人エヌチキン	鹿児島県南九州市知覧町郡 3669 番地	52
	(株) 国分隼人衛生公社	鹿児島県霧島市隼人町住吉 522-46	52
	(株) トップライン	鹿児島県肝属郡肝付町新富 5000	52
	(株) ヒラヤマ	鹿児島県出水市浦田町 798 番地	53
	三井串木野鉱山 (株)	鹿児島県いちき串木野市下名 12955 番地	53
	宇部興産 (株)	山口県宇部市大字小串 1978-96（宇部本社）	53
	山九 (株)	東京都中央区勝どき 6 丁目 5-23	54
	タムラエンバイロ (株)	山口県山口市下小鯖 363-7	54
	東レ (株)	東京都中央区日本橋室町 2-1-1 日本橋三井タワー	54
環境保全・浄化分野	愛州エンジニアリング (株)	福岡市中央区渡辺通 2 丁目 8-22	55
	麻生商事 (株)	福岡市早良区百道浜 2-4-27 AI ビル 10F	55
	木下緑化建設 (株)	福岡県福岡市南区長丘 3 丁目 13-27	55
	九州電力 (株)	福岡県福岡市中央区渡辺通 2 丁目 1-82	56
	サワテック (株)	福岡市東区社領 2 丁目 21-20	56
	(株) シーマコンサルタント	福岡県八女郡広川町大字水原 1434-5(本社 : 福岡市)	56
	住友大阪セメント (株) 建材事業部	福岡県糟屋郡志免町大字志免 90 番地	57
	(株) ゼックフィールド	福岡市南区筑紫丘 1-23-9	57
	太陽工業 (株) 北九州営業所	福岡県北九州市小倉北区浅野 2-17-38	57
	日鉄環境エンジニアリング (株)	北九州市八幡東区西本町 2 丁目 2 番 1 号	58
	(株) フクユー緑地	福岡県福岡市南区平和 2 丁目 27 番 24 号	58
	前田興業 (株)	北九州市八幡西区則松 218 番地の 2	58
	まるは油脂化学 (株)	福岡県久留米市高野 2 丁目 8-53	11,59
	ECO 研究会	（事務局）佐賀県唐津市原 1534	59
	(株) 環境アネトス	佐賀県佐賀市本庄町大字本庄 575-5	59
	(株) ダイヤ空調	佐賀県武雄市山内町大野 7762 番地 2	60
	(有) フリーマム	佐賀県佐賀市諸富町徳富 2015-3	60
	(株) ワイビーエム	佐賀県唐津市原 1534 番地	60
	(株) エヌイーケイ	長崎県長崎市小江原 5-7-16	61
	協和機電工業 (株)	長崎市川口町 10-2	61
	(株)PAL 構造	長崎県長崎市旭町 8-20	61
	(株) マサキ・エンヴェック	長崎市出島町 1-43-205	62
	熊本防錆工業 (株)	熊本市長嶺西 1 丁目 4-15	62
	(株) 日本リモナイト	熊本県阿蘇市狩尾 289 番地	62
	不二高圧コンクリート (株)	熊本市野田 1 丁目 4 番 72 号	63
	旭化成 (株)	宮崎県延岡市旭町二丁目 1 番地 3（延岡支社）	63
	旭有機材工業 (株)	宮崎県延岡市中の瀬町 2-5955	63
	和光コンクリート工業 (株)	日向市向江町 2-125	64
	(株) 栄電社	鹿児島市下荒田 1 丁目 36 番 24 号	64
	帝人エンジニアリング (株)	大阪府大阪市中央区南本町 1-6-7	64
	NPO 法人 イマジン	福岡県福岡市早良区祖原 14-20	65
	NPO 法人 エコ診断ネットワークジャパン	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 19-17-915 号	65
	NPO 法人 エコ・テクル	福岡市博多区博多駅東 1-1-25 宝ビル 602 号	65
	NPO 法人 えふネット福岡	福岡県福岡市中央区薬院 2-4-15 ボスコ薬院 601	66
	NPO 法人 九州環境カウンセラー協会	福岡県春日市若葉台東 3 丁目 69 番地	66
	NPO 法人 循環生活研究所	福岡市東区三苫 4-4-27	66
	NPO 法人 NPO ふくおか	福岡市中央区大名 2 丁目 11-22　若林ビル 2 階	67

分野	会員名	所在地	ページ
環境関連サービス分野・その他	九州グリーン購入ネットワーク	福岡市博多区奈良屋町 2-1 博多蔵本太田ビル 5 階 (財) ふくおか環境財団内	67
	アジア通商 (株)	福岡市博多区博多駅前 3-2-8　住友生命博多ビル 13F	67
	(有) アジアビジネスコンサルタント	福岡市中央区天神 2-3-36　ibbfukuoka5F	68
	(株)WILL	福岡市博多区博多駅前 2-5-8　ベルコモンズ博多 5C	68
	(株)NCB 経営情報サービス	福岡市博多区下川端町 2-1 博多座・西銀ビル 13 階	68
	環境テクノス (株)	福岡県北九州市戸畑区中原新町 2-4	69
	(財) 北九州国際技術協力協会 (ＫＩＴＡ)	北九州市八幡東区平野一丁目 1 番 1 号	69
	(財) 北九州産業学術推進機構	福岡県北九州市若松区ひびきの 2 番 1 号	69
	(社) 九州経済連合会	福岡市中央区天神 1 丁目 10-24 天神セントラルプレイス 6F	70
	(財) 九州地域産業活性化センター	福岡市中央区渡辺通 5 丁目 14 番 12 号	70
	(株) 九州テクノリサーチ	北九州市戸畑区飛幡町 2 番 1 号	70
	九電産業 (株)	福岡市中央区渡辺通二丁目 1 番 82 号 (環境部 : 福岡市東区名島 2 丁目 18 番 20 号)	71
	(株) 新日本環境コンサルタント	福岡市南区長丘 3 丁目 25-15　環境ビル	71
	住友商事九州 (株)	福岡市博多区博多駅前 3-30-23 博多管絃ビル	71
	(株) 地域マーケティング研究所	福岡市中央区天神 4-9-10 第 2 正友ビル 5F	72
	(独) 中小企業基盤整備機構　九州支部	福岡市博多区祇園町 4 番 2 号	72
	中日ビジネスサポート (株)	福岡市中央区天神 5-5-19 天神赤い風船ビル 7F 本館	72
	トーマツ・ベンチャーサポート (株)	福岡市中央区天神 1-4-2　エルガーラ	73
	(株)TRES	福岡市博多区博多駅南 1 丁目 8-13	73
	(有) ナチュラルステップ	福岡市中央区舞鶴 1-4-7	73
	西日本技術開発 (株)	福岡市中央区渡辺通 1 丁目 1 番 1 号 電気ビル サンセルコ別館	74
	(財) 西日本産業貿易コンベンション協会	北九州市小倉北区浅野 3 丁目 8-1	74
	(株) 西日本シティ銀行	福岡市博多区博多駅前 3-1-1	74
	(有) 日研	福岡県福岡市南区横手 1 丁目 12-1	75
	(社) 日本技術士会登録グループ CE クラブ	福岡県大野城市山田 1 丁目 2 番 5 号	75
	(財) 日本気象協会　九州支社	福岡市中央区大濠 1 丁目 6-33	75
	(株) ハマダ印刷	福岡市博多区比恵町 4-14	76
	(社) 福岡県産業廃棄物協会	福岡県福岡市博多区吉塚本町 13-47 福岡県国保会館 2F	76
	(有) マイスタークラフト	福岡県福岡市博多区博多駅南 3-17-15-605	76
	三菱化学 (株) 九州支社	福岡市博多区上川端町 12-20 ふくぎん博多ビル 8 Ｆ	77
	西部環境調査 (株)	長崎県佐世保市三川内新町 26 番 1	77
	(社) 熊本県産業廃棄物協会	熊本市上南部 2 丁目 1 番 113 号	77
	(株) みなまた環境テクノセンター	熊本県水俣市浜松町 5-98	78
	(株) 本吉建設	大分県大分市大字片島 2995 番地の 5	78
	(社) 宮崎県産業廃棄物協会	宮崎市別府町 3 番 1 号 宮崎日赤会館 2 階	78
	(株) アース・テクノ・サポート	静岡県浜松市西区伊左地町 2293	79
	三菱商事 (株)	東京都千代田区丸の内 2 丁目 3 番 1 号	79
	(株) 三菱総合研究所	東京都千代田区大手町二丁目 3 番 6 号	79
	(株) リサイクルワン	東京都渋谷区渋谷 3-10-13 渋谷 R サンケイビル 6F	80

分野	会員名	所在地	ページ
学術分野	北九州市立大学 国際環境工学部 石川 精一教授	北九州市若松区ひびきの 1-1	81
	北九州市立大学 国際環境工学部 福田 展淳教授	北九州市若松区ひびきの 1-1	81
	北九州市立大学 国際環境工学部 二渡 了教授	北九州市若松区ひびきの 1-1	81
	北九州市立大学 国際環境工学部 松本 亨 教授	北九州市若松区ひびきの 1-1	81
	北九州市立大学 楠田 哲也教授	北九州市若松区ひびきの 1-1	82
	九州共立大学 工学部 能智 紀台教授	北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8	82
	九州工業大学 大学院生命体工学研究科 尾川 博昭教授	北九州市若松区ひびきの 2-4	82
	九州工業大学 産学連携推進センター 佐伯 心高教授兼リエゾン(産学連携)部門長	北九州市戸畑区仙水町 1-1	82
	九州工業大学 下村 輝夫学長	北九州市戸畑区仙水町 1-1	83
	九州工業大学 産学連携推進センター 中牟田 晃准教授	北九州市戸畑区仙水町 1-1	83
	九州工業大学 大学院生命体工学研究科 春山 哲也教授	北九州市若松区ひびきの 2-4	83
	九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系 水垣 善夫副学長(研究戦略担当)・教授	北九州市戸畑区仙水町 1-1	83
	九州産業大学 商学部 齋藤 實男教授	福岡市東区松香台 2-3-1	84
	九州大学 大学院工学研究院環境都市部門 島岡 隆行教授	福岡市西区元岡 744 番地	84
	九州大学 工学研究院 島谷 幸宏教授	福岡市西区元岡 744 番地	84
	九州大学 知的財産本部 陣内 和彦アドバイザー	福岡市東区箱崎 6-10-1 VBL 棟 3F	84
	九州大学 大学院工学研究院 平島 剛教授	福岡市西区元岡 744 番地	85
	九州大学 大学院工学研究院 北條 純一教授	福岡市西区元岡 744 番地	85
	九州大学 産学連携センター 三浦 則雄教授	春日市春日公園 6-1	85
	近畿大学 産業理工学部 荒川 剛教授	飯塚市柏の森 11-6	85
	福岡大学 工学部社会デザイン工学科 佐藤 研一教授	福岡市城南区七隈 8-19-1	86
	福岡大学 工学部化学システム工学科 三島 健司准教授	福岡市城南区七隈 8-19-1	86
	福岡大学 山崎 惟義教授	福岡市城南区七隈 8-19-1	86
	福岡建設専門学校 / 九州大学 松下 博通校長 / 名誉教授	福岡市東区箱崎 6 丁目 15-34	86
	佐賀県工業技術センター 田中 久所長	佐賀市鍋島町大字八戸溝 114	87
	佐賀大学 農学部 林 信行教授	佐賀市本庄 1 番地	87
	長崎総合科学大学 山中 孝友客員教授	長崎市網場町 536	87
	長崎大学 環境科学部 武政 剛弘学部長	長崎市文教町 1-14	87
	熊本大学 自然科学研究科 石原 修教授	熊本市黒髪 2-39-1	88
	熊本大学 河原 正泰教授	熊本市黒髪 2-39-1	88
	熊本大学 外川 健一教授	熊本市黒髪 2-40-1	88
	熊本大学 大学院自然科学研究科 鳥居 修一教授	熊本市黒髪 2-39-1	88
	熊本大学 森村 茂准教授	熊本市黒髪 2-39-1	89
	崇城大学 岩原 正宜特任教授	熊本市池田 4 丁目 22-1	89
	南九州大学 外山 英男教授	宮崎市	89
	宮崎県工業技術センター 資源環境部 中田 一則	宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2	89
	宮崎大学 甲藤 正人准教授	宮崎市学園木花台西 1-1	90
	鹿児島大学 農学部 岩崎 浩一教授	鹿児島市郡元 1-21-24	90
	鹿児島大学 農学部 寺岡 行雄准教授	鹿児島市郡元 1-21-24	90

※環境関連分野分類表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
※掲載以外の K-RIP 会員一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
※索引（50 音順）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108

◆◆◆

■事　業　紹　介

K-RIP 設立の趣旨・沿革・目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
K-RIP 事業一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
平成 21 年度 K-RIP 主要事業計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
平成 20 年度 K-RIP 主要事業紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100
平成 21 年度環境関連支援施策一覧 【九州地域】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104

● K-RIP 入会申込書

環境関連分野分類表

大分類	中分類	小分類		主な具体的事例
地球温暖化防止分野	1. 下水・し尿処理	1	下水処理	①下水処理
		2	し尿処理	①し尿処理
	2. 再生可能エネルギー・省エネルギー	1	新エネルギー	①太陽光発電システム
				②ソーラーシステム
				③燃料電池
				④風力発電
				⑤バイオマス利活用
		2	※エネルギー利用効率化	①コージェネレーション
				②地域冷暖房
				③住宅断熱化
				④電力貯蔵システム
	3. 環境調和型エネルギー供給	1	地域熱供給	①地域熱供給
		2	ごみ発電	①一般廃棄物発電
				②産業廃棄物発電
	4. 環境調和型製品	1	エコマテリアル（環境配慮新素材）	①生分解性プラスチック
				②パルプモールド
				③非木材紙
				④RoHS 対応素材
				⑤光触媒
		2	※エコプロダクツ	①低公害車
				②水宅配サービス
				③省エネ型家電製品
				④エコマーク付文具
資源循環（３R）分野	5. 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント）	1	廃棄物処理プラント	①廃棄物処理プラント
		2	廃棄物処理装置	①廃棄物処理装置
		3	家電リサイクルプラント	①家電リサイクルプラント
		4	自動車リサイクルプラント	①自動車リサイクルプラント
	6. 施設建設（埋立処分場造成）			①埋立処分場造成
	7. 廃棄物処理・リサイクル	1	一般廃棄物処理	①民間委託費
				②公共による収集・運搬、処理、処分
				③貨車輸送
				④焼却灰溶融処理
		2	産業廃棄物処理	①従来からの収集・運搬、処理、処分
				②トレーラー輸送
		3	不要品回収・分別	①不用品分別・回収
		4	再資源化	①廃プラスチック製品製造業
				②更正タイヤ製造業
				③再生ゴム製造業
				④鉄スクラップ加工処理業
				⑤非鉄金属二次精錬・精錬業
		5	中古品流通	①自動車・その他の中古品小売業
				②自動車部品リユース
				③パソコンリユース
		6	リペア	①機械・家具等修理業
				②自動車整備業
		7	使用済製品等リサイクル	①容器包装再商品化
				②家電製品リサイクル
				③自動車リサイクル処理
				④廃パソコンのリサイクル
				⑤再生品の品質検査
		8	有機系廃棄物（食品等）リサイクル	①有機系廃棄物（食品）リサイクル
環境保全・浄化分野	8. 環境関連資材	1	薬品	①対汚染計測用標準ガス
				②活性炭
				③水処理薬品
		2	触媒	①重油脱硫触媒
				②自動車排ガス触媒
				③その他公害防止触媒
		3	膜	①膜
		4	断熱材	①断熱材
		5	最終処分遮水シート	①最終処分場遮水シート
	9. 環境分析装置			①環分析装置
	10. 公害防止装置	1	大気汚染防止装置	①集塵装置
				②重・軽油脱硫装置
				③排煙脱硫装置
				④排煙脱硝装置
				⑤排ガス処理装置
				⑥関連機器
		2	ダイオキシン除去装置	①ダイオキシン除去装置
		3	ＣＯ₂対策装置	①CO_2 対策装置
		4	水質汚濁防止装置	①産業排水処理装置
				②下水汚泥処理装置
				③し尿処理装置
				④汚泥処理装置
				⑤海洋汚染防止装置
				⑥関連機器
		5	最終処分場浸出水処理装置	①最終処分場浸出水処理装置
		6	騒音・振動対策装置	①騒音・振動対策装置
	11. 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元）	1	土壌浄化	①土壌浄化
		2	水質（湖沼・河川）浄化	①水質（湖沼・河川）浄化
		3	多自然型工法	①多自然方工法
		4	緑化	①公園緑化
				②屋上緑化
				③工場緑化
		5	雨水利用・中水道	①雨水利用施設
				②中水道施設
				③雨水・中水利用
環境関連サービス分野・その他	12. 環境価値創造	1	環境アセスメント・環境分析	①環境アセスメント・環境分析
		2	環境監査	①環境監査
		3	省エネ・コンサルティング	①ESCO
		4	※食料（農産物・食品）の安全性確保	①食料（農産物・食品）の安全性確保
		5	※環境調和施設	①環境共生住宅
				②リフォーム
		6	グリーン・サービサイジング	①カーシェアリング
				②音楽配信
				③ファシリティサービス
		7	クラスタリング	①リサイクル資源の仲介・斡旋
		8	環境 IT	①環境 IT
	13. 環境教育・人材	1	※人材育成・派遣	①環境教育
				②派遣
	14. 環境投資・排出権取引	1	環境保険	①環境保険
		2	排出権取引・CDM	①排出権取引・CDM
		3	※社会的責任投資（SRI）・融資	①社会的責任投資（SRI）・融資
	15. その他の機関			

※LOHAS に該当するユニット

株式会社 エコウッド

【環境配慮製品・サービス】
木材・プラスチック再生複合材
「エコ M ウッド」の製造・販売

「エコMウッド」施工事例

九州環境ビジネス大賞については P 99 参照

※P24（資源循環（３R）分野）においても紹介

環境配慮製品・サービスPR

木材・プラスチック再生複合材
「エコMウッド」

【エコ M ウッド】
廃木材を粉体化して、そこに廃プラスチックを配合し加熱押出成型したほぼ 100% リサイクル建材です。現在、エクステリアのデッキ、ルーバー、ベンチ等一般外装用建材として幅広く利用されています。

〔特　徴〕
①高いリサイクル性 (リサイクル原料の使用 90% 以上)
②高い安全性 (トゲ・ささくれが発生しない　有害物質なし)
③安定供給 (日本最大級の生産能力 5000t/ 年)
④安定品質 (JIS マーク表示製品認定、ISO9001 認証、エコマーク他)

会社の沿革

平成 14 年 7 月　株式会社エコウッドを北九州市戸畑区に資本金 1 億円にて設立
平成 14 年 10 月　「平成 13 年度　北九州市資源リサイクル産業施設整備促進助成金」交付決定
平成 15 年 5 月　北九州市若松区響町に新社屋・工場を開設し本社を移転、生産・営業を開始する
平成 16 年 5 月　資本金を 1 億 5,600 万円に増資
平成 16 年 6 月　東京事務所を開設
平成 16 年 10 月　北九州市エコプロダクツに認定
平成 17 年 3 月　北九州市建設再生資材に認定
平成 17 年 4 月　資本金を 1 億 8,000 万円に増資
平成 17 年 7 月　大阪駐在所を開設
平成 17 年 10 月　エコマーク商品に認定
平成 18 年 5 月　ISO9001:2000 認証取得
平成 18 年 10 月　資本金を 2 億に増資
平成 20 年 2 月　JIS A 5741 の認証取得
平成 20 年 11 月　資本金を 3 億に増資

本社（工場）外観

和田　理社長から一言

「リサイクル商品だからどんなものでも良い」というのではなく、ISO9001 と JIS を 2 本柱に「通常に使えるものを、見かけも一番、品質も一番、安全も一番」ということに拘って製品を作っております。

【お問い合わせ先】　■所 在 地：〒808-0021　北九州市若松区響町 1 丁目 12-1
■TEL/FAX：093-751-2424 / 093-751-2430
■U　R　L：http://www.eco-wood.jp

ケー・エム・テクノロジー株式会社

【環境配慮製品・サービス】
・オンサイトパターン除去システム
「Micro Eraser®」

九州環境ビジネス大賞 優秀賞

オンサイトパターン除去システム

九州環境ビジネス大賞については P 99 参照

※P20（地球温暖化防止分野）においても紹介

環境配慮製品・サービスPR

パターン除去装置［Micro Eraser ®］

【オンサイトパターン除去システム】
・九州環境ビジネス大賞　優秀賞を受賞
・当社開発の「Micro Eraser®」を搭載したトラックで、お客様のサイト内で、ウエハのパターン除去処理が可能
・パターン付きウエハを破砕処理せずにソーラーモジュール用シリコンとしてリサイクル
・サイト内処理を行うことで、秘密保持を完全に保障
・1 日 2000 枚の高速処理

会社の沿革

平成 15 年　長崎市にて半導体装置エンジニアリング事業を主として創立
平成 16 年　諫早ソフトウエアセンター内に事業所開設
平成 17 年　オフィスパーク大村内に KMT LABO を開設
　　シリコンウエハリサイクル事業の開始
平成 18 年　半導体装置大手メーカ（AMJ）とエンジニアリング業務の直接契約開始
平成 19 年　「Micro Eraser®」開発　オンサイトパターン除去システムの稼働開始
　　東京都に海外事業拠点「東京オフィス」開設
　　東広島市にエンジニアリング拠点「広島 LABO」開設
　　大分市に営業拠点「大分オフィス」開設
　　酸化膜成膜事業の開始
平成 20 年　大村　新棟開設　本社を長崎から大村へ移転／諫早にて自社工場「諫早 LABO」開設
　　「移動式パターン除去装置（マイクロイレーサー）によるオンサイトパターン除去事業」が 九州環境ビジネス大賞優秀賞受賞

本社（大村市）

森塚　計介社長から一言

今後は長崎を代表する優良企業になり、KMT の技術を未来の子供たちに残せるような仕事をしたいと思っています。子供たち皆が憧れて、KMT で仕事をしてみたい！と思ってもらえるような会社にし、さらに将来、自分達のアイデアを商品やサービスに活かして世の中を便利に楽しく、幸せにする事が出来れば最高です。

【お問い合わせ先】　■所 在 地：〒856-0022　長崎県大村市雄ヶ原町 147-39
■TEL/FAX：0957-48-5808 / 0957-48-5810
■U　R　L：http://www.kmtech.jp

みやざきバイオマスリサイクル株式会社

【環境配慮製品・サービス】
・鶏糞焼却によるバイオマス発電と資源循環（焼却灰販売）

※P22（地球温暖化防止分野）においても紹介

九州環境ビジネス大賞 優秀賞

みやざきバイオマスリサイクル発電所

九州環境ビジネス大賞については P 99 参照

環境配慮製品・サービスPR

【バイオマス発電による電力】
・バイオマス比率 100% のＲＰＳ法認定電力
年間 62,000 MWh の売電
（一般家庭　約 17,000 軒を賄う電力量）

【焼却灰（特殊肥料）の販売】
・焼却により高濃度に濃縮された、リン及びカリウムを豊富に含有する有機系肥料原料
年間 13,000 トンの販売

会社の沿革

平成 15 年 5 月　会社設立
平成 15 年 7 月　農林水産省補助事業　事業計画承認
平成 15 年 12 月　地元自治体と「立地及び環境保全協定書」を締結
平成 16 年 2 月　九州経済産業局へ「工事計画届出書」を提出（電気事業法による火力発電所）
平成 16 年 3 月　建設工事着工
平成 17 年 5 月　営業運転開始
平成 18 年 1 月　平成 17 年度バイオマス利活用優良表彰「農林水産省農村振興局長賞」を受賞
平成 18 年 11 月　第 11 回新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」を受賞
平成 20 年 12 月　第 5 回エコプロダクツ大賞「エコサービス部門　審査委員長特別賞」を受賞

1 日約 440t の鶏糞を受入・焼却しています

馬場　敬之社長から一言

当社は、地域の鶏糞を燃料とした日本初の大型バイオマス発電事業として、環境負荷の低減と宮崎県農畜産業の安定的成長に寄与し、より一層、地域に密着した「循環型社会の構築と地球環境の保全」をめざして、今後も努力してまいります。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒889-1301　宮崎県児湯郡川南町大字川南 4621-1
■TEL/FAX：0983-27-6810 / 0983-27-6204
■E-mail：yano@m-b-r.co.jp（総務課長　矢野健児）

有限会社 日ノ出

【環境配慮製品・サービス】
ビニール袋・電力を一切使用しない傘のしずく取り
「すいとるクリーン」

※P17（地球温暖化防止分野）においても紹介

九州環境ビジネス大賞についてはＰ99 参照

環境配慮製品・サービスPR

新機種は広告媒体として活用出来ます

【すいとるクリーン】
雨の日の傘のしずく対策として一般的に店舗や集合施設等で使用されているのが傘用ビニール袋。この傘用ビニール袋は短時間でゴミとなり再利用出来ません。また、ビニール袋から漏れる水は床を濡らし、転倒事故を引き起こす原因の一つです。そこで弊社が開発したのが、ビニール袋・電力を一切使用せず雨傘のしずくを拭き取る機器「すいとるクリーン」です。

誰もが通る建物の玄関で環境保全を啓発しながら、ＣＯ2 削減と安全性の向上を両立させる環境配慮型製品です。

会社の沿革

- 1988 年 12 月　（有）日ノ出プランニングを設立
- 2001 年 1 月　『すいとるクリーン』を開発開始する
- 2002 年 4 月　『すいとるクリーン』１号機誕生
- 2002 年 6 月　事務所を博多区那珂に移す
- 2002 年 10 月　社名を（有）日ノ出に変更
- 2006 年 8 月　日本特許取得　第 3845105 号
- 2006 年 10 月　米国特許取得　第 7124516 号
- 2007 年 2 月　事務所を博多区比恵町に移す
- 2008 年 10 月　中国特許取得　第 03814288.0 号
- 2008 年 10 月　第 22 回世界天才会議ブロンズ賞受賞
- 2008 年 11 月　実用新案取得　第 3146716 号
- 2008 年 11 月　福岡産業デザイン賞奨励賞受賞

試作機第１号、ここからの出発

白石　芳則社長から一言

すいとるクリーン発表から早や７年。
色々と取材や表彰、支援等を受け、知名度もＵＰして参りました。
多彩なビジネスモデルを構築し、販売促進、社会貢献を致します。

【お問い合わせ先】　■所 在 地：〒812-0014　福岡市博多区比恵町 17-16
■TEL/FAX：092-413-7531/092-413-7521
■U　R　L：http://www.suitoruclean.com

まるは油脂化学株式会社

【環境配慮製品・サービス】
・七色無添加石けんと天然ハーブ

※P59（環境保全・浄化分野）においても紹介

九州環境ビジネス大賞についてはＰ99 参照

環境配慮製品・サービスPR

七色石けんのこだわりは安心です！
人と環境にやさしい石けんを造ります。
石けんの色や香りは自然の成分を使い、
合成界面活性剤・合成着色料・酸化防止剤・保存料などは一切使用しません。
台所用、洗濯用は全成分表示義務はありませんが全成分表示しています。

あんしんな石けん＆生石鹸

会社の沿革

無添加石けんメーカーの老舗としてまるは油脂化学（株）は創業 77 年間三代に亘り、赤ちゃんやアトピー・敏感肌の方、にきびで悩んでいる方などに喜ばれるよう、日頃より原料・製造方法にこだわった石けん造りをつづけています。

平成 17 年　経営革新承認済み

昭和七年　創始　林 重右衛門

健康と地球環境を考えたライフスタイルの創造

この地球は自然界のバランスを保って活動しています。このバランスを断ち切らない様な製品造りと生活をしなければいけないと思います。そして一時的な利益や欲ではなく、永続可能な取り組みが出来ることを目指した経営活動をして行こうと思います。

【お問い合わせ先】　■所 在 地：〒830-0002　福岡県久留米市高野２丁目 8-53
■TEL/FAX：0942-32-9529/0942-39-4146　**フリーダイヤル**：0120-7716-54
■U　R　L：http://www.nanairo.co.jp

株式会社 アルム

福岡県

工場内風景

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコマテリアル（環境配慮新素材）

【企業概要】

アルムは、創業以来培ってきたアルミ加工技術とノウハウを駆使し、大型構造物や景観製品など様々な製品を製造しています。特に、近年では、アルミニウムの特性を活かした製品の研究開発を積極的に進め、アルミ繊維をはじめ環境に優しい製品を次々に開発しています。アルミ加工技術の新時代を拓くリーディング企業として高く評価されています。

■所 在 地：〒836-0067
福岡県大牟田市四山町 80-23
■TEL/FAX：0944-54-2135/0944-54-0547
■E-mail：alm.seni@pep.ne.jp
■U R L：http://bweb.pep.ne.jp/almoomuta
■代 表 者：代表取締役社長 藤吉 博保
■創業年月日：昭和 61 年 12 月 24 日
■従業員数：48 名
■資 本 金：1,500 万円
■売 上 高：決算期 H20.09 月 971 百万円

井上製氷冷蔵株式会社

福岡県

グリーンベルト・グリーンネット

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業 PR】

弊社は、「地球環境保全」と「ＣＯ2 削減」事業に取り組んでいます。
九州経済産業局・異分野連携新事業認定の環境に好ましい荷崩れ防止ベルト『グリーンベルト』と荷崩れ防止ネット『グリーンネット』の製造販売事業です。
＜グリーンベルト・グリーンネットとは＞ストレッチフイルムによる荷崩れ防止に変わる 1,000 回以上も使用出来る環境に好ましい商品です。
＜グリーンベルト・グリーンネットの主な特徴＞軽くて長持ち、低価格、簡単装着、３温度帯使用可能
＜グリーンベルト・グリーンネットの効果＞
・経費削減 ・ＣＯ2 の削減 ・作業時間の短縮 ・作業場での事故防止

■所 在 地：〒834-0061
福岡県八女市大字今福 639 番地
■TEL/FAX：0943-24-6003/0943-24-5999
■E-mail：inoue-g@forest.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.greenb.jp
■代 表 者：代表取締役 井上 裕文
■創業年月日：昭和 27 年 2 月
■従業員数：24 人
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：4.7 億円

株式会社 エクセレートジャパン

福岡県

超省エネ LED 蛍光灯販売及び代理店募集

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業概要】

超省エネ LED 蛍光灯の販売ならびに、ビジネスパートナー募集します。
CO_2、電気代 70%削減です。

■所 在 地：〒810-0033
福岡県福岡市中央区小笹 3 丁目 5-16-501
■TEL/FAX：092-401-0896/092-401-0897
■E-mail：info@exceleit.com
■U R L：http://www.exceleit.com/
■代 表 者：中嶋 康雄
■創業年月日：2008 年 12 月
■従業員数：５人
■資 本 金：115 万円
■売 上 高：4,000 万円予定

大牟田リサイクル発電株式会社

福岡県

大牟田リサイクル発電所の全景

地球温暖化防止分野 | 環境調和型エネルギー供給 | ごみ発電

【企業概要】
一般廃棄物であるＲＤＦ（ごみ固形化燃料）の焼却及び発電（サーマルリサイクル）。

■所 在 地：〒836-0011
福岡県大牟田市健老町 472 番地
■TEL/FAX：0944-41-4288/0944-41-4289
■E-mail：―
■U　R　L：―
■代 表 者：村松　清貴
■創業年月日：1999 年 1 月 26 日
■従業員数：5 名
■資 本 金：410 百万円
■売 上 高：1680 百万円

空研冷機株式会社

福岡県

大型の開放式冷却塔で地域冷暖房用として、あるいは工業用として使われ、集約による省スペースや省エネルギーが期待できます。

循環水は密閉回路のコイル内を流れるため、空気と直接接触することがありません。
そのため、循環水の濃縮や水質の変化がなく、循環水の管理が容易です。

病院等、閑静な環境が求められる場合に、最も適しています。

密閉式冷却塔（左上）
工業用冷却塔（左下）
極超低騒音型冷却塔（右下）

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | エネルギー利用効率化

【企業概要】
空研工業グループは創立以来、半世紀にわたって『快適環境空間』の提供を目指し、独自の技術を培って参りました。現在では国内有数の空調機器メーカーとして、全国に６支店と２営業所を展開し、官公庁、公共施設、大型ホテル、ドーム球場などさまざまな分野の空調を担当しております。また、海外においても高い品質と性能が評価され、東南アジアをはじめ諸外国の代表的な建築物で採用されています。
その中で空研冷機株式会社は空研工業グループの一員として、独自の技術で「冷却塔」の開発・設計・製造に日夜取り組んでおります。また、あらゆる産業界のニーズに応えるべく「冷却塔」のみならず「加熱塔」についても知恵と工夫を重ね、常に評価の高い製品を提供し続けております。
今、まさに地球温暖化が叫ばれており、冷却塔の果たす役割は大きなものがあります。
『水と空気による最適環境を創造しながら国際社会に貢献し続けていく』というグループ全体の理念を社員全員で共有し、関連企業として皆様のご期待に応えるべく努力を続けてまいります。

■所 在 地：〒823-0013
福岡県宮若市芹田 586 番地
■TEL/FAX：0949-32-1212/0949-32-1217
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.kuken-ct.co.jp/
■代 表 者：代表取締役社長　成清　重信
■創業年月日：1963 年 11 月 22 日
■従業員数：139 名
■資 本 金：67,650 千円
■売 上 高：46 億円

コクヨ九州販売株式会社

福岡県

ＩＳＯ１４００１の取得

コクヨグループ環境ビジョン

ISO14001を取得し、
関連法規制や要求事項を
遵守し、環境汚染の予防
への体制を構築して、
環境負荷への継続的改善に
つとめています。

ECOマーク

コクヨグループ環境ビジョン

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

地域に密着した NO.1 のサービスを展開
多様化するお客様のニーズに応えるため、
コクヨにしかできないオンリーワンの商品とサービス。
それが私たちの目指すものです。
これからもお客様一人ひとりの声をしっかり受け止め、
「ひらめき・はかどり・ここちよさ」をカタチにした商品と
地域に密着した営業スタイルで
創造的で快適なオフィスを実現するソリューション＆サービスをご提供していきます。

■所 在 地：〒812-0011　福岡県福岡市博多区博多駅前 2-20-1　大博多ビル 3Ｆ
■TEL/FAX：092-437-5953/092-437-5980
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.kokuyo-kyushu.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長　村岡　高明
■創業年月日：平成 13 年 10 月
■従業員数：171 名
■資 本 金：1 億 5,000 万円
■売 上 高：145 億 2,000 万円(平成 20 年度)

西部ガス株式会社

福岡県

家庭用燃料電池「エネファーム」（２００９年６月発売）

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | エネルギー利用効率化

【企業概要】

昭和５年の創業以来、都市生活や企業活動に欠かすことのできない都市ガスを絶やすことなくお届けし、現在では１１３万戸を超えるお客さまにご利用いただいています。そして、環境に優しい天然ガスを、安定的に供給するライフライン事業者としての社会的責務を担うと同時に、お客さまの生活を豊かにする価値あるサービスの提供を通じて、地球環境に、そして地域社会に貢献する企業を目指しています。

■所 在 地：〒812-8707
福岡市博多区千代１丁目 17-1
■TEL/FAX：092-633-2235/092-633-2289
■E-mail：wwwmaster@saibugas.co.jp
■U R L：http://www.saibugas.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 田中　優次
■創業年月日：昭和５年 12 月
■従業員数：1,535 名
■資 本 金：20,629 百万円
■売 上 高：－

J-POWER 電源開発株式会社

福岡県

J-POWER 電源開発株式会社

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

Ｊ－ＰＯＷＥＲグループは、エネルギー供給に携わる企業として環境との調和を図りながら、人々の暮らしと経済活動に欠くことのできないエネルギーを不断に提供することにより、日本と世界の維持可能な発展に貢献します。
◎地球環境問題への取り組み：エネルギー利用効率の維持向上、CO_2 排出の少ない電源の開発他
◎地域環境問題への取り組み：環境負荷の排出抑制、環境リサイクル事業他
◎透明性・信頼性への取り組み：環境マネジメントレベルの継続的改善

■所 在 地：〒812-0011
福岡事務所：福岡市博多区博多駅前 3-2-1
■TEL/FAX：092-472-3736/092-473-0660
■E-mail：webmaster@jpower.co.jp
■U R L：http://www.jpower.co.jp
■代 表 者：代表取締役 中垣 喜彦
■創業年月日：1952 年
■従業員数：2,200 名（単体）
■資 本 金：152,449 百万円
■売 上 高：単体：529,250 百万円（2008 年 3 月期決算）

新日本製鐵株式会社 八幡製鐵所

福岡県

代表的エコ製品（高効率無方向性電磁鋼板）

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業概要】

新日鐵グループは、技術先進性の拡大を通じて高級鋼主体の総合力ナンバーワン企業として、世界鉄鋼業の中で確固たる地位を確保するとともに、連結経営推進体制の整備・強化による主要事業部門の相乗効果の発揮により、社会の持続可能な発展に貢献していくことを目指しています。
八幡製鐵所はその中でも高級鋼主体の生産拠点として、様々なエコプロダクツ®の供給を通じて地球温暖化防止、環境保全等に積極的に貢献していくことを目指しております。なお詳細は当社発行の環境・社会報告書にて紹介しております。
当所の主なエコプロダクツ®
：省エネルギー・CO2 削減　⇒ 高効率無方向性電磁鋼板　（PR 写真）
使用例：ハイブリッド車用モーター
環境リスクマネジメント推進　⇒ 鉛フリーメッキ鋼板（エココート®）
家電用クロメートフリー、方向性電磁鋼板、NS エコパイル®

■所 在 地：〒804-8501
福岡県北九州市戸畑区飛幡１番１号
■TEL/FAX：093-872-6886/093-872-6849
■E-mail：－
■U R L：http://www.yawata.nsc.co.jp/
■代 表 者：執行役員八幡製鐵所長 明賀 孝仁
■創業年月日：昭和 45 年３月 31 日
■従業員数：15,083 人（単独社内在籍者）48,757 人（連結ベース）
■資 本 金：419,524 百万円
■売 上 高：4,826,974 百万円（連結 H20.3）

末松九機株式会社

福岡県

環境・省エネのコーディネーター：末松九機株式会社

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | エネルギー利用効率化

【企業ＰＲ】

【環境・省エネのコーディネーター：末松九機株式会社】

1914 年の創業以来、技術商社として取扱いメーカーの優秀な製品を提供し、きめ細やかなサービスの徹底により、数多くの顧客と緊密なパートナーシップを築き上げています。各種省エネ機器を取扱い、省エネコーディネーターとして、工場やオフィスビル等の省エネルギー関連の相談に応じています。

【主な環境配慮製品】

・安川電機　　（スーパー省エネ可変速ドライブ）
・荏原テクノサーブ　（省エネポンプ）
・荏原冷熱システム　（氷蓄熱システム）
・東芝キヤリア　　（省エネエアコン）　など。

■**所 在 地**：〒812-0017
福岡市博多区美野島 2 丁目 1 番 29 号
■**TEL/FAX**：092-441-1515/092-441-0982
■**E-mail**：k_sakaguchi@suematsu.co.jp
■**U　R　L**：http://www.suematsu.co.jp
■**代 表 者**：代表取締役　木原　清
■**創業年月日**：大正 3 年 7 月
■**従業員数**：316 名
■**資 本 金**：1 億円
■**売 上 高**：180 億円（平成 20 年度）

株式会社 正興電機製作所

福岡県

生物センサー・蓄電システム

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | エネルギー利用効率化

【企業概要】

当社は情報と制御の独創技術で、環境に優しく安全で快適な社会の実現をめざす企業として、幅広い分野にわたって、社会そしてお客様のお役に立てる製品・サービスを提供しております。

【環境・省エネ商品】

◆生物センサー：2 台のカメラでメダカの日常行動と異なる行動を比較し水質異常を検出できる 24 時間監視可能な装置です。

◆蓄電システム：夜間の電力を蓄電し、昼間のピーク時に応じた放電を行い、電気使用量の平準化を行います。自己消費を前提とした再生可能エネルギーとのシステム化も可能です。

■**所 在 地**：〒812-0008
福岡市博多区東光二丁目 7-25
■**TEL/FAX**：092-473-8831/092-473-8833
■**E-mail**：info@seiko-denki.co.jp
■**U　R　L**：http://www.seiko-denki.co.jp
■**代 表 者**：代表取締役社長
井上　信之
■**創業年月日**：1921 年 5 月
■**従業員数**：504 名（単体）、933 名（連結）
■**資 本 金**：23 億 2,300 万円
■**売 上 高**：174 億 3,200 万円（連結、08.12 期）

筑紫ガス株式会社

福岡県

永岡工場

地球温暖化防止分野 | 環境調和型エネルギー供給 | 地域熱供給

【企業 PR】

天然ガスは、メタン（CH4）を主成分としたガスで、硫黄分、その他の不純物を含まないため、燃焼しても硫黄酸化物（SOx）やススが発生せず、また地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素（CO_2）の排出量も石油より 20 ～ 30%少ない、クリーンなエネルギーです。

私たちは、こうした良質な特性を有する都市ガスの安全かつ安定した供給に日々努力しています。

■**所 在 地**：〒818-0061
筑紫野市紫 2 丁目 12-10
■**TEL/FAX**：092-923-3111/092-923-2759
■**E-mail**：soum@chikushi-gas.co.jp
■**U　R　L**：http://www.chikushi-gas.co.jp/
■**代 表 者**：前田　健吾
■**創業年月日**：昭和 39 年 8 月
■**従業員数**：65 名
■**資 本 金**：7,500 万円
■**売 上 高**：40 億円

テスコ・エコライティング株式会社

福岡県

照明器具で企業と環境に貢献

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業概要】

企業のコスト削減と CO_2 排出量削減、さらには施設内の照度改善を目的とした「照明器具で企業と環境に貢献」を目指す企業として、弊社はオリジナル照明器具を開発しています。TDDL シリーズは、工場・倉庫、ショッピングモール、遊技施設など様々な分野の企業で採用され、「明るさと省エネの両立」を実現してきました。

■**所 在 地**：〒812-0042
福岡県福岡市博多区豊 1 丁目 9 番 18 号
■**TEL/FAX**：092-432-7708/092-432-7707
■**E-mail**：f_info@ecolight.co.jp
■**U R L**：http://www.ecolight.co.jp
■**代 表 者**：石橋　三代次
■**創業年月日**：平成 7 年 5 月
■**従業員数**：30 名
■**資 本 金**：1,300 万円
■**売 上 高**：6 億円

TOTO 株式会社（TOTO LTD.）

福岡県

ネオレストハイブリッド

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業概要】

「ネオレストハイブリッドシリーズ」

超節水 5.5 リットルを実現した「ネオレストハイブリッドシリーズ」は、「ハイブリッド エコロジーシステム」を搭載しています。これは水道から直接流れる水と、内蔵タンクから加圧されて流れる水、2 つの水流を融合させた新しい洗浄技術です。これにより水圧に影響されないパワフルな洗浄力を実現し、従来の 13L（大小共通）に比べ約 65%もの節水を達成しました。

■**所 在 地**：〒802-8601
福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
■**TEL/FAX**：093-951-2052/093-951-2718
■**E-mail**：toshio.kamata@toto.co.jp
■**U R L**：http://www.toto.co.jp
■**代 表 者**：取締役社長 張本 邦雄
■**創業年月日**：1917 年 5 月 15 日
■**従業員数**：連結 23,935 名
単独 6,317 名
■**資 本 金**：355 億 7,900 万円
■**売 上 高**：4,645 億円

株式会社 ニシケン

福岡県

【環境配慮製品・サービス】
◎マルチドライミストシステムのレンタルおよび販売
◎空気清浄（オゾン、光触媒）のレンタルおよび販売
◎屋内外の光触媒施工および製品の光触媒加工
◎その他関連商品の販売

マルチドライミストシステム「モイスチャーミスト」

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

建設機材レンタル実績（売上・資産）九州 No.1 から『建設』『福祉』『環境』『食』の未来ビジョン実現へ

昭和 35 年に設立以来、建設工事関連の機械、資材のレンタルを中心に事業を行い、来年 50 周年を迎える。また、介護保険制度もと、福祉用具や介護用品のレンタル・販売も行っている。さらに現在、建設・福祉・環境・食の四つの事業の柱からなる NEW 未来ビジョンの実現に向けて取り組んでいる。

環境事業では、水道水を噴霧し、発生する気化熱で空間を冷却するマルチドライミストシステムのレンタル・販売などを行っている。炎天下の熱中症対策だけではなく、室内の静電気や乾燥対策にも有効な画期的な商品である。

■**所 在 地**：〒839-0804
福岡県久留米市宮ノ陣町若松 1-9
■**TEL/FAX**：0942-35-5840/0942-35-6355
■**E-mail**：nishiken@r-nishiken.co.jp
■**U R L**：http://www.r-nishiken.co.jp/
■**代 表 者**：代表取締役社長
水田　明義
■**創業年月日**：昭和 35 年 11 月
■**従業員数**：総計 345 名
■**資 本 金**：8 億 5,738 万円
■**売 上 高**：151 億円

西日本環境エネルギー株式会社

福岡県

鶏ふん発電所（みやざきバイオマスリサイクル㈱）

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー エネルギー利用効率化

【企業概要】

当社は、環境関連分野やエネルギー有効利用分野全般において事業の調査・提案等を行い、省資源・省エネルギーの実現と環境保全に大きく貢献しています。事業化事例として、宮崎県川南町において、地元養鶏農家などと共同で「みやざきバイオマスリサイクル㈱」を設立し、平成 17 年 5 月から鶏ふん焼却による発電事業を行っています。

■所 在 地：〒810-0012
福岡県福岡市中央区白金 1 丁目 17 番 8 号
■TEL/FAX：092-526-6701/092-526-6702
■E-mail：—
■U R L：http://www.neeco.co.jp/
■代 表 者：代表取締役社長 馬場　敬之
■創業年月日：平成 2 年 11 月
■従業員数：58 名
■資 本 金：1,010,000 千円
■売 上 高：—

西日本プラント工業株式会社

福岡県

風力発電設備

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

総合エネルギー設備などの 設計、調達、施工、メンテナンスまで一貫したサービスをご提供します。
・新エネルギー設備：環境にやさしい風力・太陽光発電設備やＬＮＧ設備等をお客様の立場で提案実現していくことで、環境問題解決に取組んでいます。
・プラズワイヤー工法：九州電力㈱が開発した金属コーティング技術で、鉄鋼構造物に対し長期間防錆効果の維持が可能な環境にもやさしい優れた工法として、当社関連会社の㈱プラズワイヤーがご提供します。

■所 在 地：〒810-8540
福岡県福岡市中央区高砂 1-10-1
■TEL/FAX：092-533-1719/092-533-1758
■E-mail：eigyo@npc21.jp
■U R L：http://www.npc21.jp
■代 表 者：代表取締役社長 石井　拓
■創業年月日：昭和 29 年 5 月
■従業員数：2,018 名
■資 本 金：1 億 5,000 万円
■売 上 高：497 億円

有限会社 日ノ出

福岡県

すいとるクリーン

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

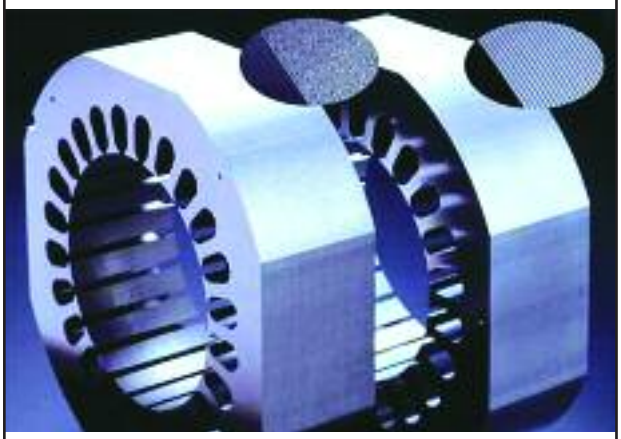
【企業概要】

雨の日の傘のしずく対策として一般的に店舗や集合施設等で使用されているのが傘用ビニール袋。この傘用ビニール袋は短時間でゴミとなり再利用出来ません。また、ビニール袋から漏れる水は床を濡らし、転倒事故を引き起こす原因の一つです。そこで弊社が開発したのが、ビニール袋・電力を一切使用せず雨傘のしずくを拭き取る機器「すいとるクリーン」です。環境に配慮しながら、ビニール袋のコスト削減と安全性の向上を両立させる製品「すいとるクリーン」を製造しております。

■所 在 地：〒812-0014
福岡県福岡市博多区比恵町 17-16
■TEL/FAX：092-413-7531/092-413-7521
■E-mail：hinode@suitoruclean.com
■U R L：http://www.eco-hinode.com
■代 表 者：白石　芳則
■創業年月日：昭和 62 年 12 月 25 日
■従業員数：4 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：4,000 万円

株式会社 三井ハイテック

福岡県



モーターコア

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

自動車用モータで環境に貢献

ハイブリッドカーの動力として使用されるモータは、高出力・高速回転・高信頼性が要求され、それに用いられるモータコアは品質要求が高く、家電・工業用モータにない難しさがある。

三井ハイテックでは、モータコアの生産においても、自社製の精密金型を使い薄板をプレス加工して、ハイブリッドカー用・モータコアの量産に成功した。

■所 在 地：〒807-8588
北九州市八幡西区小嶺二丁目 10 番 1 号
■TEL/FAX：093-614-1111/093-614-1200
■E-mail：sinji-kawatoko@mitsui-high-tec.com
■U R L：http://www.mitsui-high-tec.com/
■代 表 者：代表取締役社長 坂上 隆紀
■創業年月日：昭和 24 年 1 月 12 日
■従業員数：総計 1,605 名
■資 本 金：164 億 388 万円
■売 上 高：385 億 7,200 万円

三井物産株式会社 九州支社

福岡県

三井物産は全国 73 ヶ所に合計約 44,000 ヘクタールの社有林「三井物産の森」を保有し、100 年以上大切に守り続けています。

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

鉄鋼製品、金属資源、プロジェクト、自動車、船舶・航空、化学品、エネルギー、食料・リテール、コンシューマーサービス、情報産業、金融市場、物流の各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティクス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開

■所 在 地：〒812-0025 福岡市博多区 店屋町 1 番 35 号 博多三井ビル 2 号館 9F
■TEL/FAX：092-271-8135/092-271-8171
■E-mail：Ke.Aoyama@mitsui.com
■U R L：http://www.mitsui.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 飯島 彰己
常務執行役員九州支社長 渡邉 清孝
■創業年月日：昭和 22 年 7 月
■従業員数：5,906 名
■資 本 金：339,619 百万円
■売 上 高：17,009,056 百万円

株式会社 三森屋

福岡県

環境製品フェア

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【企業概要】

福岡市で 1946 年に文具・事務用品の販売会社として創業以来、常にお客様重視をモットーに、オフィスエンジニアリングをはじめ、高品質、環境配慮の文具・事務用品・オフィス家具・ＯＡ機器などの販売に努めています。
現代社会のオフィスで働く皆様へ、「環境配慮」「情報管理」「安全配慮」を軸として「使いやすさ」や「ゆとり」を感じながらも高い「生産性」を実現するオフィスづくりで皆様のお役に立ちたいと願っております。

ISO14001 ISO／IEC27001 認証取得

■所 在 地：〒812-0063
福岡市東区原田 1-45-14
■TEL/FAX：092-622-7090/092-622-7262
■E-mail：tkunitake@mimoriya.co.jp
■U R L：http://www.mimoriya.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 森 重道
■創業年月日：昭和 21 年 3 月
■従業員数：77 名
■資 本 金：6,000 万円
■売 上 高：42 億円

株式会社 安川電機

福岡県

工場の屋上に設置した風レンズ風車

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】
あらゆる機械の省エネルギーに寄与するインバータの生産は世界Ｎｏ．１、永年培った電動機技術とパワ変換技術を生かし、九州大学と共同 で独創的な［風レンズ風車・発電システム］を開発。現在中国甘粛省の沙漠にて、風レンズ風車６台、18ｋｗの灌漑・緑化用発電システムが稼働中。

■所 在 地：〒806-0004
北九州市八幡西区黒埼城石２番１号
■TEL/FAX：093-645-8801/093-631-8837
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.yaskawa.co.jp
■代 表 者：取締役社長 利島 康司
■創業年月日：1915年(大正４年)７月16日
■従業員数：連結 8,347名　単独 2,809名
■資 本 金：230億円
■売 上 高：連結 3,823億27百万円
単独 2,196億93百万円

株式会社 ミゾタ

佐賀県

バイオマスより機能性食品の抽出実験研究

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】
ポンプ・水門・上下水道事業など水に関わる総合エンジニアリングとして全国で営業活動をしています。新規事業として、バイオマス、新エネルギー関連に進出しています。特に、バイオマス分野では新技術で、機能性食品の開発研究を行っています。

■所 在 地：〒840-8686
佐賀市伊勢町15番１号
■TEL/FAX：0952-26-2551/0952-24-2336
■E-mail：kankyou@po.mizota.co.jp
■U　R　L：http://www.mizota.co.jp/
■代 表 者：取締役社長　井田　建
■創業年月日：1915年(大正４年)５月
■従業員数：381名(男子331名 女子50名)
■資 本 金：４億9,875万円
■売 上 高：90億円

株式会社 エコシステム

長崎県

風力発電設置コンサルティング

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】
環境に関する調査・研究、環境共生技術や情報システムの開発・販売を行うコンサルティング会社として設立。自社開発の風況解析システム（WEAS）や風況シミュレーションソフトを活用し、風況調査・システム設計・工事監理等、風力発電の総合的なコンサルティング技術を有する。また、青少年を対象にした自然学校等の企画・運営も行っている。

■所 在 地：〒852-8003
長崎県長崎市旭町8-20
■TEL/FAX：095-862-8026(代)/095-862-2567
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.pal.co.jp/ecosystem/
■代 表 者：代表取締役 菅 洋一
■創業年月日：昭和６年６月
■従業員数：６名
■資 本 金：1,000万円
■売 上 高：3,000万円

ケー・エム・テクノロジー株式会社

長崎県

オンサイトパターン除去システム「Micro Eraser®」

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

世界規模でシリコンを回収後リサイクルし、ソーラウエハとして出荷しています。

「オンサイトパターン除去」システムにより、パターン付きウエハを半導体工場敷地内から持ち出す事なく処理する事が可能となりました。

「オンサイトパターン除去」ではトラックに自社開発の「Micro Eraser®」を搭載し、何層にもなったパターンを工場内で瞬時に消去する事でお客様の機密情報を完全に保障します。

■所 在 地：〒856-0022
長崎県大村市雄ヶ原町 147-39
■TEL/FAX：0957-48-5808/0957-48-5810
■E-mail：info@kmtech.jp
■U R L：http://www.kmtech.jp
■代 表 者：森塚　計介
■創業年月日：2003 年 2 月
■従業員数：120 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：35 億 5,000 万円

株式会社 アースマテリアル

熊本県

パワーヒートパイプ

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | エネルギー利用効率化

地球環境に良い事を事業理念としあらゆる環境問題に取組む企業

産業廃棄物等の無害化処理を行い再生利用することを目的とする事業並びに地球温暖化を軽減可能な商品の提供

【取扱商品】

●パワーヒートパイプ関連商品
～農業・工業・医療・建築等の分野において利用可能で CO_2 の削減に貢献～
各種冷暖房器、温水器・乾燥機、廃熱脱流装置の熱回収機、岩盤浴等

●特殊凝固材商品
EMS（無害化特殊凝固材・土壌改良剤）ならびに廃棄物有効利用透水性商品

■所 在 地：〒861-5501
熊本県熊本市改寄町 2465 番地 2
■TEL/FAX：096-273-5607/096-273-5603
■E-mail：ems@lime.ocn.ne.jp
■U R L：http://www12.ocn.ne.jp/~ems/
■代 表 者：代表取締役
原嶋　裕治
■創業年月日：平成 7 年 4 月
■従業員数：総計 7 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：—

チッソ株式会社 水俣本部

熊本県

環境配慮製品の製造：液晶材料、被覆尿素肥料（LP コート）

地球温暖化防止分野 | 環境調和型製品 | エコプロダクツ

【化学業界のパイオニア】

1906 年創業の総合化学会社。同年 1 月鹿児島県に曽木電気（株）を設立、その電力を利用して 1908 年水俣市でカーバイドの製造を開始し化学工業へ進出した。この年日本窒素肥料（株）に改称、カザレー式による合成アンモニア製造に世界で始めて成功し、日本最大の電気化学メーカーへ発展した。その後合成硝酸や合成酢酸、塩化ビニールの企業化を次々実現、1 世紀に渡り日本の化学業界をリードしてきた。現在もエレクトロニクスの最先端技術である液晶やシリコン材料など独自の製品開発で社会に貢献している。

【環境に優しい製品】

昨今パソコン、テレビ、自動車の計器表示は液晶ディスプレイが主流になりつつあるが、チッソはその主要素材である「液晶」の製造、供給 メーカーとして世界トップクラスの評価を得ている。省エネルギーの面からも液晶ディスプレイは従来のブラウン管型に比較し消費電力が 1/3 程度のため、環境にも優しい製品である。

■所 在 地：〒867-8501
熊本県水俣市野口町一丁目 1 番地
■TEL/FAX：0966-63-2111/0966-63-0032
■E-mail：—
■U R L：http://www.chisso.co.jp
■代 表 者：常務執行役員
森田　美智雄
■創業年月日：明治 39 年 1 月
■従業員数：586 名（09 年 4 月現在）
■資 本 金：78 億 1,396 万円
■売 上 高：08 年 2,500 億円（連結）

株式会社 藤島

大分県

◎ソーラー付ＬＥＤ照明「スフィア街路灯」
・地球温暖化ガスCO_2排出ゼロ、電気配線不要で、ゼロエネルギー、災害時の安全灯として最適。
・不日照でも６日間ＯＫ。
・価格も８０万円と他メーカーと比べて、割安（他メーカー１００万以上）
・インフラ未整備の後進国でも可。
・現在、全国各地の販売代理店を募集中。

ソーラー付ＬＥＤ照明「スフィア街路灯」

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

会社の沿革
・昭和３９年別府市で、舶来のエアコン販売で創業する。
・昭和６２年ガラス特殊加工部門を併設する。
・平成１５年「豊の国ものづくり大賞」で、大分県知事表彰
・平成１７年ＬＥＤの新光源として「スフィア光源」の特許実施権を取得
・平成１８年経済産業省の研究開発補助金の認可
・平成１８年大分県並に大分市のトライアル発注事業者（随意契約が可能）の認定
・平成１８年間接照明器具（Ｃ－ウェイブ）で、特許取得
・平成２０年「スフィア街路灯」で、異業種交流財団の優秀製品賞と中小企業庁長官賞を受賞
・平成２０年「元気なものづくり中小企業 300 社」に選定
・平成２１年「中小企業優秀新技術・新製品賞」奨励賞受賞

■所 在 地：〒870-0946
大分市大字曲 782 番地
■TEL/FAX：097-569-3145/097-569-3143
■E-mail：kouji-f@gh-fuji.co.jp
■U R L：http://www.gh-fuji.co.jp
■代 表 者：藤島　康司
■創業年月日：昭和 39 年 9 月
■従業員数：12 名
■資 本 金：25,000 千円
■売 上 高：150,000 千円

株式会社 内山建設

宮崎県

ひむかバークは、グラウンドや法面緑化に活用されています。

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】
建設業として、公共事業の土木工事を中心に、民間企業の土木建築工事を営業しています。
新規事業として、宮崎県産木材の加工時に発生する産業廃棄物である樹皮を、土壌改良材や緑化資材としてリサイクルしています。
また、宮崎県発の微生物畜産資材の製造事業にも取組んでいます。

■所 在 地：〒883-0021
宮崎県日向市財光寺 1360-1
■TEL/FAX：0982-52-6285/0982-52-6286
■E-mail：info@uchiyama-const.com
■U R L：http://www.uchiyama-const.com
■代 表 者：内山　雅仁
■創業年月日：昭和 30 年 4 月
■従業員数：28 人
■資 本 金：39,000,000 円
■売 上 高：795,134,078 円

清本鐵工株式会社

宮崎県

平成 20 年、宮崎県門川町に設立された「㈱フォレストエナジー門川」は、杉・檜等の廃棄樹皮を利用し、粉砕、乾燥、圧縮成型の工程を経てバイオペレットへ再生する企業です。
今までゴミとして廃棄処分していた樹皮を新バイオエネルギーへ再生すると共に、CO_2 削減にも貢献出来ると期待されています。
本設備の生産量は年間 15,000 トン（最大生産量 25,000 トン）で日本最大級の規模です。バイオペレットはクリーンな新エネルギーであり化石燃料の代替品として、今後、一層注目度は高くなりエネルギー変換の救世主として期待されています。

木質ペレット製造設備

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】
当社は、石油・化学・発電・原子力関連の機器、船舶関連鋳造品、各種工場プラントのメンテナンス、橋梁・大型鋼構造物、食品関連の過熱蒸気調理器・製菓装置、廃棄物関連の焼却・動物残渣処理設備、養殖飼料製造、空調、水門、除塵機、各種配管工事、環境関連で上水下水処理・プランクトン処理・農業水産廃水処理、木質ペレット設備など幅広い事業を展開しています。最近の環境関連トピックスとしては廃材をリサイクルし燃料用途の国内最大級木質ペレット製造設備を稼動させバイオマス事業に着手しました。

■所 在 地：〒889-0595
宮崎県延岡市土々呂町 6-1633
■TEL/FAX：0982-24-1111/0982-24-1145
■E-mail：gotou-syu@kiyomoto.co.jp
■U R L：http://www.kiyomoto.co.jp
■代 表 者：清本　英男
■創業年月日：昭和 12 年 12 月
■従業員数：450 人
■資 本 金：9,500 万円
■売 上 高：239 億円

みやざきバイオマスリサイクル株式会社

宮崎県

みやざきバイオマスリサイクル発電所

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

当社は、地域の鶏糞を燃料とした日本初の大型バイオマス発電事業として、環境負荷の低減と宮崎県農畜産業の安定的成長に寄与し、より一層、地域に密着した「循環型社会の構築と地球環境の保全」をめざして、今後も努力してまいります。

■**所 在 地**：〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南 4621-1
■**TEL/FAX**：0983-27-6810 / 0983-27-6204
■**E-mail**：yano@m-b-r.co.jp
■**U R L**：—
■**代 表 者**：馬場　敬之
■**創業年月日**：平成 15 年 5 月
■**従業員数**：14 名
■**資 本 金**：1 億円
■**売 上 高**：11 億円

株式会社 アマミファッション研究所

鹿児島県

外　観

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

奄美市（当時 名瀬市）の誘致企業として平成８年繊維製品製造業として創業。当初より、一貫して奄美の地域資源活用にこだわり、絶えず道徳経済一体（三方善）の精神のもと、課題解決へ向けて研究開発・商品開発に取り組んでいます。近年では、繊維、染色分野で蓄積された技術をもとに奄美の未利用天然資源を利活用した化粧品原料や健康食品原料を開発し、美と健康、癒しをテーマに、世の中のお役に立てるものづくりを推進しています。

■**所 在 地**：〒894-0773
鹿児島県奄美市名瀬朝戸 269-3
■**TEL/FAX**：0997-54-9181/0997-54-9182
■**E-mail**：amami@luc-group.co.jp
■**U R L**：—
■**代 表 者**：吉川　卓伸
■**創業年月日**：1996 年 8 月
■**従業員数**：20 名
■**資 本 金**：10,000,000 円
■**売 上 高**：—

南国殖産株式会社

鹿児島県

エコステーション

地球温暖化防止分野 | 環境調和型エネルギー供給 | 地域熱供給

『豊かな街づくり、生活づくりに貢献』を経営理念とし、東京及び九州全域に拠点を設け、各地域に密着した事業を展開する総合商社

ガソリン、灯油、携帯電話といった地域の人々の生活に必要なものから、建設資材、空調設備、水道機材、エレベータ等都市空間や産業の根幹となる商品まで多岐に亘り、時代の変化に柔軟に対応し、ニーズを先取りした商品・サービスを提供。

近年、情報通信分野をはじめ、エコプロジェクトの第一歩である自動車用の液化天然ガスを供給するエコステーションの開業、住宅用太陽光発電の販売強化等、新規事業への取組みを積極的に行っている。

■**所 在 地**：〒890-0053
鹿児島市中央町 18-1
■**TEL/FAX**：099-250-5215/099-258-9222
■**E-mail**：h-nomaguti@nangoku-group.com
■**U R L**：http://www.nangoku.co.jp
■**代 表 者**：代表取締役社長
永山　在紀
■**創業年月日**：1945 年 3 月
■**従業員数**：総計 817 名
■**資 本 金**：5 億円
■**売 上 高**：1,551 億円（08/9 月期）

日本ガス株式会社

鹿児島県

鹿児島工場全景

地球温暖化防止分野 | 環境調和型エネルギー供給 | 地域熱供給

【企業概要】

当社は、都市ガス事業者として、環境に優しいクリーンエネルギー「天然ガス」を供給しています。

現在、鹿児島市を中心に一般家庭をはじめ、商業用、医療用、工業用、空調用など約 15 万件のお客様に都市ガスをお届けするとともに、コージェネ設備、空調、天然ガス自動車など、省エネ、環境保全、経済性に優れたエネルギー利用技術をお客様に提案しております。また、南九州一円 (鹿児島県・宮崎県) のお客様へタンクローリー車によるＬＮＧ(液化天然ガス) 卸供給事業も行っております。

■**所 在 地**：〒890-8501
鹿児島市中央町 8 番地 2
■**TEL/FAX**：099-255-1181/099-254-7040
■**E-mail**：y-fukuyoshi@nihongas.co.jp
■**U R L**：http://www.nihongas.co.jp
■**代 表 者**：津曲　貞利
■**創業年月日**：昭和 16 年 8 月
■**従業員数**：251 名
■**資 本 金**：64,500 万円
■**売 上 高**：1,904,000 万円

日本浄水管理株式会社

鹿児島県

NJK

地球温暖化防止分野 | 下水・し尿処理 | 下水処理

【企業概要】

①上下水道、し尿、水産、食品工業及び畜産廃水処理施設維持管理
②廃水処理施設設計施工

■**所 在 地**：〒891-0132
鹿児島市七ツ島 1 丁目 2 番 15 号
■**TEL/FAX**：099-261-7500/099-261-7555
■**E-mail**：n-josui@n-josui.co.jp
■**U R L**：http://www.n-josui.co.jp/
■**代 表 者**：西　義哉
■**創業年月日**：昭和 54 年 3 月
■**従業員数**：120 名
■**資 本 金**：5,000 万円
■**売 上 高**：７億円

株式会社 風憩セコロ

東 京 都

ＣＬＥＡＮＥＮＥＲＧＹ＋ＬＡＮＤＳＣＡＰＥ

地球温暖化防止分野 | 再生可能エネルギー・省エネルギー | 新エネルギー

【企業概要】

風憩セコロは特別な事をしなくても、普通に使って環境・福祉・防災に役立つ製品を創っています。

・レスキューベンチ「スクーザ」
・避難誘導サイン「ヒカルサ」
・ソーラー照明灯「ソライト」
・ハイブリッド照明灯「フーライト」
・ソーラーフットライト「ソランタン」
・バリアフリーてすり「憩木」
・ユニバーサル防護柵「ビスタ」
・リサイクル合成木材「セコロウッド」
・下水道事業団てすり「GT」
・アルミ製高欄「ＳＰ・ＨＴ・ＳＹ」

■日本風力エネルギー協会会員

■**所 在 地**：〒101-0047
東京都千代田区内神田 1-2-15　5F
■**TEL/FAX**：03-5282-3351/03-5282-3352
■**E-mail**：h-yamaguchi@fukei-s.com
■**U R L**：http://www.fukei-s.com
■**代 表 者**：花田　正実
■**創業年月日**：1999 年 10 月
■**従業員数**：25 名
■**資 本 金**：2,500 万円
■**売 上 高**：720,000（単位：千円）

株式会社 麻生

福岡県

㈱麻生・事業スキーム

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業概要】

【セメント製造で培ったノウハウの活用】
さまざまな廃棄物を、セメント工場の原料あるいは燃料として使用するノウハウをもとに、廃棄物の性状・特性に合わせて、中間処理、事前処理を含めた最適なリサイクルシステムを提案する。

【同業者・異業種とのコラボレーション】
麻生グループの枠にこだわることなく、セメント各社あるいは異業種とのネットワークを活用し、広いフィールドで、さまざまな廃棄物のリサイクルや処理を行うことにより、常に新たなビジネスチャンスを模索・展開している。

【国内初の医療廃棄物リサイクルシステム】
米国ステリサイクル社の特許「ＥＴＤ（高周波滅菌処理）システム）」を利用した医療廃棄物の処理＆リサイクル施設「エコノベイト響」をグループ会社・麻生鉱山㈱とともに完成させた（所在地：北九州エコタウン内）。
このシステムでは、感染性・非感染性を問わず、全ての医療廃棄物の処理が可能で、セメント工場あるいは製紙工場で使用する燃料（ＲＤＦ）を製造することにより、完全なリサイクルを行っている。また、焼却システムではないため、ダイオキシン類の発生がない「環境重視型のシステム」である。

■**所 在 地**：〒820-0018
福岡県飯塚市芳雄町 7-18
■**TEL/FAX**：0948-21-2807/0948-24-1290
■**E-mail**：―
■**U R L**：http://www.aso-group.co.jp/aso/
■**代 表 者**：代表取締役社長 麻生　泰
■**創業年月日**：明治 5 年
■**従業員数**：1,700 名
■**資 本 金**：30 億 8,000 万円
■**売 上 高**：270 億円

株式会社 エー・アール・シー

福岡県

会社全景（上）
再生 RM25（左下）・再生 CR40（右下）

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】
当社は 82 年より環境問題に即応した事業展開の研究開発に着手。90 年より産業廃棄物処理業許可取得・産業廃棄物を利用し、畜産用脱臭剤・ペット用排泄物処理材・水分吸着剤を開発・販売開始。93 年より建設副産物の処理と再生製品の生産販売を開始。建設廃棄物再生処理施設（コンクリート・アスファルト塊）　再生認定製品名：再生 CR40・再生粒調砕石　畜産用脱臭剤 DAM-100　水分吸着脱臭剤 WAM-1　ペット用排泄物処理材 WAM-3

■**所 在 地**：〒820-1101
鞍手郡小竹町大字御徳 13-43
■**TEL/FAX**：09496-2-2023/09496-6-3032
■**E-mail**：arc62016@mint.ocn.ne.jp
■**U R L**：―
■**代 表 者**：大塚　貞藏
■**創業年月日**：1955 年 4 月
■**従業員数**：8 名
■**資 本 金**：1,800 万円
■**売 上 高**：1 億 2,000 万円

株式会社 エコウッド

福岡県

木材・プラスチック再生複合材「エコ M ウッド」

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】
「リサイクル商品だからどんなものでも良い」というのではなく、ISO9001 と JIS を 2 本柱に「通常に使えるものを、見かけも一番、品質も一番、安全も一番」ということに拘って製品を作っております。

【環境配慮製品・サービス】
木材・プラスチック再生複合材「エコ M ウッド」の製造・販売

■**所 在 地**：〒808-0021
北九州市若松区響町 1 丁目 12-1
■**TEL/FAX**：093-751-2424 / 093-751-2430
■**E-mail**：info@eco-wood.jp
■**U R L**：http://www.eco-wood.jp
■**代 表 者**：和田　理
■**創業年月日**：平成 14 年 7 月 29 日
■**従業員数**：31 名
■**資 本 金**：3 億円
■**売 上 高**：6 億円

エス・シー・マテリアル株式会社

福岡県

本社外観

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化、産業廃棄物処理使用済製品等リサイクル

金属リサイクル事業
「金属加工リサイクル」を手掛けて半世紀。市内唯一のシュレッダープラントなどの施設を保有。
産業廃棄物処理事業
地球環境の保護を第一に考えた事業展開。効果的で環境を重視した施設整備を進めている。
自動車リサイクル事業
自動車のリサイクルもお任せ。回収から処理までトータルで事業を展開中である。
建造物解体事業
豊富な経験と確かな技術で事業を推進。安全、そして確実に建造物を解体処理している。

■所 在 地：〒812-0065
福岡県福岡市東区二又瀬新町 13-38
■TEL/FAX：092-621-2233/092-611-6873
■E-mail：info@scmaterial.co.jp
■U R L：http://www.scmaterial.co.jp/
■代 表 者：代表取締役社長 工藤 俊治
■創業年月日：昭和 27 年 2 月
■従業員数：総計 44 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：52 億 404 万円

大谷化学工業株式会社

福岡県

社屋・処理場

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】
創業以来（1961 年 3 月）、写真現像過程で排出される廃液及びフィルム等に含有する銀のリサイクル事業を通じ、有効資源の再生に貢献してまいりました。また、銀回収後の残渣を始めとする産業廃棄物の有効利用や適正処理にいち早く取り組み、「環境保全」のプロフェッショナルとして「資源リサイクル」を念頭におき、あらゆる角度からの環境負荷低減を提唱することにより、社会に貢献する企業を目指しています。
【主な商品・サービス】■産業廃棄物処理事業 ■廃棄物コンサルティング事業 ■貴金属及びレアメタル事業

■所 在 地：〒811-2304
福岡県糟屋郡粕屋町仲原 2567 番地
■TEL/FAX：092-621-7855/092-611-8278
■E-mail：gate@7855.jp
■U R L：http://www.7855.jp
■代 表 者：代表取締役 大谷 勝己
■創業年月日：昭和 36 年 3 月
■従業員数：40 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：7 億 100 万円

株式会社 ガイア

福岡県

①強力脱臭システム（4 重脱臭）　②低温乾燥・高速処理（6 ～ 9 時間）
③コンパクト設計（縦型、横型）　④低コスト（熱媒体油で遠赤外線効果）
⑤強力破砕ヘリカル内臓

100kg/日処理

●韓国原子力研究所チームによる開発
●屋内使用で操作はとても簡単
●価格は驚くほどリーズナブル（安い）

真空乾燥粉砕方式

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント 廃棄物処理装置

【企業概要】
【環境配慮製品・サービス】
食品残さ資源化装置の研究開発と製造、販売。（特許・実用新案 39 件）

◎有機性廃棄物処理統合システム
◎エコフィード製造装置
◎大型乾燥処理プラント注文製作
◎紙おむつ炭化処理機

■所 在 地：〒815-0033
福岡市南区大橋 1-8-1　大橋中央ビル 307 号
■TEL/FAX：092-551-5001/092-405-5650
■E-mail：imaizumi@nacs.asia
■販 売 元：キャタピラー九州（株）
■代 表 者：代表取締役 崔 信 黙
■創業年月日：1992 年 4 月
■従業員数：37 人
■資 本 金：5 億円
■売 上 高：5 億円

株式会社 環境開発

福岡県

PET フレーク

PETベール

ペットボトル再生処理施設

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

福岡市及び周辺地域におけるし尿汲み取り並びに衛生設備業者の統合から出発した当社は、時代の変遷と共に道路・上下水道管の維持管理及び更生工事、公園・海浜等の清掃等、市民生活に直結した都市施設の保全業務に漸次、業務領域を拡大してきた。

近年は資源循環型社会構築の一環としてリサイクル事業にも取り組んでいる。平成 12 年 3 月、福岡市西区太郎丸に「環境開発リサイクルプラント」を建設し、同年 4 月から完全施工された「容器包装リサイクル法（略称）」に伴う、『空きびん・ペットボトル選別処理事業』を福岡市から PFI 方式により受注した。また平成 15 年度からは『ペットボトル再商品化（再生処理）事業』も財団法人日本容器包装リサイクル協会の登録業者として操業している。

■所 在 地：〒812-0041
福岡市博多区吉塚 6 丁目 6-36
■TEL/FAX：092-611-5231/092-611-5238
■E-mail：somu@kankyo-k.co.jp
■U R L：http://www.kankyo-k.co.jp
■代 表 者：代表取締役
牟田　義彦
■創業年月日：昭和 39 年 5 月
■従業員数：329 名
■資 本 金：4 億 7,600 万円
■売 上 高：63 億 100 万円

株式会社 環境施設

福岡県

再生砂製造プラント（左上）/ 改良土・再生砕石製造プラント（右上）
再生　生コンクリートプラント（下）

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

自然環境との融和を考え、蓄積した知識と技術を生かす
昭和 62 年ビル建物管理・産業廃棄物処理・建設業として創業した弊社は、「確かな技術で地域社会に貢献する」をモットーに下水道維持管理・道路維持管理・浚渫工事等の地域環境に密接した事業内容に拡大してきた。その後、弊社事業のもうひとつの柱である建設業界においても、循環型社会形成の一役を担うには、廃棄物の再利用が不可欠と考え平成 7 年に建設系汚泥の処理プラント導入を皮切りに建設発生土、がれき類、廃木材、混合廃棄物等の様々な産業廃棄物の再生リサイクルプラントを設置し、公共工事から民間工事に至るまで幅広く活用して頂いております。
充実した車輌設備
あらゆる状況に対応すべく収集運搬車、強力吸引車、清掃車、移動式処理（改良）機械、各種建設機械等、様々な特殊車輌・特殊機械設備を保有し、環境整備事業、環境配慮型建設工事（現場発生材再利用）を行なっています。
主な再生土木資材の販売品目
流動化処理土・再生生コン・再生砂・荒め砂・改良土・遮水性改良土・軽量盛土材（環境ライトソイル）・再生クラッシャーラン・再生粒調砕石・木チップ
現場再利用
工事現場においてはそれぞれの用途に応じた移動式リサイクル機械を使用して、土質改良工事、岩・コンガラ破砕工事、伐採木破砕・チップ法面吹付け工事、汚泥を使った気泡混合軽量盛土工事（環境ライトソイル工法）等、現場内再利用に取組んでいます。

■所 在 地：〒812-0013
福岡市博多区博多駅東 1 丁目 3 番 21 号
（事業所）筑紫野市大字山家 2060 番地 7
■TEL/FAX：092-926-6168/092-926-6123
■E-mail：k-shisetsu@par.odn.ne.jp
■代 表 者：代表取締役
田中　直継
■創業年月日：昭和 62 年 10 月 20 日
■従業員数：120 名
■資 本 金：4,000 万円
■売 上 高：310,300 万円

財団法人 九州先端科学技術研究所

福岡県

財団法人 九州先端科学技術研究所

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

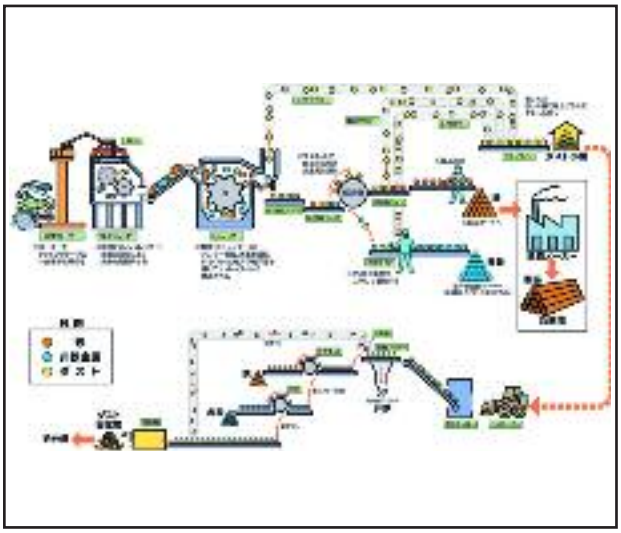
企業概要

本財団は、アジア太平洋を中心とした国際的な産学官の協調の下で、システム情報技術をはじめとして、ナノテクノロジーなどの先端科学技術並びに関連する科学技術分野に関する研究開発、内外関係機関との交流及び協力、コンサルティング、情報の収集および提供、人材育成等を行うことにより、地域の関連企業の技術力・研究開発力の向上及びシステム情報技術をはじめ先端科学技術等の発展と新文化の創造を図り、もって九州地域におけるシステム情報技術をはじめ先端科学技術等に係わる産業の振興と経済社会の発展に資することを目的とする。

■所 在 地：〒814-0001 福岡県福岡市早良区
百道浜 2-1-22　福岡 SRP センタービル 7F
■TEL/FAX：092-852-3450/092-852-3455
■E-mail：soumu@isit.or.jp
■U R L：http://www.isit.or.jp
■代 表 者：理事長
芦塚　日出美
■創業年月日：平成 7 年 12 月
■従業員数：32 名
■資 本 金：基本財産出資金　3 億円
■売 上 高：—

九州メタル産業株式会社

福岡県



金属加工処理＜工程図＞

資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化 使用済製品等リサイクル

平成 15 年 12 月 ISO14001 を認証取得

昭和 47 年、始まりは「わがまちを美しくしたい」という思いから、以来 30 数年私たちはリサイクル事業や環境リスクを低減した産業廃棄物の処理事業を通じて、地域社会に貢献してきました。平成 15 年 12 月に本社工場及び鳥栖営業所にて、翌年 11 月には福岡、直方、大牟田を含めた全営業所にて ISO14001 を認証取得しました。今後も環境負荷の改善および軽減に努めるとともに、限りある資源の有効活用を通じて、地域社会に「安心、安全、快適でときめきのある」生活環境を提供することに努めます。

九州有数の処理能力を持つシュレッダープラントによって、金属ゴミを再び原料として分別リサイクル

金属ゴミは細かく破砕されながら、「鉄」「鉄以外の金属」「シュレッダーダスト」に分類。「鉄」は製鋼業の原料としてリサイクルされ、「鉄以外の金属」は比重の違いを利用し、特許を取得した「アルミニウム選別プラント」でアルミニウムとステンレスや銅、真鍮などの「ミックスメタル」に選別。「シュレッダーダスト」は減容固化処理後に埋立処分される。

■所 在 地：〒803-0801
北九州市小倉北区西港町 62-4
■TEL/FAX：093-582-6143/093-582-6195
■E-mail：kms@kms.nnr.co.jp
■U R L：http://www.nishitetsu.ne.jp/kyusyumetal/
■代 表 者：代表取締役社長 池尻 徹男
■創業年月日：昭和 47 年 5 月
■従業員数：総計 130 名（H21.4.1 現在）
■資 本 金：4 億 5 千万円
■売 上 高：60 億円（H20 年度決算）

有限会社 共栄資源管理センター小郡

福岡県

緑のリサイクル

資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業 PR】

「リサイクル推進宣言都市」小郡市（福岡県）の一般廃棄物の収集運搬、資源ごみの回収処理を受託。高性能粉砕機を車輌に搭載した「グリーンザウルス」を開発し、「緑のリサイクル」に取り組んでいる。「信頼・環境・人が原点です」を企業理念として、資源循環型エンジニアリング企業と ISO14001・9001 の認証取得など循環型社会の構築をめざす。

「緑のリサイクル」事業

1999 年 4 月から小郡市の委託を受け、グリーンザウルスを使用し、市内全域の家庭や街路樹・公園などの剪定枝リサイクル事業を行っている。粉砕されたチップは公園・緑地の植栽の雑草抑止材、庭木・生け垣のマルチング材、堆肥の副資材、畜舎の敷料などに使用されている。

■所 在 地：〒838-0121
福岡県小郡市上岩田 766 番地
■TEL/FAX：0942-72-0497/0942-73-3870
■E-mail：info@kyoeisigen.co.jp
■U R L：http://www.kyoeisigen.co.jp
■代 表 者：代表取締役 野﨑 千尋
■創業年月日：1990 年 4 月
■従業員数：35 名
■資 本 金：550 万円
■売 上 高：3 億 3,000 万円

光和精鉱株式会社

福岡県

光和精鉱㈱ 戸畑製造所（右上）
産廃焼却炉と２次燃焼炉（左下）

資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

〈廃棄物の完全リサイクルとゼロエミッション処理〉

重金属類の分離・回収技術である「塩化揮発法」と製鉄ダストの再資源化処理技術を基盤技術として、製鉄集塵ダストを主原料とした生産設備に産業廃棄物を取り込んで処理し、リサイクル製品を製造して、「廃棄物の完全リサイクルとゼロエミッション」を達成している。再資源化製品の出荷量は製鉄原料が月間 1 万 1,000 トン、セメント用鉄原料が同 3,000 トン、非鉄金属製錬用が同 250 トンなどとなっている。

〈処理困難物の処理に定評〉

塩素系廃棄物の処理は国内トップレベルの実績を持ち、その処理実績は塩酸換算量で月間 1,200 トンに達している。

また、溶融飛灰など重金属含有（鉛、亜鉛、カドミウム、等）廃棄物も、「塩化揮発法」を適用して完全リサイクル処理を志向した取り組みを実施している。

更に、近年ではダイオキシン類含有廃棄物や POP s 系廃農薬の無害化処理にも実績を積み重ねている。その他、反応性廃棄物の処理についても、多くの処理実績を保有しており、処理困難物の比重を更に高めつつある。（処理できないものは PCB と水銀含有汚泥のみ）

■所 在 地：〒804-0002 福岡県北九州市戸畑区大字中原 46-93（新日鐵㈱戸畑構内）
■TEL/FAX：093-872-5155/093-882-3500
■E-mail：info@kowa-seiko.co.jp
■U R L：http://www.kowa-seiko.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 小寺 八郎
■創業年月日：昭和 36 年 2 月
■従業員数：139 名（09.01 月現在）
■資 本 金：10 億円
■売 上 高：66 億円（09.3 月期）

株式会社 サイム

福岡県

平成 18･19 年度地域新規産業創造技術開発費補助事業（経産省）により、0.003 秒でプラスチックの種類を選別するシステムを開発した。

プラスチック選別装置実証機

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化 中古品流通

【企業概要】

株式会社サイムは、21 世紀の社会生活基盤固めと継続的な社会発展に貢献できる企業を目指します。これらの実現に向けて「21 世紀は CYCLE TIME」をキャッチフレーズに、省資源・環境保全を目的とし、あらゆるリサイクルを見つめた事業が必要であると考え、会社の名称を「CYME= サイム」としました。具体的にはパソコンのリユース・リサイクル、OA 機器、廃プラスチックのリサイクル事業を行いつつ、リサイクルに必要な設備･システム（圧縮梱包機パワーキュウブ、プラスチック超高速識別機等）を開発しています。

■所 在 地：〒820-0609
福岡県嘉穂郡桂川町吉隈 430-42
■TEL/FAX：0948-20-2081/0948-65-3795
■E-mail：cyme@saimu-net.ne.jp
■U R L：http://akane.saimu-net.ne.jp
■代 表 者：土田　保雄
■創業年月日：平成 3 年 3 月
■従業員数：30 人
■資 本 金：2,300 万円
■売 上 高：449 百万円

株式会社 サニックス

福岡県

㈱サニックスエナジー苫小牧発電所

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化、有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

環境衛生に関するサービスを行うことを目的とし、一般家庭向けの環境衛生に係わる施工等を行うホーム・サニテーション事業（ＨＳ事業部）と、法人向けの環境衛生に係わる施工等を行うエスタブリッシュメント・サニテーション事業（ＥＳ事業部）、および廃プラスチックの燃料化・循環型発電システム・有機廃液の処理を行う環境資源開発事業（環境資源開発事業部）を中心として事業を行う。

■所 在 地：〒812-0013
福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1-23
■TEL/FAX：092-436-8870（代）/092-436-8883
■E-mail：postmaster@sanix.co.jp
■U R L：http://sanix.jp
■代 表 者：代表取締役 宗政　伸一
■創業年月日：1975 年（昭和 50 年）4 月
■従業員数：1,673 名
■資 本 金：140 億 4,183 万円
■売 上 高：26,510 百万円（連結）

株式会社 サンケン･エンジニアリング

福岡県

ラブ・マシーン　SRM-50-45

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント

破砕困難物を効率的に破砕

廃棄物の有効利用が求められる中、軟質破砕をより効率的に低コストで行いたいという需要にこたえる形で、販売台数を順調に伸ばしている。特に 1 軸破砕機は既に３００台を突破し、全国の民間・官公庁の破砕現場で活躍している。今後更なるリサイクル需要にこたえる充実した機能で 2 軸破砕機も含め販売拡大を図る。

ラブ・マシーンで竹・剪定枝・草・ツル・水草等を高速堆肥化

近年特に脚光を浴びだした竹肥料の中でも最高級の品質を作り出す機械「ラブ・マシーン」。生竹をラブ・マシーンで揉・摺りされた竹粉は、そのまますぐに畑に使用でき、糖度の高い果樹、おいしい野菜ができるという報告が全国から続々と寄せられている。竹・剪定枝等を焼却せずに土壌改良剤や堆肥として検討している自治体や民間業者からの問合せが増えている。

■所 在 地：〒811-2413
福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲七苫 501 番地 1
■TEL/FAX：092-957-4380/092-947-1379
■E-mail：kankyo@sanken-eng.com
■U R L：http://www.sanken-eng.co.jp/
■代 表 者：代表取締役社長 林田　剛志
■創業年月日：昭和 41 年 5 月
■従業員数：総計 90 名
■資 本 金：9,000 万円
■売 上 高：20 億円

有限会社 三松業務店

福岡県

ウレサンドーU・ウレサッシーU

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

1. ウレサンドーU（屋根下地モルタル軽量骨材）
2. ウレサッシーU（窓枠充填モルタル軽量骨材）

従来の建築用モルタル骨材は海や河川の砂を用いた物で、砂採取は自然生態系の破壊に繋がる。建築・冷凍車・冷蔵庫等の断熱廃材ウレタンフォーム・発泡スチロール一般廃材を粉砕加工してリサイクル再資源化することで、廃材焼却時に排出されるCO_2の抑制、廃棄物削減に寄与。平成 11 年経済産業省環境立地局長賞・平成 20 年北九州市建設リサイクル資材認定。

■所 在 地：〒810-0064
福岡県福岡市中央区地行 3 丁目 3 番 12 号
■TEL/FAX：092-721-0680/092-721-0682
■E-mail：Kamigaki@sanmatsu.net
■U R L：http://www.sanmatsu.net
■代 表 者：代表取締役
神垣　一三
■創業年月日：昭和 42 年 7 月
■従業員数：7 名
■資 本 金：1,200 万円
■売 上 高：2 億 1 千万円

株式会社 三和興業

福岡県

石膏低温乾燥処理施設

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

建造物解体工事施工から産業廃棄物処理まで、一貫対応が可能な処理システムを構築。近年、廃棄物処理・リサイクル分野への積極的な展開を行っている。
建造物の建て替え時期の到来と建築工事の増加に伴い廃石膏ボード発生量の急増が予想されているが、リサイクル化への対応の遅れや不適正処理などで一部社会問題化している。この問題に対応すべく廃石膏ボードの適正処理・リサイクルルートの確立に取り組んできた。

破砕・選別された石膏粉は、九州管内の道路改良工事において広く使用される土質改良材『Fe石灰』の原材料として採用されている。この結果石膏粉のリサイクル率はほぼ 100%の成果を上げている。さらに、石膏粉の広範な用途開発を目指し、石膏粉の低温乾燥処理施設を建設。再資源化された『半水石膏』は土壌改良材や泥土の固化材への活用が可能。現在は県内処理業者と福岡大学との産学連携による研究会を設立し、福岡発のビジネスモデル構築に向け研究開発に取り組んでいる。

■所 在 地：〒813-0043
福岡県福岡市東区名島 5 丁目 69-15
■TEL/FAX：092-671-1855/092-681-7004
■E-mail：－
■U R L：http://www.sanwa-iec.com
■代 表 者：代表取締役
大山　賢玉
■創業年月日：昭和 38 年 4 月
■従業員数：104 名
■資 本 金：3,000 万円
■売 上 高：28 億円

株式会社 ジェイ・リライツ

福岡県

「トップスター」高周波点灯専用直管 32 形

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

未来へつなぐ蛍光管リサイクルへの挑戦

九州電力のグループ会社。自治体や企業から回収した使用済蛍光管を分別・破砕・洗浄・乾燥・水銀除去等の処理を行い、ガラス、蛍光体、金属、水銀に選別し再資源化を図る。また、これらの再生原料を使用した蛍光管を製造（OEM）・販売することにより、蛍光管の無限ループを形成し、資源循環型社会の実現に寄与するものである。

日本初の再生原料を使用した蛍光管

平成 14 年 11 月から日本初となるガラス、蛍光体等の再生原料を使用したラピッドスタート形直管 40 形の蛍光管を「よかランプ」として発売。従来の同種蛍光管と比べ、演色性が増し、より色あいがくっきりと冴えて見える蛍光管である。

更に平成 17 年 6 月からは、グリーン購入法に適合する高周波点灯専用形直管 32 形の蛍光管を「トップスター」として発売。省電力の蛍光管であり、「よかランプ」と同様にガラス、3 波長蛍光体を再生原料として使用している。

■所 在 地：〒808-0021
福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 62-17
■TEL/FAX：093-752-2386/093-752-2387
■E-mail：info@j-relights.co.jp
■U R L：http://www.j-relights.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
櫻井　文夫
■創業年月日：平成 12 年 5 月
■従業員数：総計 25 名
■資 本 金：2 億 7,500 万円
■売 上 高：3 億 3,000 万円

株式会社 新菱

福岡県

精密洗浄表面検査工程

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理、リペア使用済製品等リサイクル

【企業概要】

新菱は、化学技術を地球環境保全に役立てることを目的として、「リユース、リサイクル、リデュース、リライアンス」の３Ｒ＋１Ｒの実現を基盤とした事業を展開しています。この４Ｒを基盤とした企業理念のもと、かぎりある資源と化学技術を次世代に継承するために、たゆまいない研究開発に積極的に取り組み、その事業活動を化学のフィールドいっぱいに拡げます。
①半導体製造装置の各種パーツの精密洗浄・表面加工（リユース）
②溶剤の回収、研削廃棄物より研削材の回収再生（リサイクル）
③廃酸、廃アルカリの再生再利用（リサイクル）、中和処理（リデュース）
【主たる事業】環境リサイクル、精密洗浄・表面加工、ファインケミカル

■所 在 地：〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目 9-24　ニッセイ新黒崎ビル 5F
■TEL/FAX：093-643-2969/093-643-2129
■E-mail：7309594@shinryo-gr.com
■U　R　L：http://www.shinryo-gr.com/
■代 表 者：代表取締役社長　日下部　正裕
■創業年月日：昭和 39 年 (1964)
■従業員数：約 1,000 人
■資 本 金：５億円
■売 上 高：250 億円（平成 19 年度）

株式会社 セイシン企業 響灘工場

福岡県

響灘工場 北九州若松区のエコタウンセンターのそばです。

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

リサイクルに不可欠な粉体技術
素材をマテリアルリサイクルあるいは再資源化する上で、粉砕技術は不可欠。粉砕して粒度を揃えたり、異物を除去して純度を上げたりすることで再利用が可能となり、さらに微粉砕することで素材が持つ機能が増加する。当社は、国内においての多品種受託粉砕を初めて手掛け、粉体技術・経験を蓄積してきた。研究試作段階から声をかけていただき、弊社の技術をもって再資源化できた例が数多くある。

最近の事例（環境・リサイクル関連）
ウレタンフォームの微粉化装置技術を開発。粉末にすることで、端材は有機フィラーとしての再利用が可能となった。

粉体技術総合メーカー
粉体の受託加工のほか、全社では粉体機器の製造販売、粒子測定装置製造販売、測定受託、健康食品製造販売、新素材の共同研究開発など幅広く手掛けている。

■所 在 地：〒808-0022　北九州市若松区安瀬 66-10（本社東京）
■TEL/FAX：093-751-5000/093-751-4157
■E-mail：skhibiki@betterseishin.co.jp
■U　R　L：http://www.betterseishin.co.jp
■代 表 者：響灘工場長 河野　高（代表取締役社長 岡本 浩）
■創業年月日：昭和 43 年 8 月
■従業員数：響灘工場 41 名（全社 280 名）
■資 本 金：3 億円
■売 上 高：63 億円

西邦機工株式会社

福岡県

環境配慮製品

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

【企業概要】

環境配慮製品・サービス
◎廃プラスチック・木くず破砕機製造
◎竹・剪定枝・草・ツル揉摺堆肥化装置

■所 在 地：〒816-0921　福岡県大野城市仲畑 1 丁目 14-14
■TEL/FAX：092-588-6216/092-588-6218
■E-mail：sc@seiho-k.com
■U　R　L：－
■代 表 者：代表取締役　門田　亮
■創業年月日：昭和 63 年 10 月
■従業員数：総計 18 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：6 億 2,400 万円

株式会社 創大

福岡県

●佐賀県吉野ヶ里工場

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

当社では「新たなニーズを創造する」という経営理念に沿って、日本と中国との密接な連携をベースに広範なネットワークを築く中で地球の環境保全についても積極的な活動を展開。持続可能な社会の構築に貢献しています。

当社が特に今力を入れているのが半導体シリコンの再資源化事業です。貴重な資源を再利用し高品質な材料として太陽電池モジュール工場へ提供しています。

■所 在 地：〒812-0013
福岡市博多区博多駅東 2-4-17　6F
■TEL/FAX：092-475-2377/092-475-2388
■E-mail：info@soudai.info
■U　R　L：http://www.soudai.info
■代 表 者：代表取締役社長
劉　暁玲
■創業年月日：平成 15 年
■従業員数：25 人
■資 本 金：34,500 万円
■売 上 高：—

太平工業株式会社 八幡支店

福岡県

PB ダンネージ（枕木型例）

廃材再生パーティクルボード（PB）

鉄まくらぎ

コンクリート用スラグ細骨材（スラグ砂）

環境配慮製品・サービス

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

平成 16 年にはコンクリート用スラグ細骨材（スラグ砂）について「北九州エコプレミアム」として認定されている。また平成 18 年には廃材から出来た「ＰＢダンネージ（りん木）」も「北九州エコプレミアム」として認定されている。

◎**リサイクル資材製造：**鉄鋼生産に伴い副生する鉄鋼スラグは、天然材には得難い物理的、化学的特性の工業製品であり安定した品質を有し、省資源・省エネの観点からも有効な資材として脚光をあび、グリーン調達資材にもなっている。その鉄鋼スラグと廃コンクリートなどを再資源処理し、道路路盤材やコンクリート二次製品用細骨材を販売している。

◎**再生木材（パーティクルボード）の製造・販売：**建設廃材などの木製品の端材・廃材を原料として再生したパーティクルボード（ＰＢ）・ＰＢダンネージの製造・販売。

◎**鉄まくらぎ：**木を伐採せず、使用後もスクラップ回収できる鉄の枕木。（一般鉄道軌道、産業機械軌道）

■所 在 地：〒805-0012
福岡県北九州市八幡東区川淵町 9-27
■TEL/FAX：093-671-8720/093-652-0245
■E-mail：—
■U　R　L：http://www.taiheikogyo.co.jp/
■代 表 者：執行役員八幡支店長
江本　寛
■創業年月日：1946 年 10 月 26 日（八幡支店）
■従業員数：4,889 名（全社：H21.3 月末）
■資 本 金：54.7 億円（全社：H21.3 月末）
■売 上 高：1,444 億円（全社：H21.3 月末）

太平洋セメント株式会社 九州支店

福岡県

太平洋セメント株式会社　九州支店

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

セメント製造工程は安全かつ大量に廃棄物および副産物を再資源化できる。

廃棄物処理事例

①石炭灰処理：セメントの原料である粘土の代替原料として大量活用。

②都市ごみ焼却灰処理：異物除去後セメント原料として利用。

③下水汚泥処理：臭気対策を施した専用密閉コンテナを用いて受け入れ、セメント原料として利用。

④建設廃木材、廃畳処理：飛散対策等を施した専用設備で破砕後、燃料の代替として利用。

⑤廃タイヤ処理：タイヤ中の金属もセメント成分として取り込むため二次廃棄物も発生しない。

■所 在 地：〒812-0018 福岡県福岡市博多区
住吉 1-2-25 キャナルシティ・ビジネスセンタービル 6F
■TEL/FAX：092-263-8465/092-263-8461
■E-mail：yoshihiko_miyabe@taiheiyo-cement.co.jp
■U　R　L：http://www.taiheiyo-cement.co.jp
■代 表 者：徳植　桂治
■創業年月日：1881 年 5 月
■従業員数：2,089 名（08 年 3 月末）
■資 本 金：695 億円
■売 上 高：連結：9,276 億円／
単体：3,101 億円（08 年 3 月期）

太陽セランド株式会社

福岡県

太陽セランド株式会社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業 PR】

弊社は、医療機関・福祉施設へのリネンサプライサービスにおいて豊富な商品アイテムと、様々な事業展開を行っています。

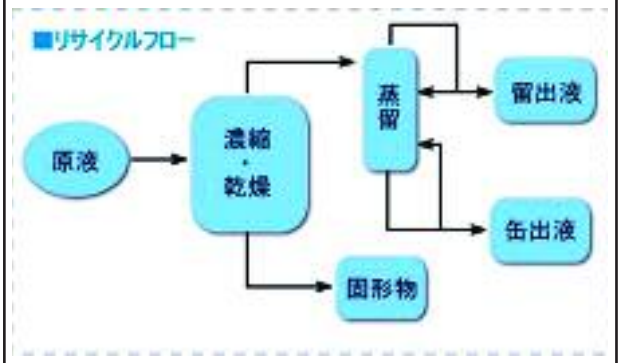
また、品質マネジメントシステム ISO14001 を取得するなど厳格な品質管理に注力し「安心・安全・清潔」な環境のご提供にも努めています。さらに時代の変化や取引先と業界を取り巻く環境の変化につれ、尿とりパットの新開発やインターネットを利用した通信販売事業も開始し、褥瘡セミナー・院内感染対策に関する講習会等開催し必要とされる会社を目指しています。

今後も、「信頼される明るい会社」をモットーに、お客様からの絶対の信頼を取得し、選択され続ける企業体質を構築していきたいと思っております。

■所 在 地：〒826-0042
福岡県田川市大字川宮 1200 番地
■TEL/FAX：0947-44-1847/0947-44-5805
■E-mail：info-taiyo@taiyoseland.co.jp
■U R L：http://www.taiyoseland.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 中島 健介
■創業年月日：昭和 39 年 3 月 21 日
■従業員数：571 名（H21.4.1 現在）
■資 本 金：7,000 万円
■売 上 高：59 億円

高野興産株式会社

福岡県



〈溶剤リサイクル事業〉

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

弊社は昭和 51 年から産業廃棄物の処理業を営んでおり、現在まで継続できたのは多くの企業より信頼を頂いたおかげであると感謝している。

処理する産業廃棄物の種類は、汚泥・廃油・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・ガラスくず陶磁器くずで、それらの収集運搬及び中間処理を実施。

特別管理産業廃棄物の処理は、汚泥・廃酸・廃アルカリに含まれる Hg・Cd・Pb・Cr・As を収集運搬し、中間処理を実施。

〈リサイクル事業〉

昭和 60 年 4 月より、廃プラスチック類のサーマルリサイクル事業を手掛け、PP・PE・PS を重点的にリサイクルしてきた。近年は、PC もリサイクルしている。

■所 在 地：〒807-0806 福岡県北九州市八幡西区御開 2 丁目 5 番 1 号
■TEL/FAX：093-691-2790/093-691-2743
■E-mail：somu@takano-k.com
■U R L：http://www.takano-k.com
■代 表 者：代表取締役 高野 眞志
■創業年月日：昭和 48 年 5 月
■従業員数：総計 40 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：5 億円

田川産業株式会社

福岡県

ライミックス・プラスS

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

漆喰トップメーカー。長年蓄積したカルシウム技術を活用した開発型企業。リサイクル技術開発に取り組む。

2005 年：焼かない漆喰セラミック「ライミックス」発売。
2006 年：石炭灰を配合した「ライミックス・プラス」発売。
2007 年：ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞受賞。
2008 年：下水汚泥焼却灰を配合した「ライミックス・プラスS」発売。
同 年 ：循環型社会功労者表彰環境大臣賞受賞。

■所 在 地：〒826-0041
福岡県田川市弓削田 1924 番地
■TEL/FAX：0947-44-2240/0947-44-8484
■E-mail：info@shirokabe.co.jp
■U R L：http://www.shirokabe.co.jp/
■代 表 者：行平 信義
■創業年月日：1924 年
■従業員数：27 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：2 億 2,000 万円

楽しい株式会社

福岡県

環境と経済と福祉の調和を目指した食品廃棄物の地域内循環型サービス「メリーズシステム」のリサイクルループ

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

「環境と経済と福祉の調和を目指した食品廃棄物の地域内循環型サービス「メリーズシステム」の提供」

外食産業や自治体が弊社からレンタルした食品残渣発酵分解装置を使って現場で悪臭を出すことなく一次処理をする。その後、半年に一度、分解装置から発酵分解床を回収し、弊社が運営する専門リサイクルセンターに持ち込み堆肥化。製造した堆肥は契約農家にて使用してもらい、そこで収穫した野菜を外食産業等で食材として使っていただくというサービスの提供。

■所 在 地：〒808-0002　北九州市若松区向洋町10番1　北九州エコタウン実証研究エリア内
■TEL/FAX：093-752-5300/093-752-5303
■E-mail：ceres@fun-c.jp
■U　R　L：—
■代 表 者：代表取締役　松尾　康志
■創業年月日：平成13年6月
■従業員数：8名
■資 本 金：3,500万円
■売 上 高：228,908千円

株式会社 筑紫環境保全センター

福岡県

社屋

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

『資源循環の総合コンサルタント』

資源循環の総合コンサルタントである筑紫環境保全センターは豊かな自然と共生できる社会を創造すべく、人と地球に優しい環境基盤の確立に努力します。

1.（ハートワーク）私たちは、地球に生を受けたことに心から感謝し、お客様・社員・家族など、あらゆる方々に愛情もって接します。

2.（フットワーク）私たちは、何事に対しても受身の姿勢ではなく、自主自発の精神で積極的かつ迅速に行動します。

3.（ヘッドワーク）私たちは、明確な目的・目標・採算意識のもと、常にムダのない業務を実践します。

■所 在 地：〒818-0066　福岡県筑紫野市大字永岡1272-14
■TEL/FAX：092-922-1716/092-922-1961
■E-mail：info@chikukan.net
■U　R　L：http://www.chikukan.net/
■代 表 者：代表取締役　川添　千恵子
■創業年月日：昭和60年7月
■従業員数：総計29名
■資 本 金：2,000万円
■売 上 高：9億6,000万円

鶴丸海運株式会社

福岡県

当社は環境保全の取組みが人類共通の最重要課題であることを強く認識し、地球環境の保全に最大限の配慮を払う。

主な活動として海洋汚染防止・燃料消費削減など環境負荷の低減を目標に掲げ環境に配慮した物流を心がけている。

鶴丸海運株式会社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

当社は、北九州エコタウンや響灘ハブポートが立地する若松に本社を置き、東京・名古屋・大阪・四国・福岡に支店及び営業所を配置し、全国的な物流ネットワークを構築している。

資源循環型経済社会に不可欠な静脈物流の担い手として北は北海道から、南は沖縄まで産業廃棄物処理業に於ける収集運搬業許可を多数取得し、県内外の排出業者様より委託された産業廃棄物を車両・船舶にて各処分場、中間処理業者への輸送を行っている。また、近年では「環境」をキーワードに新たなビジネスへの進出も検討中。

■所 在 地：〒808-0034　北九州市若松区本町1丁目5番11号
■TEL/FAX：093-761-5631/093-771-6172
■E-mail：s-fukunaga@tsurumaru.co.jp
■U　R　L：http:/www.tsurumaru.co.jp
■代 表 者：鶴丸　俊輔
■創業年月日：大正10年8月
■従業員数：350名
■資 本 金：2億円
■売 上 高：245億円

株式会社 テヅカ

福岡県

ニューワイドシャー

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント 廃棄物処理装置

【企業 PR】自然との共生と調和を考え、循環型社会に向けた再資源化に取り組む「テヅカ」

快適さや便利さへの探求が一方では地球を荒廃させてしまったように、地球規模的課題を背景として各種のリサイクル法・エネルギー法の整備が進んでいる。

特にスクラップ処理分野では、スクラップの有効活用と適正処理が求められ、リサイクル法に対応した循環型社会の構築が不可欠である。

㈱テヅカは、資源の有効活用と循環型社会を目指し、リサイクル法に対応した新規提案とスクラップ処理機械（プレス機・スクラップシャー・ニューワイドシャー・シュレッダプラント等）の設計製造ノウハウ、エンジニアリング、対摩耗素材技術等を融合した高度リサイクルシステムを確立し、新たな局面へ挑もうとしている企業である。

■所 在 地：〒811-3125
福岡県古賀市谷山 942 番地 1
■TEL/FAX：092-941-1311/092-941-1312
■E-mail：press@tezuka-group.co.jp
■U R L：http://www.tezuka-group.co.jp/
■代 表 者：代表取締役 下田 善吉
■創業年月日：平成 4 年 6 月 25 日
■従業員数：54 名
■資 本 金：4,812 万円
■売 上 高：14 億円

東建工業株式会社

福岡県

MESSCUD

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業概要】

～最先端テクノロジーによる地球環境保全・再生プロジェクト～

東建工業では、医療廃棄物をはじめとした、あらゆる廃棄物のリサイクル処理コンサルティング、土壌汚染調査・分析・対策・管理や環境デューデリジェンス評価といった環境ソリューション事業を通して、固定観念にとらわれない環境ビジネスに取り組んでいる。

また、近年では、廃棄物をリアルタイムに管理・運用できる廃棄物（追跡管理）トレーサビリティシステムや、EDI 版電子マニフェストを導入し、適切かつ確実な棄物の収集運搬などニーズに合わせたご提案を行っている 。

■所 在 地：〒830-0046
久留米市原古賀町 25 番地の 11
■TEL/FAX：0942-35-4565/0942-37-2103
■E-mail：messcud@token-ind.co.jp
■U R L：http://www.messcud.com
■代 表 者：代表取締役 古賀 重年
■創業年月日：1972 年
■従業員数：28 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：10 億円

株式会社 都市資源開発

福岡県

リサイクル部門

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化 産業廃棄物処理

【企業 PR】

弊社コンクリートリサイクルプラントは破砕・選別機能を有したプラントです。福岡県の産業廃棄物処理業許可のもと、がれき類・ガラスくず等の産業廃棄物を受入、破砕・選別後、人の目による厳しいチェックを経て、高品質な再生砕石を製造している他、木くずや石膏ボード等の建設系廃棄物の収集運搬・中間処理及び解体工事も行っております。再生砕石・産業廃棄物処理・解体工事のご用命はどうぞ都市資源開発へ！！

【環境配慮製品・サービス】
◎リサイクル部門：コンクリートガラ・アスファルトガラ・その他がれき（瓦、レンガ、タイル等）リサイクル、再生砕石（RC-40、RM-25、民間工事用砕石）販売
◎産廃処理部門：産業廃棄物収集運搬処分、フロンガス回収
◎解体工事部門：建造物解体、特殊構築物（プラント、焼却施設）解体工事

■所 在 地：〒812-2112
糟屋郡須恵町大字植木 2047 番地 91 号
■TEL/FAX：092-936-6584/092-936-8922
■E-mail：eigyou@tosishigen.com
■U R L：http://www.tosishigen.com
■代 表 者：田篭 英治
■創業年月日：平成 3 年 7 月
■従業員数：37 名
■資 本 金：3,000 万円
■売 上 高：－

有限会社 名島産業建設

福岡県

建設汚泥リサイクルプラント

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

会社設立当初より建設残土処分及び安定型処分場により産業廃棄物の処理をおこなってきたが、平成元年福津市にて管理型最終処分場を開設して以来、取り扱い品目を建設系無機汚泥を専門に埋立処分を開始。近年、最終処分場の延命化や廃棄物のリサイクル化が進む中、当社も平成 10 年より建設汚泥のリサイクルプラント建設に着手、平成 11 年、再生材製造技術の確立によって現在は、最終（埋立）処分よりもリサイクル中心に営業展開をしている。

■所 在 地：〒813-0003
福岡市東区香住ケ丘 4 丁目 9 番 25 号
■TEL/FAX：092-681-6720/092-681-4511
■E-mail：info@najima1972.com
■U R L：http://www.najima1972.com/
■代 表 者：於保　政美
■創業年月日：昭和 40 年 3 月
■従業員数：45 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：60,000 万円

株式会社 ニシゲン

福岡県

ISO 14001 ERA Registered　UKAS 047-0

5734/ISO 14001認証取得

福岡県産業廃棄物協会会員

株式会社 ニシゲン

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

【環境配慮製品・サービス】

◎木くずチップリサイクルプラント
◎製紙原料・資源の販売
◎ペットボトル再生処理
◎非鉄金属販売
◎環境商品販売事業
◎ダンボールプレス加工及び販売
◎一般廃棄物の収集、運搬
◎産業廃棄物の収集、運搬、処理及びリサイクル

・BICC（バイオによる洗浄、消臭、浄化）
・サンバース /05 有機（日本初 JONA 認定オーガニック資材有機肥料）

■所 在 地：〒822-0032　福岡県直方市大字下新入字大久保 1924 番地の 1
■TEL/FAX：0949-22-5566/0949-28-1235
■E-mail：nisigen@cyber.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.nisigen.co.jp/
■代 表 者：代表取締役　佐藤　基幸
■創業年月日：昭和 63 年 6 月 13 日
■従業員数：15 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：2 億 5,500 万円

西日本家電リサイクル株式会社

福岡県

社屋

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

当社は、2001 年 4 月に世界に先駆けて施行された「家電リサ イクル法」に対応するため、家電メーカーなど日本国内 9 社の出資 により設立された " 使用済み家電製品リサイクル会社 " である。

資源循環型社会の構築を目指して、エアコン・テレビ・冷蔵庫、並びに洗濯機の 4 品目を分解し再資源化する「リサイクル工場」と、近隣からの使用済み家電製品を引き取る「指定引取り場所」の役割を、併せて果たしている。

年間 70 万台程度の家電製品を着実にリサイクル処理すること、より高いリサイクル率の実現、フロンの回収と自社での無害化、大勢の見学者受入れなどに、日々取り組んでいる。また、プラスチック類のマテリアルリサイクルの拡大、ゼロエミッション並びに社会に開かれたリサイクル工場の実現に向けて、引続き注力して行く。

■所 在 地：〒808-0021
福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 62 番地
■TEL/FAX：093-752-2424/093-752-2425
■E-mail：info@nkrc.co.jp
■U R L：http://www.nkrc.co.jp
■代 表 者：取締役社長 吉良 英司
■創業年月日：平成 10 年 12 月
■従業員数：正社員：33 名、派遣社員：150 名
■資 本 金：4 億円
■売 上 高：18 億円

西日本ペットボトルリサイクル株式会社

福岡県

本社社屋

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

ペットボトルを大切な資源として生かすため、「容器包装リサイクル法」に基づき市町村が分別収集するペットボトルを中心にリサイクルし、ポリエステル繊維、卵パック、洗剤ボトル等の原料となる再生 PET 樹脂を生産。九州全域で発生するペットボトルをリサイクルする能力（約２万トン）を有し、その事業規模、生産性、品質の高さでも全国有数の企業。製造過程で発生する廃棄物の付加価値向上にも取組み「ゼロ・エミッション」を継続中。多くの市民の見学を受入れ、リサイクル意識高揚に貢献、３R の重要性につき情報発信。

■所 在 地：〒808-0021
北九州市若松区響町 1 丁目 62 番
■TEL/FAX：093-761-7733/093-761-7766
■E-mail：npr@npr-k.co.jp
■U　R　L：http://www.kitaq-ecotown.com/torikumi/company/npr.php
■代 表 者：代表取締役社長 鹿子木　公春
■創業年月日：平成 9 年 4 月
■従業員数：45 名
■資 本 金：1 億円
■売 上 高：－

日鐵運輸株式会社

福岡県

エアサス車による PCB 汚染土壌輸送

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

当社は、総合物流企業として新日本製鐵 100 年の物流のノウハウをしっかり引き継ぎ鉄の歴史のあらゆる場面で、生産の一翼を担ってきました。現在は、鉄鋼関連事業で培った経験を活かして、輸送（トラック・鉄道・船舶等）、設備設計・製作・据付、プラント運転業等を通じて、エコタウン事業をはじめとするリサイクル事業者に貢献しています。さらに最近では、PCB 汚染土壌等の汚染土壌の輸送にも積極的に取り組んでいます。

■所 在 地：〒805-8516
北九州市八幡東区枝光本町 8 番 1 号
■TEL/FAX：093-663-5500/093-663-5510
■E-mail：fukumoto@ntc.ntsysco.co.jp
■U　R　L：http://ntc.ntsysco.co.jp
■代 表 者：都築　貴彦
■創業年月日：昭和 17 年 12 月 26 日
■従業員数：1,371 人
■資 本 金：5 億円
■売 上 高：27,436 百万円

日本磁力選鉱株式会社

福岡県

非鉄金属総合リサイクル／ひびき工場

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

創業以来、鉄鋼メーカーで発生する製鋼スラグを中心とした製鉄副産物を加工し、有価物を選別・回収・高品位化し、資源としてリサイクルしてきた。

長年築きあげてきた選別技術を、鉄鋼以外の分野のリサイクルにも応用し、都市ゴミ、使用済み自動車、廃家電処理等で発生する混合副生物から鉄や非鉄金属の回収や Ni 合金、Co 合金、Mg の精錬再生など全国に 15 事業所を展開している。

■所 在 地：〒802-0077
福岡県北九州市小倉北区馬借 3 丁目 6-42
■TEL/FAX：093-521-4455/093-521-4494
■E-mail：maeda@nmd.co.jp
■U　R　L：http://www.nmd.co.jp
■代 表 者：原田　光久
■創業年月日：昭和 24 年 2 月
■従業員数：419 名
■資 本 金：4 億 4,860 万円
■売 上 高：216 億 7,100 万円

日本マグネティックス株式会社

福岡県

日本マグネティックス株式会社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

【企業 PR】

昭和 18 年に服巻鉄工所として創業し、昭和 58 年に、前身の服巻機械製作所よりマグネット部門を分離させ、日本マグネティックス株式会社を設立。以来、20 年余りにわたり研究・開発を重ね、鉄粉、アルミ等を分離させる永久磁石及び電磁石の応用機器の開発・製造に携わってまいりました。

創立より食品、粉体、リサイクルを 3 本柱に、さまざまな業種のお客様からの幅広いニーズにお応えするため、「選別のプロ」としてあらゆる可能性に挑戦し続けております。中でも、リサイクルは我々が力を入れる重要な課題です。毎日の生活から出るゴミ、工場からのゴミ。私たちが日々暮らしを続ける限り排出され続ける廃棄物の処分やリサイクル方法は、エコロジー化がもはや地球的な常識となった今、企業にとっても生き残りのためには避けては通れない問題になっています。

我が社にとっても、以前はアルミと鉄を分離させるだけであった選別も、静電気、さらには渦電流を使って、より細かな選別が可能な製品の開発を進めています。例えば、車の粉砕された部品を選別し、新たに鋳型を作る材料とアルミを分けるなど、お客様からの提案や協力を得て開発された画期的な製品も登場しました。

■所 在 地：〒818-0114
福岡県太宰府市北谷ソイラ 716-2
■TEL/FAX：092-922-7161/092-922-7162
■E-mail：head.office@nipponmagnetics.co.jp
■U R L：http://www.nipponmagnetics.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 服巻 慶治
■創業年月日：昭和 18 年 4 月
■従業員数：48 名
■資 本 金：3,000 万円
■売 上 高：14 億円（平成 16 年度）

濱田重工株式会社

福岡県

社屋

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

創業 106 周年を迎える堅実な優良企業として、鉄鋼事業を中核に資源開発、機械・設備プラント事業、半導体事業など、わが国の基幹産業をサポートしてきた。

全てに高品質を追求する優れた技術は、いつの時代でも最大級の評価を得ると共に、現状に妥協することなく常に一歩先んじた開発力で豊かな社会づくりに貢献している。

「当社の特色、強みは」

1. 鉄鋼事業…鉄鉱石の破砕～分級処理技術
2. スラグ処理及び資源開発事業…スラグ、路盤材、廃棄物処理技術
3. エンジニアリング事業…各種プラント、クレーン設計～施工
4. メンテナンス事業…アミューズメント設備のメンテナンス
5. 半導体事業…ウェハーの再生加工
6. 車両整備・販売…特機・一般車両の整備、一日車検、他

■所 在 地：〒804-0053
福岡県北九州市戸畑区牧山 1-1-36
■TEL/FAX：093-872-5631/093-872-5670
■E-mail：t-matsumoto@hamada-hi.co.jp
■U R L：http://www.hamada-hi.co.jp
■代 表 者：松本 豊
■創業年月日：1898 年 5 月
■従業員数：総計 1,500 名
■資 本 金：3 億 2,604 万円
■売 上 高：200 億円

樋口産業株式会社グループ

福岡県

樋口産業株式会社グループ

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

建設系リサイクルの先駆者

昭和 49 年より建設発生土のリサイクル事業に着手し、産業廃棄物中間処理業許可取得後、いちはやく「再利用施設」の承認を得て、再生路盤材の普及に貢献した。その後福岡市の指導のもとに各種建設系廃棄物の再資源化に取組んできた。平成 12 年に「福岡市建設発生土リサイクルプラント施設」第 1 号を取得、18 年 4 月に福岡県より「改良土製造施設」として承認を受け、10 月には「福岡県リサイクル認定制度」に再生粒調砕石が登録された。

再生砕石の用途拡大

今後の傾向として、再生路盤材の需要が減少しコンクリート廃材の発生が増大することを見込み、再生砕石の用途を広げるために、平成 15 年から再生コンクリートの製造を始めている。

■所 在 地：〒814-0033
福岡市早良区有田 5 丁目 5 番 16 号
■TEL/FAX：092-863-8778/092-863-2054
■E-mail：—
■U R L：http://www.higuchi-s.com/
■代 表 者：代表取締役 樋口 徳一
■創業年月日：昭和 23 年
■従業員数：100 名
■資 本 金：5,000 万円（グループ合計）
■売 上 高：40 億円（グループ合計）

福岡金属興業株式会社

福 岡 県

当社施設

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

○**時代を先取りした環境認識**／2000 年 7 月に九州・山口地区の鉄スクラップ業者としては初めて、全国でも 7 番目に ISO14001 を認証取得。2003 年に第 1 回目の更新審査、本年は既に第 4 回目の定期審査を終え、ISO14001：2004 への移行が承認された。
○**循環型社会の実現**／クリーン＆ドライ。循環型社会の実現を目指し、ISO14001 をはじめ各種認証、許認可を取得。自社において産業廃棄物の収集運搬・中間処理を実施する一方で、廃棄物リサイクルについての総合コンサルティングを行っている。
○**ゼロエミッションを目指して**／各種リサイクルや産業廃棄物処理に関わる複雑な法令を熟知し、実務を通して豊富な経験と能力を発揮してきた。現在では、その企業活動で培ったノウハウを活かし環境コンサルティングとしての機能・サービスを提供している。ゼロエミッション（環境負荷ゼロ）は、近年あらゆる企業に求められている。こうした時代の要請に応えるべく、福岡金属興業（株）では「何が問題点で、解決するには何をなすべきなのか」という具体的で的を射た提案を行っており、大手自動車メーカー他、多くの企業で実績を挙げている。

■**所 在 地**：〒822-0011
福岡県直方市大字中泉 885-19
■**TEL/FAX**：0949-25-1800/0949-25-1806
■**E-mail**：fukkin@fukkin.co.jp
■**U R L**：http://www.fukkin.co.jp/
■**代 表 者**：代表取締役会長 中川 一郎
代表取締役社長 横溝 淳弥
■**創業年月日**：昭和 23 年 5 月
■**従業員数**：総計 30 名
■**資 本 金**：2,228 万円
■**売 上 高**：103 億円（平成 19 年度）

株式会社 福岡生物産業開発研究所

福 岡 県

スーパー「宝蔵」による鶏舎管理状況

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

（1）選抜放線菌による有機廃棄物全般の堆肥製造装置システムの開発
・脱臭、殺ハエ効果、高品質堆肥の短期間の熟成機能を持つ放線菌の発見とその機能を最大限に活かした装置システムの開発
①AFMS　②コンポ地蔵　【実績】ＪＡ土づくりセンター（小郡市）に採用、稼働中
（2）選抜放線菌による畜舎管理法の開発
・脱臭・殺ハエ・堆肥化促進　【実績】（株）ヨコオ（全鶏舎）及び関連農家
（3）選抜放線菌及び光合成細菌による油泥分解処理システムの開発
①グリーストラップ：Ｅシステム（産学連携機構九州事業化第 1 号）
【実績】外食産業・病院食堂・ホテルレストラン・食品工場等
（4）微生物を利用した浮上分離装置の開発
・従来の凝集剤を使用せず、発生ガスにより汚泥を浮上させ培養土に利用
①バイオフローター

■**所 在 地**：〒830-1113
福岡県久留米市北野町中 275-8
■**TEL/FAX**：0942-78-6135/0942-78-0201
■**E-mail**：houzou@fjukuseiken.co.jp
■**U R L**：http//www.fukuseiken.co.jp/
■**代 表 者**：田中　鈴子
■**創業年月日**：平成 12 年 4 月
■**従業員数**：6 名
■**資 本 金**：1,000 万円
■**売 上 高**：約 4,000 万円

株式会社 フジックス

福 岡 県

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 使用済製品等リサイクル

【企業 PR】
＜OA 機器リサイクル＞使用済の OA 機器は、スタッフの手作業により丁寧に解体・分別され、部品として再利用、素材として再資源化をはかるシステムが構築され、循環型社会への貢献度は非常に高い。
＜コンプレッサーモーターリサイクル＞エアコンや冷蔵庫のコンプレッサーモーターは、国内でのリサイクルが困難な部品のひとつである。フジックスでは、当社リサイクルシステムと協力会社開発の装置により、完全マテリアルリサイクルを実現。協力会社を含め、国内 3 拠点で顕著な実績をあげている。

■**所 在 地**：〒838-0056
福岡県朝倉市中原 143-1
■**TEL/FAX**：0946-28-8131/0946-28-8132
■**E-mail**：info@fujix.biz
■**U R L**：http://www.fujix.biz
■**代 表 者**：深川　孝
■**創業年月日**：平成元年 5 月
■**従業員数**：34 名
■**資 本 金**：1,000 万円
■**売 上 高**：2 億 2,000 万円

株式会社 フチガミ

福 岡 県

本社工場

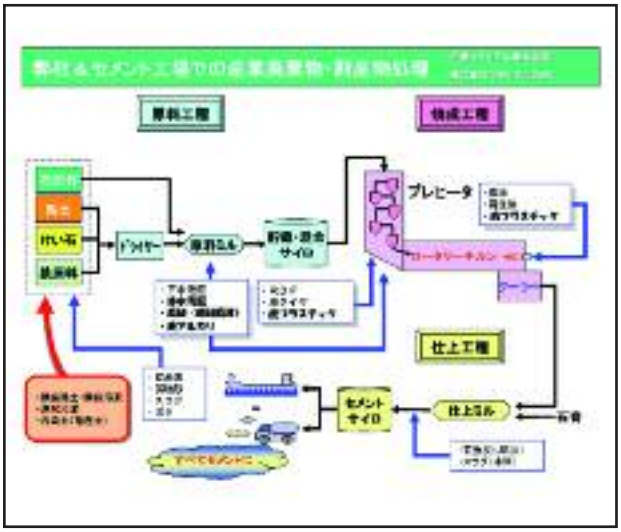
資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

環境メンテナンス企業としてリサイクルを推進している。
《環境方針基本理念》 産業廃棄物の収集運搬と中間処理を一貫して行ない、また各工場の産業設備やタンク等の清掃管理及び危険物貯蔵施設の各種点検等を行なうことにより、地域の環境保全に総合的に取り組む。当社は今日までに培った環境メンテナンス技術をもとに、あらゆる可能性を信じてリサイクルを推進して資源循環型社会を実現したいと考え、『経済社会と地球規模の環境保全の両立』をテーマに、全従業員が一丸となって環境管理活動に取り組む。事業としては(1)廃プラスチック類は中間処理を加えてＲＰＦ固形燃料の原料としてＲＰＦ燃料製造工場に、または補助燃料としてセメント工場に搬入。(2)無機汚泥は中間処理を加えて骨材原料としてセメント工場に、または再生建設資材の原材料として建設資材製造会社に搬入。(3)有機汚泥は中間処理を加えてコンポスト原料として堆肥工場に搬入。(4)廃油は中間処理を加えて再生重油を製造し、販売。(5)再生困難廃油は中間処理を加えてエマルジョン燃料を製造し、販売。(6)植物性の廃食用油は自社プラントにてバイオディーゼル燃料に精製し、自社収集運搬車の燃料として使用。

■所 在 地：〒830-0048
福岡県久留米市梅満町 1645-8
■TEL/FAX：0942-38-5283/0942-38-5484
■E-mail：info@fuchigami.co.jp
■U　R　L：http://www.fuchigami.co.jp
■代 表 者：代表取締役 渕上　健敏
■創業年月日：昭和 50 年 5 月
■従業員数：59 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：―

株式会社 マテリアル九州

福 岡 県



弊社＆セメント工場での産業廃棄物処理・副産物処理

資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント

【企業概要】
三菱マテリアルの 100% 子会社として、創業以来、九州地区のセメント工場の廃棄物処理の窓口業務を開始しました。当初は、建設汚泥等を大量に資源化して 2000 年度建設大臣賞を受賞しました。その後、排水汚泥や廃プラスチック・液物処理などに重点を移し、更には管理土（汚染土）の取扱い等、人と環境の調和を目指して資源の有効利用を促進しております。
環境関連事業を推進する「資源リサイクル事業部」では、三菱マテリアルの九州地区工場を活用して、ゼロ・エミッションの観点から産業廃棄物の処理を積極的に推進しています。

■所 在 地：〒800-0396　福岡県京都郡苅田町松原町 12 三菱マテリアル㈱九州工場内
■TEL/FAX：093-434-0022/093-434-0282
■E-mail：syama@mmc.co.jp
■U　R　L：http://www.mmc.co.jp/
■代 表 者：小林　孝久
■創業年月日：1995 年 5 月
■従業員数：50 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：12 億円

三菱マテリアル株式会社 九州工場

福 岡 県

当工場の焼成設備

資源循環（３R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】
当工場は、セメント生産量日本一の苅田地区（福岡県京都郡苅田町）と多品種のセメントを製造する黒崎地区（北九州市八幡西区）からなる三菱マテリアルのセメント工場です。
当工場では、石炭灰、スラグ、汚泥、廃プラスチックなどの廃棄物・副産物を天然原燃料の代替として大量に資源化していますが、「全て有効利用されるため二次廃棄物が発生しない」、「有機物や臭気は 1,450℃の高温域で無害化される」、「天然資源の使用量が低減される」などの特徴があり、循環型社会の構築および地球環境の保全に貢献しています。

■所 在 地：〒800-0396
福岡県京都郡苅田町松原町 12 番地
■TEL/FAX：093-434-0085/093-434-6991
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.mmc.co.jp
■代 表 者：工場長　藤井　敏道
■創業年月日：1920 年
■従業員数：339 名
■資 本 金：(会社)199,457 百万円
■売 上 高：(単体)712,758 百万円

株式会社 ミドリ印刷

福岡県

株式会社 ミドリ印刷

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業 PR】

綜合印刷のプロとして、一般印刷、UV 印刷、オンデマンド印刷、よかメール（封筒）、自分史・自費出版物等々、万全な体制でお客様のニーズに対応。

【環境配慮製品・サービス】

・大豆油インクの使用
・再生紙利用の推進
・省資源廃棄物の排出量削減
・エネルギーの有効利用

■所 在 地：〒812-0857
福岡県福岡市博多区西月隈 1-2-11
■TEL/FAX：092-441-6747/092-473-1275
■E-mail：midori@midori-P.com
■U R L：http://www.midori-p.com
■代 表 者：代表取締役
坂本 満成
■創業年月日：昭和 43 年 1 月
■従業員数：95 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：12 億円（グループ）

吉川工業株式会社

福岡県

解体工程とサイコロプレス状となったＥＬＶ

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 自動車リサイクルプラント

【企業概要】

大正 9 年に新日本製鐵（株）殿の協力会社として鉄スクラップ処理事業を開始。処理技術の開発・改善に取り組んできたなかで、使用済自動車（ＥＬＶ）の高度化リサイクルに着目し、「吉川方式」による自動車リサイクル方法を確立。平成 12 年に北九州市響灘環境コンビナート内に西日本オートリサイクル（株）を平成 16 年に千葉県に東日本資源リサイクル（株）を設立。これらの経験に基づいた使用済自動車リサイクルプラントのエンジニアリングを実施。事業経験を通じて習得したノウハウ及び操業指導も行える。

■所 在 地：〒805-8501
福岡県北九州市八幡東区尾倉 2 丁目 1-2
■TEL/FAX：093-671-8666/093-661-3220
■E-mail：eng@ykc.co.jp
■U R L：http://www.ykc.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
吉川卓志
■創業年月日：1920 年 5 月
■従業員数：1,600 名
■資 本 金：1 億円
■売 上 高：―

ラサ工業株式会社 羽犬塚工場

福岡県

低速形一軸破砕機

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント 廃棄物処理装置

【企業概要】

機械事業、化成品事業、電子材料事業の 3 つの異なる非常に幅広い分野で独立した事業展開をはかっており、機械事業では、主に破砕・粉砕機、選別機、掘進機の製造や精密機械加工を行っている。

破砕機、選別機では、セメント向けの材料の破砕から始まり、建設廃材、ペットボトル、ガラスびん等を、また粉砕機により、レアメタルやバイオ資源、食品、薬品など様々な物質を粉砕、選別可能である。

今後も「資源・環境」をキーワードにして新たな製品の創出に繋げていく。

■所 在 地：〒833-0003
福岡県筑後市羽犬塚 322-2
■TEL/FAX：0942-52-7116/0942-52-7549
■E-mail：toshihiro.shimokawa@rasa.co.jp
■U R L：http://www.rasa.co.jp
■代 表 者：羽犬塚工場長
永戸 正規
■創業年月日：大正 2 年 5 月
■従業員数：625 名
■資 本 金：84 億 4 千万円
■売 上 高：302 億円

株式会社 大橋

佐賀県

竹・樹木粉砕機 GS121GN　　コンベア式粉砕機 GSC550DC　　肥料散布機 まくちゃん

木片チップの利用例　（株）大橋 カタログから抜粋

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

竹や樹木を粉砕して利活用し環境を保護する

放任竹林問題や再活用方法が議論される「竹」、及び樹木や剪定枝を焼却せずに粉砕して利活用方法を模索する。

竹や樹木や剪定枝は粉砕処理することでバイオマス資源として多彩な再活用方法が見込まれる。さまざまな利活用の方法と、その利活用法に適した粉砕処理について活発に取り組んでいるのが株式会社 大橋だ。

独自の粉砕技術により、粉砕機械の開発・普及を目指している。

■所 在 地：〒842-0065
佐賀県神埼市千代田町崎村 401
■TEL/FAX：0952-44-3135/0952-44-3137
■E-mail：eco@ohashi-inc.com
■U　R　L：http://www.ohashi-inc.com
■代 表 者：大橋　弘幸
■創業年月日：昭和 63 年 5 月
■従業員数：21 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：5 億 6,200 万円

株式会社 篠原建設

佐賀県

株式会社　篠原建設

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業 PR】

当社は、創業約 25 年間の土木・建築業での実績を持つとともに 20 年前からは産廃物の収集運搬と中間最終処理を営む産業廃棄物の総合取り扱い業者としてその活動範囲は、地元周辺地域はもとより、鳥栖 JC という地の利を生かして、九州一円にまで渡っており、関係業者と共にこの分野に於ける一翼を担ってきました。

当社は、産廃物の排出・運搬・処分という処理過程の中で特に処分のあり方「捨てない」に視点を凝らし「リユース」あるいは「リサイル」という観点から様々な創意工夫を重ねながら環境パフォーマンスを追及するとともに循環型経済社会の実現に寄与したいと考えています。

当社は、佐賀県で唯一の特別管理産業廃棄物処分業許可を有し廃石綿等の処分を行っています。一方、ISO 認証取得者として、「捨てない」という姿勢に基づいて「持ち込まれた産廃物の総合リサイクル率 50 パーセント」を環境目標に掲げ、これを毎年堅持してきました。

■所 在 地：〒841-0054
鳥栖市蔵上町 587-1
■TEL/FAX：0942-83-3723/0942-82-8045
■E-mail：soumbu@shinoharakensetsu.jp
■U　R　L：http://www2.saganet.ne.jp/fullface/
■代 表 者：代表取締役
篠原　隆博
■創業年月日：1968 年 7 月
■従業員数：21 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：—

有限会社 鳥栖環境開発綜合センター

佐賀県

当社の最終工程で生産されるのが、「バイグリーン」という有機普通肥料である。この製品は、下水汚泥が主原料であることから、窒素、りんが豊富で、葉ものへの効能が強い。最終工程にいたるまでに、廃食用油の再生処理、浄化槽汚泥処理、メタン発酵による発電などバイオマスエネルギーを複合的に有効利用している。その結果、最後に肥料として農地に還元され食物となって市民のもとへもどるという大きな循環の輪を形成している。

「新エネ百選」に選定されました

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

「地域の環境保全」と「循環型社会づくり」に貢献

当社は、昭和 39 年の会社設立以来、一貫して廃棄物の資源化に携わってきた企業である。下水汚泥や生ごみ等の堆肥化を行い JA や農家を通じて農地還元する技術とシステムを保有しており、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬、中間処理業務もおこなっている。

昭和 63 年から浄化槽汚泥の堆肥化を研究し、平成 10 年には下水汚泥の本格的な堆肥化事業を開始。平成 9 年からは廃食用油の燃料化に関する研究をおこない、現在、安定した品質のバイオディーゼル燃料（VDF）を生産している。廃食用油燃料は、自社廃棄物収集車輌で使用するとともに、久留米市や幼稚園送迎バスなどにも使用されている。

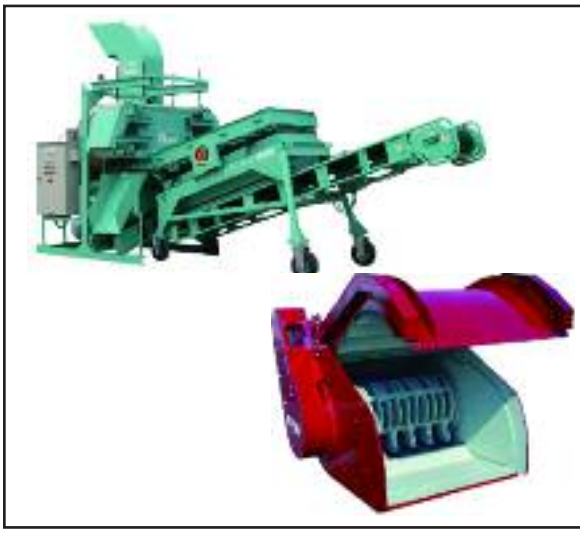
平成 17 年度は、地域課題として適正処理が望まれる牛糞尿と食品廃棄物の資源化促進のために、湿式メタン発酵施設の安定稼動に取り組んでいる。

平成 18 年度からは、NEDD 地域バイオマス熱利用フィールドテスト事業のもとで、木質バイオマスのガス化に取り組んでいる。

■所 在 地：〒841-0061
佐賀県鳥栖市轟木町 929 番地 2
■TEL/FAX：0942-83-4069/0942-83-2315
■E-mail：info@tosukan.co.jp
■U　R　L：http://www.tosukan.co.jp
■代 表 者：代表取締役
宮原　敏也
■創業年月日：昭和 39 年 5 月
■従業員数：110 名
■資 本 金：660 万円
■売 上 高：7 億 9 千万円

株式会社 中山鉄工所

佐賀県



バケットハンマ

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント 廃棄物処理装置

【企業概要】

〔企業理念〕 礎を誠で拓く技術の中山鉄工

〔主製品紹介〕

1．リサイクル用自走式破砕機、選別機：ＮＣシリーズ
　建設副産物等を破砕、選別処理可能な各種移動式機械

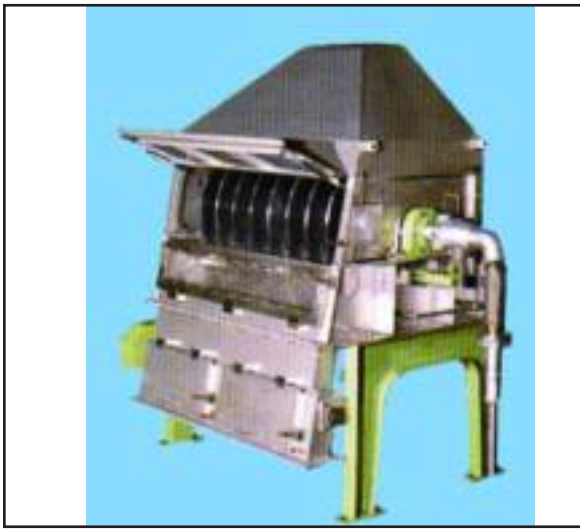
2．バケットハンマ：ＮＢシリーズ（油圧ショベルのアタッチメント）
　破砕・解砕・選別・混合と各種に使用可能なバケットハンマクラッシャ

3．吸引ゴミ選別ユニット：ＮＡＳシリーズ
　風力を利用した画期的な方式でゴミを採取するＡＳ吸選機

■**所 在 地**：〒843-0001
佐賀県武雄市朝日町大字甘久 2246 番地 1
■**TEL/FAX**：0954-22-4171/0954-23-0691
■**E-mail**：hansoku@nakayamairon.co.jp
■**U R L**：htpp://www.nakayamairon.co.jp
■**代 表 者**：中山　弘志
■**創業年月**：明治 41 年 6 月
■**従業員数**：148 名
■**資 本 金**：8,650 万円
■**売 上 高**：40 億円

株式会社 西村鐵工所

佐賀県



CD ドライヤー

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

【企業概要】

産業用機械メーカーとして国内外の大手企業と安定的な取引を行っています。平成 18 年 4 月に経済産業省中小企業庁より「元気なモノづくり中小企業 300 社」に選定、平成 19 年 8 月には当社開発の廃液乾燥機「CD ドライヤー」が日本ものづくり大賞九州経済産業局長賞を受賞しました。

■**所 在 地**：〒849-0302
佐賀県小城市牛津町柿樋瀬 286-4
■**TEL/FAX**：0952-66-0001/0952-66-4627
■**E-mail**：fujise@nisitec.co.jp
■**U R L**：http://www.nisitec.co.jp
■**代 表 者**：西村　仁志
■**創業年月**：大正 9 年 1 月
■**従業員数**：59 名
■**資 本 金**：2,000 万円
■**売 上 高**：100,000 万円

株式会社 馬渡商会

佐賀県

エコスラグコンクリート

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

土木・建築資材を提供

佐賀県内を中心に土木用コンクリート製品、建築用コンクリート製品及び屋根材の製造、販売を行っている。

廃棄物有効利用活動

平成 15 年より同業者 2 社と佐賀県溶融スラグ研究会を発足し、佐賀大学ならびに佐賀県工業技術センターとの共同開発において、佐賀県内で排出されるごみ溶融スラグに関して佐賀県内のコンクリート製品工場で有効利用、佐賀県内で消費するという地域完結型のゼロエミッションの理念に基づいたコンクリート製品の開発を行った。結果、平成 17 年に佐賀県リサイクル製品に認定登録され、その製品は広く利用されている。

■**所 在 地**：〒843-0001
佐賀県武雄市朝日町大字甘久 3498-2
■**TEL/FAX**：0954-23-4145/0954-23-1775
■**E-mail**：mawatari@cableone.ne.jp
■**U R L**：http://www.mawatari-s.co.jp
■**代 表 者**：代表取締役社長
馬渡　洋三
■**創業年月**：昭和 26 年 6 月
■**従業員数**：総計 98 名
■**資 本 金**：1,000 万円
■**売 上 高**：18 億円

株式会社 明和テクノス

佐賀県

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業 PR】
水処理処理施設等へのアドバイス・管理・メンテナンス

【環境配慮製品・サービス】
水処理施設のメンテナンス・運転及び管理
環境機器の研究・開発及び販売
産業機器の販売
産業廃棄物収集運搬処理
産業廃棄物リサイクルの研究・開発

■所 在 地：〒849-1422
佐賀県嬉野市塩田町大字谷所甲 2382 番地
■TEL/FAX：0954-66-9281/0954-66-9282
■E-mail：—
■U R L：—
■代 表 者：鈴木 元
■創業年月日：H10 年 10 月
■従業員数：9 人
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：約 1 億円

森鉄工株式会社

佐賀県

FB650 油圧ファインブランキングプレス（右上）
工場の風景（左）・固化機スラメル Z（右下）

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

【企業 PR】
日本国内, 台湾, 韓国, 中国, 北米, タイ, インド等東南アジアへ、自動車部品加工のファインブランキングプレスを主たる製品とし、多軸油圧サーボシリーズのワンショットフォーミングプレスをはじめ、各種鍛造加工に必要とされる高精度の液圧プレスを製作納入する事業を行っている。それに付随して関連する業界より上記の通り研磨スラッジ、更にはホーニング油泥の処理マシンの開発等をもとめられ、ナンバーワンの実績で応えている。
【環境配慮製品・サービス】
1. 金属切粉自動圧縮機の開発。カタメル α-MKS 型 (1000kN ～ 3500kN)
2. 研磨スラッジ脱液固化機の産廃逆有償処理で、有価物へ転換。
スラメル Z-MSZ 型。(500kN ～ 3000kN)
3. ホーニング油泥脱液処理機の開発で、ゼロエミッション達成。MSZーペトロ型。

■所 在 地：〒849-1391
佐賀県鹿島市大字井手 2078
■TEL/FAX：0954-63-3141/0954-63-3157
■E-mail：kankyo@moriiron.com
■U R L：http://www.moriiron.com
■代 表 者：代表取締役
森 孝一
■創業年月日：大正 11 年 3 月（1922 年）
■従業員数：総計 110 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：38 億 3,000 万円

島原産業株式会社

長崎県

α カーボン製造装置

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

1. 循環型社会に貢献
島原半島地域における木屑の処理は平成 11 年以前は焼却処分が主流であった。当社は平成 11 年より木屑の「炭化リサイクル」事業に取り組み製造した木炭「α カーボン」を原料に法面緑化基盤財「炭パワーソイル」を製造し、木材のリサイクルを実践している。
2. 当社の炭化技術
当社では木屑チップ化したものを原料にして、ロータリーキルン方式の「α カーボン製造装置」を用いて、木屑を炭化している。炭化時に外部燃料を必要としないためランニングコストが安価である。投入後、約 3 時間で炭化完了する。炭化温度は 750 ～ 850℃程度である。
又、炭化装置本体は完全自由設計が可能で処理量はお客様のニーズに合わせてプランニングが可能である。
環境配慮製品・サービス：炭化装置製造販売、木炭「α カーボン」を原料とした製品開発

■所 在 地：〒859-1403
長崎県南高来郡有明町湯江丙 1960-1
■TEL/FAX：0957-68-0388/0957-68-5968
■E-mail：info@sumi-web.jp
■U R L：http://www.sumi-web.jp
■代 表 者：元山 豊昭
■創業年月日：昭和 59 年
■従業員数：総計 2 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：2 億円

株式会社 滝口商店

長崎県

環境配慮製品・サービス

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化 使用済製品等リサイクル

リサイクル製鋼原料の生産
鉄スクラップ及び金属系廃棄物の加工（剪断、圧縮）を行い、国内外製鋼所等の再生メーカーへ原料として販売を行う。近年では販路拡大に伴い長崎港（小江港）内ヤードの設置を行い、海外販路への対応として保税蔵置場許可を取得した。

使用済自動車リサイクル
使用済自動車リサイクルに関わるすべての業（引取業、フロン回収業、解体業、破砕業）を行っており、自動車リサイクル法施行前から行っている使用済自動車の適正処理・リサイクル業務を行っている。また県内の解体業・破砕業で構成される（協）長崎県廃自動車リサイクル協会会長事業所として、県内外業者及び団体、行政機関との情報交換、施設見学の受入を積極的に行い自動車リサイクル法の主旨に沿った適正処理に貢献する事業所を目指している。

■所 在 地：〒851-1133
長崎県長崎市小江町 1797
■TEL/FAX：095-845-4423/095-844-9945
■E-mail：takiguchi@k5.dion.ne.jp
■U R L：http://www.takiguchi-shoten.co.jp
■代 表 者：代表取締役 瀧口 政治
■創業年月日：昭和 47 年 11 月
■従業員数：総計 25 名
■資 本 金：1,800 万円
■売 上 高：14 億 3,323 万円

株式会社 長崎スクラップセンター

長崎県

＜本社入口前景＞

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】
当社においては創業以来、製鋼原料となる金属類を中心にリサイクル活動を展開中であり、近年では自動車リサイクル法への積極的な対応として諫早市津久葉町に新工場を開設し、家電リサイクル部門の機能向上も合わせて集約を行いました。
また、環境問題への取組みとしてＩＳＯ１４００１：２００４の認証を取得しており、“リサイクルを通じて地球環境にやさしい企業”を目標に現在も活動中です。

■所 在 地：〒859-0401
長崎県諫早市多良見町化屋 590 番地 1
■TEL/FAX：0957-43-2020/0957-43-2032
■E-mail：ikeda-nsc@mx36.tiki.ne.jp
■U R L：http://eco-nsc.jp
■代 表 者：代表取締役 清本 賢介
■創業年月日：1970 年 7 月
■従業員数：35 名
■資 本 金：40,000 千円
■売 上 高：―

平木工業株式会社

長崎県

工場棟

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】
当社は、長崎市三京町に約 10 万坪の敷地を擁し、現在約 5 万 7 千坪を造成し稼働しています。主な設備としては、プラスチック類再商品化施設・ペットボトル・ビン・カン圧縮施設・汚泥脱水施設・コンポスト施設等があり、廃棄物の処理、再資源化を行い、循環型社会の構築を目指しています。又、ホームページ上工場内等リアルタイムで動画を配信、工場見学も随時受け入れてます。車輌の運行管理については、ＧＰＳを導入しＩＴ化も推進しています。

■所 在 地：〒851-2206
長崎県長崎市三京町 2842-1
■TEL/FAX：095-850-5000/095-850-6500
■E-mail：info@hiraki-gp.co.jp
■U R L：http://www.hiraki-gp.co.jp
■代 表 者：代表取締役 平木 實男
■創業年月日：昭和 49 年 10 月 29 日
■従業員数：100 名
■資 本 金：20,000,000 円
■売 上 高：12 億円

菱興産業株式会社

長崎県

有機廃棄物堆肥化プラント

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

有機廃棄物堆肥化プラント
有機廃棄物（生ゴミ・畜糞・下水・糞尿汚泥・剪定枝等）を、スクープ式の切返し装置で微生物の活性化条件を作り、良質な完熟堆肥を安定生産する装置です。
永年の経験と実績を基にした、優れた機能と故障の無い超剛性設計です。
畜産農家では本業より堆肥販売の方が高収益を上げる等、農業の活性化と有機農業の拡大に取り組んでおります。
現在、国内外パラオ共和国やインドネシアでも稼動中です。

■所 在 地：〒851-3101
長崎県長崎市西海町 2167-1
■TEL/FAX：095-884-1829/095-884-3255
■E-mail：inform@a-ryoko.co.jp
■U R L：http://www.a-ryoko.co.jp
■代 表 者：太田　東洋彦
■創業年月日：昭和 33 年 4 月
■従業員数：13 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：17,780 万円

アクトビーリサイクリング株式会社

熊本県

工場外観

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

弊社は平成 11 年 12 月に設立し、平成 13 年 4 月の家電リサイクル法施行と同時に操業を開始致しました。中～南九州におけるB-グループの家電4品目（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機）を中心にパソコン、OA 機器等のリサイクル処理を行っており、資源を無駄なく回収し廃棄物ゼロを目指し努力しています。

地域にあっては福祉との協働を始め、各種イベントに積極的に参加し地元社会への融和と貢献に努め、今まで以上にお客様から信頼される企業を目指しています。

■所 在 地：〒867-0067
熊本県水俣市塩浜町 278 番 6
■TEL/FAX：0966-62-3300/0966-62-3338
■E-mail：shimizu@act-b.co.jp
■U R L：http://www.act-b.co.jp
■代 表 者：渡邊　吉博
■創業年月日：1999 年 12 月 17 日
■従業員数：82 名
■資 本 金：2 億円
■売 上 高：13 億 8 千 6 百万円

有限会社 オー･エス収集センター

熊本県

資源物リサイクル施設（選別・圧縮）

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

九州のほぼ中央、国道 3 号線に位置し、産業廃棄物処理からリサイクル、自動車整備、環境カウンセリングまで幅広い分野で事業展開しています。そのなかの管理型最終処分場は容量 221,000 ㎥で建設汚泥、石膏ボード、アスベスト、焼却灰等を九州全域より受入れています。

又、平成 19 年には障がい者雇用促進活動の一環として 12 名の障がい者を雇用する資源物リサイクル選別施設を設置し、ノーマライゼーションの実現にも取り組んでいます。

■所 在 地：〒861-5511
熊本県熊本市楠野町 1046 番地 2
■TEL/FAX：096-245-0110/096-245-0777
■E-mail：masahiro@nohara-gr.co.jp
■U R L：http://www.nohara-gr.co.jp
■代 表 者：代表取締役 野原 眞藏
代表取締役 野原 雅浩
■創業年月日：昭和 55 年 9 月
■従業員数：41 名
■資 本 金：500 万円
■売 上 高：6 億 7 千万円

株式会社 熊本清掃社

熊本県

株式会社　熊本清掃社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

（株）熊本清掃社は、熊本市において 40 年余り事業系一般廃棄物の収集運搬を行っている。永年生ごみのリサイクル（肥料化）に焦点を絞って研究を重ねた結果、平成 14 年に九州第 1 号となる生ごみ肥料化施設「バイオプラザおきしん」をオープンさせ、平成 19 年には、名古屋市に第 2 工場である「バイオプラザなごや」をオープンさせた。これらの施設では、太陽光を利用し、微生物の力で生ごみを発酵・分解させ高品質の肥料にリサイクルできる。また、全国でもトップレベルの脱臭装置を備えているため国内外から高い評価を得ている。

■所 在 地：〒860-0048
熊本県熊本市池上町 1000-5
■TEL/FAX：096-325-5353/096-322-1140
■E-mail：info@kumasei.com
■U　R　L：http://www.kumasei.com
■代 表 者：代表取締役
村平　頼宣
■創業年月日：昭和 38 年 12 月
■従業員数：75 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：11 億 7,410 万円

株式会社 サンレイメディカル

熊本県

会社全景

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業 PR】

「みんなでつなごうリサイクルの輪」を環境目標に掲げ、医療廃棄物などの産業廃棄物のリサイクル事業を展開している。特に医療廃棄物処理においては、焼却・埋立の処理方法から脱却し、破砕、高周波滅菌処理、固形化燃料の環境にやさしい廃棄物処理を推進し、医療機関からは高い評価を得ている。

【環境配慮製品・サービス】
◎医療廃棄物の収集運搬、処理業務
◎廃蛍光管収集運搬処理、リサイクル

■所 在 地：〒861-2403
熊本県阿蘇郡西原村大字布田 834-171
■TEL/FAX：096-279-4311/096-279-4313
■E-mail：sanrei.m@themis.ocn.ne.jp
■U　R　L：http://www.sanreimedical.com/
■代 表 者：代表取締役
田原　昌明
■創業年月日：平成 2 年 3 月
■従業員数：総計 35 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：7 億 3,000 万円

株式会社 三井電器 熊本工場

熊本県

株式会社　三井電器　熊本工場

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 使用済製品等リサイクル

企業ＰＲ

株式会社三井電器　熊本工場は平成三年に稼動開始して今年で十八年目を迎える。

ここ、阿蘇郡西原村「鳥子工業団地」は西側に熊本空港、東側には十基の大型風力発電機（ウインドファーム）がそびえたつ俵山を遠望でき、自然環境と科学技術が見事に調和した所である。熊本工場が稼動開始した頃は前身の会社から引き継いだプリント基板でスタートしたが、現在では IC リードフレームを主にフォトエッチング品などを設計から試作、量産、エンジニアリングに注力している。

環境対応

親会社の三井ハイテックの環境方針に沿って、工場からの排気・排水をはじめとし「周りに絶対迷惑をかけない」の思想で独自の環境対応を行ってる。

最近では顧客の要望に沿って「鉛フリー対応のリードフレーム」や、地球資源の有効利用を考え、貴金属の薄めっき化などにも積極的に取り組んでいる。

■所 在 地：〒861-2401
熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子 312-8
■TEL/FAX：096-279-3353/096-279-3477
■E-mail：masataka-minami@mitsui-high-tec.com
■U　R　L：http://www.kyushudb.jp/shoCompany.html?cmpId=359
■代 表 者：代表取締役社長
南　正貴
■創業年月日：平成 3 年 6 月
■従業員数：総計 70 名
■資 本 金：2 億 9,940 万円
■売 上 高：9 億 4,900 万円

株式会社 門

熊本県

軽量発泡骨材

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

【企業ＰＲ】

◇適正処理を行っているリサイクル企業のご紹介

弊社の主力は輸送（産業廃棄物収集運搬）、それは廃棄物を排出する企業と処理する企業との橋渡し役である。弊社は長年、各種廃棄物のリサイクル処理の調査を行ってきた。その情報が廃棄物排出企業の皆様に役立てられている。

◇廃ガラスに命を与える

資源ゴミとして集められたビンから軽量発泡骨材（NEXTONE-α）がつくられている。（日本エコネット株式会社 熊本再資源化研究所）その製品は園芸用品・水質浄化・屋上緑化・軽量土木材などに活用されてる。廃棄物（ビン）が生まれ変わったリサイクル製品の提案により、循環型社会の構築に寄与。

■所 在 地：〒866-0033
熊本県八代市港町 262 番地の 20
■TEL/FAX：0965-37-0031/0965-37-0035
■E-mail：mon.co@nifty.com
■U R L：http://www.rakuten.co.jp/mon/
■代 表 者：代表取締役社長 松木 恵子
■創業年月日：昭和 31 年 7 月
■従業員数：総計 28 名
■資 本 金：2,400 万円
■売 上 高：—

YKK AP 株式会社 九州事業所

熊本県

YKK AP ㈱九州事業所航空写真

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化 使用済製品等リサイクル

【企業概要】

循環型社会形成をめざして

YKK AP では、6 つの環境重点課題をたて、環境活動を推進していきます。

1. 環境コンプライアンス体制の構築：公害・環境各法の順守体制の更なる強化に取り組んでいきます。
2. 環境経営システムの運用と活用：1998 年より ISO14001 の認証取得を開始し、現在は会社で統合認証を受けています。今後も環境マネジメントシステムを継続的に改善して環境の基盤強化に活用していきます。
3. 環境コミュニケーションの向上：社会に対するアカウンタビリティとお客様の安心

■所 在 地：〒866-8511
熊本県八代市新港町 1-10
■TEL/FAX：0965-37-1111/0965-37-1113
■E-mail：m_morishita@ykkap.co.jp
■U R L：http://www.ykkap.co.jp/
■代 表 者：事業所長 永田 正隆
■創業年月日：1957 年 7 月 22 日（本体）
■従業員数：13,700 名（本体）
■資 本 金：100 億円（本体）
■売 上 高：3,464 億円（本体）

三和酒類株式会社

大分県

左から「虚空蔵麦酢シリーズ（ラズベリー&カシスとブルーベリー）」と黒ギャバ

「虚空蔵麦酢」

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業 PR】

三和酒類は大分県宇佐市にあり、宇佐平野を前方にその後背山系のふもとに位置する。宇佐平野は九州でも有数の穀倉地帯であり、のどかな田園風景の中で稲作、麦作、野菜、果樹等の生産が営まれている。又、更にその前方には宇佐海岸、周防灘があり、豊かな海の幸に恵まれ、漁業が営まれている。三和酒類は豊かな自然の恵みに支えられ、「品質第一で　お客様へ最高の商品を！」を基本理念とし、もの造りを営んでおり、水と空気を大切にし、この自然を守っていくことを企業の責務としている。

左の写真は大麦焼酎粕（蒸留工程で発生）の機能性の研究成果から生まれた商品です。大麦焼酎粕（醗酵大麦）にはアミノ酸やペプチド、食物繊維、クエン酸、ポリフェノールなどの有効成分が豊富に含まれます。

■所 在 地：〒879-0495
大分県宇佐市大字山本 2231 番地の 1
■TEL/FAX：0978-32-1431/0978-33-3030
■E-mail：—
■U R L：http://www.iichiko.co.jp
■代 表 者：赤松 健一郎
■創業年月日：1958 年 9 月 5 日
■従業員数：339 名
■資 本 金：10 億円
■売 上 高：568 億円

竹田合同タクシー株式会社

大分県

発熱量　100,000kcal/h
重油 50%：粗グリセリン 50%の混焼可能

処理能力　5 ～ 10kg/h
貸出し可能

写真上：廃プラスチック油化装置
左下：混焼バーナー、右下：廃プラ油化デモ機

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理装置

【企業概要】

タクシー業、不動産仲介業、環境事業（廃プラスチック油化装置、廃油混焼による省エネバーナー）

■所 在 地：〒878-0011
大分県竹田市大字会々 2332-1
■TEL/FAX：0974-62-2879/0974-62-2882
■E-mail：—
■U　R　L：http://homepage2.nifty.com/syotakano
■代 表 者：代表取締役
髙野　將
■創業年月日：大正 13 年 8 月
■従業員数：30 名
■資 本 金：10,000,000 円
■売 上 高：150,000,000 円

日田鋸屑工業株式会社

大分県

トラック 8 t 車 1 台分　23 ㎥（上）
鋸屑製造作業風景（左下）・車海老の梱包（右下）

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

【企業概要】

原料は国産材 100%

昭和 58 年、鋸屑製造企業として創業。以来、製材工程から出る廃材を利用して鋸屑を生産している。当社の商品は、自然豊かな環境の中で育った国産材のみを使用し、そのほとんどが杉材を利用している。

様々な分野で鋸屑の利用促進を図る

当初は、畜産農家を主に販路を開拓してきたが、現在では、牧場・養殖場・ブロイラー業者をはじめ、車海老の梱包資材、洋蘭の培養土、石油タンカーの油吸収材、鶏卵農場の鶏糞の悪臭のニオイ取りなど様々な分野で利用されている。

■所 在 地：〒877-0061
大分県日田市石井町 3 丁目 1478-1
■TEL/FAX：0973-23-8198/0973-22-8191
■E-mail：woodpowder@if-n.ne.jp
■U　R　L：http://woodpowder.ftw.jp
■代 表 者：江田　正英
■創業年月日：昭和 58 年 10 月
■従業員数：総計 5 人
■資 本 金：—
■売 上 高：4,000 万円

平山産業株式会社

大分県

本社・ＲＰＦ工場

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

【企業 PR】

資源のリサイクルといっても、その分別基準に適合させるには高度な技術が要求されますが、各資源再生メーカに、より安全で安心な地球資源を安定的に供給している。また近年重要な課題となっている地方自治体のゴミ行政に関わる一般財源の軽減にも大きな役割を果たしている。

【得意技術】

- 廃棄物をリサイクル（再資源化）するための基準適合物に合わせる分別並びに再生処理技術
- 冷蔵庫やエアコンのフロン回収（冷蔵庫で 70 台分 / 日）
- RPF 製造技術（発熱量：5,000Kcal 以上 /Kg）
- プラント精密複合部分並びに建築構造物の解体　・廃車の引き取り、解体、破砕

■所 在 地：〒879-0223
大分県中津市三光下秣字大源寺平 310-1
■TEL/FAX：0979-43-5530/0979-43-5558
■E-mail：—
■U　R　L：http://hirayama-sangyo.info
■代 表 者：崔　起成
■創業年月日：昭和 51 年 6 月
■従業員数：総数 138 名
■資 本 金：3,000 万円
■売 上 高：13 億円

藤澤環境開発株式会社

大分県

大分本社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

◎リサイクルシステムの確立
　会社設立当初より産業廃棄物をセメント工場での原料、燃料としてリサイクル・再資源化するシステム構築に邁進。
　自社車両による収集運搬に加え、業務提携企業との協調により、広域での産業廃棄物資源化事業活動を展開、CO_2 を削減する鉄道、海上、陸上モーダル輸送方式をいちはやく採用。
◎社会への貢献
　当社は事業として産業廃棄物資源化に取組むことにとどまらず、循環型社会の構築をめざす社会の一員として貢献したいと考える。そのため、廃棄物を活かすリサイクル手段・工法の追求で、廃棄物に夢をのせて走る。

■所 在 地：〒870-0325
大分県大分市久原中央四丁目 7 番 1 号
■TEL/FAX：097-593-4211/097-593-0094
■E-mail：fujisawa@fujisawa-eco.co.jp
■U　R　L：http://www.fujisawa-eco.co.jp
■代 表 者：代表取締役 松井 勝
■創業年月日：平成 4 年 5 月
■従業員数：32 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：11 億 500 万円

株式会社 松田興業

大分県

（株）松田興業　本社ビル
大分市生石 4 丁目 1 番 46 号

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】
土木・建設業及び産業廃棄物収集運搬処理業

■所 在 地：〒870-0003
大分市生石 4-1-46
■TEL/FAX：097-537-7555/097-536-7555
■E-mail：masa@myn.co.jp
■U　R　L：http://www.myn.co.jp
■代 表 者：代表取締役
松田　正則
■創業年月日：昭和 38 年 7 月
■従業員数：15 名
■資 本 金：20,000,000 円
■売 上 高：150,000,000 円

大山食品株式会社

宮崎県

カメ畑

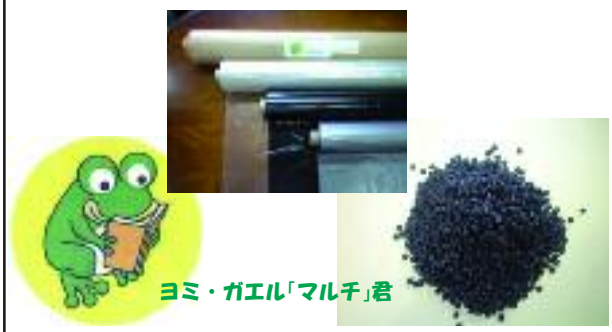
資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】
　屋外カメ仕込みの黒酢（玄米酢）造りを昭和 5 年（1930 年）より行っております。2000 年から、焼酎かすを原料にしたお酢造りの研究を開始し、2005 年より「アミノ黒酢」の販売を開始しました。2006 年からは、醸造酢の発酵助剤としての利用法を確立しました。
　現在は、その絞りかすも、乾燥し、サプリメント化に成功し、「すだま」として販売を 2009 年よりスタートさせました。2010 年までに、地元焼酎蔵の焼酎かすの 100%の有効利用化を目指しています。

■所 在 地：〒880-1302
宮崎県東諸県郡綾町北俣 4538
■TEL/FAX：0985-77-1630/0985-77-2609
■E-mail：yamadai@ohyamafoods.co.jp
■U　R　L：http://www.ohyamafoods.co.jp
■代 表 者：代表取締役
大山　憲一郎
■創業年月日：1930 年 1 月 1 日
■従業員数：18 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：3 億円

株式会社 金海産業

宮崎県



《ヨミガエル「マルチ」君》

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

《ヨミガエル「マルチ」君》

九州内で発生した使用済みの農業用マルチフイルムを洗浄・粉砕・脱水・乾燥後ペレット化し、再度、農業用マルチフイルムに加工し九州エリアの農家に販売しています。

■所 在 地：〒889-1302
宮崎県児湯郡川南町大字平田 4063-2
■TEL/FAX：0983-27-0339/0983-27-0217
■E-mail：info@kinkai-s.com
■U R L：http://kinkai-s.com
■代 表 者：代表取締役
金海　東賢
■創業年月日：昭和 45 年 6 月
■従業員数：29 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：622,577 千円(平成 20 年 5 月期)

株式会社 黒田工業

宮崎県

循環型社会を目指して「捨てればゴミ　活かせば資源」

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

廃プラ処理量日本一

現在、九州全域の廃プラスチックを収集する能力（許可）を持ち、ゼロエミッション、循環型社会を目指している。廃プラスチックの再生処理量は日本一を誇る。ISO9001・14001 を取得し、eco 産業の模範企業へと躍進中！

■所 在 地：〒882-0024
宮崎県延岡市大武町 758-3
■TEL/FAX：0982-35-6000/0982-35-6001
■E-mail：recycle@kuroda-kogyo.co.jp
■U R L：http://www.kuroda-kogyo.co.jp
■代 表 者：代表取締役
黒田　實
■創業年月日：昭和 39 年 2 月
■従業員数：総計 35 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：3 億 4 千万円

有限会社 塩川産業

宮崎県

RPF 製造施設

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理 再資源化

［会社の特色］

当社は、建設廃材、廃プラスチック類等、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を行なっている。

また、中間処理においては、排出事業者と協力し搬入される廃棄物を資源として捉え、廃棄物を原料としたＲＰＦ（固形燃料）の製造しており、環境型社会の実現に貢献している。

【主たる事業】産業廃棄物の収集運搬及び中間処理。一般廃棄物の収集運搬業。
【環境関連事業】廃棄物処理・リサイクル、環境調和型エネルギー供給
【環境事業概要】
◎産業廃棄物の中間処理（破砕、圧縮、切断・圧縮、破砕・圧縮、手選別）
◎産業廃棄物を原料としたＲＰＦ（固形燃料）の製造

■所 在 地：〒880-0124
宮崎県宮崎市大字新名爪字谷廻 4090-21
■TEL/FAX：0985-39-7555/0985-39-7561
■E-mail：siokawa@giga.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.siokawa.com
■代 表 者：代表取締役
塩川　聖一
■創業年月日：平成元年 2 月
■従業員数：総計 32 名
■資 本 金：1,200 万円
■売 上 高：3 億 4,000 万円

株式会社 下森建装

宮崎県

機能性原料素材を利用した試作品の展示

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

東京、宮崎に拠点を設け、商業建築、商業施設、住宅建築などの企画・設計・施工を行っている。環境関連事業として、大学と連携して「地域農産物を利用したバイオリサイクル事業」への取り組みを行っている。

地域農産物を利用したバイオリサイクル事業

大学との研究成果を活用し、健康・美容に寄与する機能性成分を含んだ地域農産物の未利用部分を利用した、機能性原料素材・健康食品などの製品化を目標に事業展開を行っている。

■所 在 地：〒885-0005 宮崎県都城市神之山町 4841
■TEL/FAX：0986-38-8881/0986-38-8891
■E-mail：info@simomorikenso.co.jp
■U R L：http://www.simomorikenso.co.jp/
■代 表 者：代表取締役 下森 康玄
■創業年月日：昭和 55 年 4 月
■従業員数：23 人
■資 本 金：4,500 万円
■売 上 高：20 億 400 万円

奄美大島開運酒造

鹿児島県

焼酎粕の高度利用に環境負荷・軽減とゼロエミッション型社会の構築及び新たなる産業展開による人と自然の共生を目指している

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業 PR】

奄美大島開運酒造は単なる焼酎製造業者ではない。
人の縁と自然をうまく融合させ、多くの人々にエネルギーを充電することを業務領域としている。
この中核となる強みは、宇検村である。
宇検村にある全ての素材を活かして創られた食品が、人と人、夢と夢をつなぎ価値ある時を緩やかに、着実に変えていく。
そして、小さな村から本土、世界へ、常に発信していく企業でありたいと挑戦しつづける元気な集団である。

■所 在 地：〒894-3301 鹿児島県大島郡宇検村湯湾 2924-2
■TEL/FAX：0120-52-0167/0997-54-2080
■E-mail：kaiun@lento.co.jp
■U R L：http://www.lento.co.jp/
■代 表 者：渡 博文
■創業年月日：昭和 29 年創業の蔵の経営を平成 8 年に引き継ぐ
■従業員数：60 名
■資 本 金：3,150 万円
■売 上 高：18 億円

有限会社 アメニティー

鹿児島県

施設外観

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

一般廃棄物・産業廃棄物の適正処理と遊行し現物の再資源化を顧客へ提案し実践できるサポートを行う

◎再利用できる廃棄物の運送コストを軽減化する為、圧縮・溶解・破砕等の処理による中間処理（減容化）を実施。
◎食品残渣を乳酸発酵させて独自の自家配合飼料を製造 →
豚用 http://www.ecopig.jp/index.shtml
◎平成 17 年 9 月より（独）畜産草地研究所・県畜産試験場・（有）えこふぁーむの 3 者で、「焼酎廃液の飼料化」試験が 2 ヶ年計画で実施されることにより、地域特性に応じた社会貢献が出来る模様。同社が、全面的にサポート。
◎今後は、国の『バイオマス・ニッポン総合戦略』に沿った事業展開を模索。
◎エコファンドによる資金調達も計画中。

■所 在 地：〒893-1203 鹿児島県肝属郡肝付町後田 3098-2
■TEL/FAX：0994-65-2795/0994-65-2821
■E-mail：amenity@po.synapse.ne.jp
■U R L：http://www.osumi.or.jp/topline/amenity/ametop.htm
■代 表 者：代表取締役 中村 カズ子
■創業年月日：平成 10 年 12 月 18 日
■従業員数：社員 4 名 パート 1 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：4,200 万円

農事組合法人 エヌチキン

鹿児島県

粉砕羽毛

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 有機系廃棄物（食品等）リサイクル

【企業概要】

敷地面積・112,500m²、延べ床面積 5,200m² の製造・処理工場を有し、処理羽数 4,000 羽／時間の処理能力で稼動しております。県内外より集荷した親鶏・種鶏を主な原料として、製品及び加工品の原料供給を主な業務としています。この処理工程で発生する廃棄物、特に羽毛を使った産業資材化を図っています。

羽毛は大部分がケラチン蛋白で動物にとっては有用な物質ではあるが、有効な処理方法は確立されていなかった。

羽毛にはその構造に由来する多くの特性（断熱、撥水、吸油、軽量、遮音、柔軟、他）があり、羽毛の形状変換をしてそれらの機能が生かせる資材化を目指している。

弊社で行っている化学粉砕はアルカリ溶液によるもので簡便で大量処理が可能である。

■所 在 地：〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡 3669 番地
■TEL/FAX：0993-83-3725/0993-83-3717
■E-mail：n-kenkai@nansatu.co.jp
■U R L：—
■代 表 者：代表理事 徳満 義弘
■創業年月日：2000 年 10 月 3 日
■従業員数：222 名
■資 本 金：6500 千円
■売 上 高：25 億 4800 万円

株式会社 国分隼人衛生公社

鹿児島県

株式会社 国分隼人衛生公社

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業 PR】

同社は、し尿汲取・浄化槽保守点検清掃・公共下水道施設管理・ゴミ収集運搬等をとおして、主に生活系の排水・廃棄物処理に長年携わっている。

循環型社会を目指したリサイクル事業にも積極的に取り組んでいる。本来、自治体が整備すべき容器包装リサイクル法による選別・資源化・保管施設を、PFI 手法を先取りするかたちで同社が建設し、近隣自治体の委託を受けて運営がなされており、近年は廃食油のディーゼル燃料化施設も併設し、多大な成果をあげている。

■所 在 地：〒899-5101
鹿児島県霧島市隼人町住吉 522-46
■TEL/FAX：0995-42-1304/0995-43-0911
■E-mail：kokubuhayato.aragami@nifty.com
■U R L：—
■代 表 者：代表取締役 石川 武則
■創業年月日：昭和 42 年 1 月
■従業員数：総計 94 名
■資 本 金：3,300 万円
■売 上 高：—

株式会社 トップライン

鹿児島県

（有）えこふぁーむ

平成 16 年度消費者志向優良企業経済産業大臣表彰

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

九州・沖縄をバイオマス・アイランドの位置づけと捉え、様々な取り組みに挑戦

昭和 37 年創業の（有）肝属環境サービス（一般廃棄物処理業）を母体に昭和 63 年、隣市の下水道整備計画が具体化し、本業の事業縮小を懸念して将来に備えるために、ビルメンテナンス関連事業、産業廃棄物収集運搬業を主目的に設立。その後、一般廃棄物の許可も取得。平成 10 年、「容器包装リサイクル法」に係る圧縮、梱包、破砕、粉砕等の中間処理を行うために（有）アメニティーを設立。さらに、同社において生ゴミの飼料化、畜糞の堆肥化に係る研究開発を実施。その成果を事業化するために、平成 14 年、黒豚の生産・肥育・加工・販売等を取り組む（有）えこふぁーむを設立。

■所 在 地：〒893-1207
鹿児島県肝属郡肝付町新富 5000
■TEL/FAX：0994-65-1255/0994-65-2781
■E-mail：ecofarm@ecopig.jp
■U R L：http://www.osumi.or.jp/topline/
■代 表 者：代表取締役 中村 義幸
■創業年月日：昭和 63 年 6 月 24 日
■従業員数：社員 8 名 パート 22 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：9,000 万円

株式会社 ヒラヤマ

鹿児島県

株式会社 ヒラヤマ

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物処理 産業廃棄物処理

【企業 PR】

循環型社会構築のための基幹産業と位置づけ、廃棄物のリサイクル事業を中心とした事業活動を行い、環境管理に関する国際規格 ISO14001 の認証を取得し社員一丸となり環境に配慮した活動に取り組んでいる。

一般・産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、建設業、建造物の解体工事、一般貨物運送業の関連事業を展開する中で、廃棄物の自社内処理を行うことで、廃棄物から資源を生む再資源化の推進により、リサイクル率 100%を目指す企業として日々努力・奮闘している。

■所 在 地：〒899-0134
鹿児島県出水市浦田町 798 番地
■TEL/FAX：0996-62-7657/0996-63-3781
■E-mail：sanpai.hirayama@m8.dion.ne.jp
■U R L：http://www.hirayama-syoukai.com
■代 表 者：代表取締役 郷式 千鶴
■創業年月日：1993 年 8 月
■従業員数：45 名
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：4 億 8,900 万円

三井串木野鉱山株式会社

鹿児島県

貴金属スクラップと処理方法

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

電子部品メーカーなどから発生する金銀付スクラップが主原料。メッキ廃液、スラッジ類、電気電子機器廃基板にも対応する。回収対象元素は、金、銀、銅、プラチナ、パラジウム、インジウム

■所 在 地：〒896-0053
鹿児島県いちき串木野市下名 12955 番地
■TEL/FAX：0996-32-2800/0996-32-4477
■E-mail：ma_tanaka@ksn.mitsui-kinzoku.co.jp
■U R L：http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/group/kushikino/
■代 表 者：中村 廉
■創業年月日：昭和 39 年 4 月
■従業員数：91 名（09.4 月末現在）
■資 本 金：1 億円
■売 上 高：6,740 百万円（09.3 月期）

宇部興産株式会社

山口県

都市ゴミ焼却埋立灰処理設備

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル装置（プラント） | 廃棄物処理プラント 廃棄物処理装置

【企業概要】

「地域社会生活環境の向上及び地球環境保全への積極的な対応は、企業の社会的責任である。」という企業理念の下、資源循環型社会に大きく貢献していきたいと考えます。一般家庭、産業界からでる廃棄物、副産物の多くはセメントの成分に近く、現在セメント 1t 当り約 400kg を使用しております。今後セメント資源化されるものはますます広がっていくと考えられます。

当社では、各種廃棄物を効率よく安全にセメント原料、または燃料として活用できるよう様々な設備を投入して参ります。例えば、都市ゴミ焼却灰におきましても、埋立場の再生、延命化策として専用設備を用意。ストーカー炉の主灰、流動床の炉底灰および埋立場貯留中の焼却灰のセメント資源化を推進し、循環型社会に大きく貢献していきたいと考えます。

■所 在 地：〒755-8633
山口県宇部市大字小串 1978-96（宇部本社）
■TEL/FAX：0836-35-2813/0836-35-3149
■E-mail：25446u@ube-ind.co.jp
■U R L：http://www.ube-ind.co.jp/japan
■代 表 者：代表取締役社長 田村 浩章
■創業年月日：1897 年（明治 30 年）6 月
■従業員数：単独 3,544 人 連結 11,058 人
■資 本 金：584 億円
■売 上 高：3,295 億円
連結 7,042 億円（08.3 月期）

山九株式会社

東京都

山九のサービス

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 一般廃棄物、廃棄物処理品の運搬

【企業概要】

当社は「ありがとう」の気持ちを常に持ち続け、物流事業・各種機械・プラント据付・メンテナンスから土木・建築に至るまで国内から広く海外までグローバルな事業展開を行っています。その豊かなノウハウをベースとして、長年培ってきた「技術とシステム」に、物流・機工という各部門を有機的に連動し、新しい形の総合サービス企業として発展を目指しています。

■所 在 地：〒104-0054
東京都中央区勝どき 6 丁目 5-23
■TEL/FAX：03-3536-3939/03-3536-3864
■E-mail：—
■U R L：http://www.sankyu.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
中村　公一
■創業年月日：大正 7 年(1918 年)10 月 1 日
■従業員数：9,290 名
■資 本 金：286 億 19 百万円
■売 上 高：3,488 億円

タムラエンバイロ株式会社

山口県

廃石膏ボード処理プラント

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 産業廃棄物処理

【企業概要】

山口県内での産業廃棄物の収集運搬・処分業を行っています。廃プラスチックや紙は燃料としてサーマルリサイクル、木くずはチップにしてバイオマス発電へ回すなど、リサイクル業を中心に展開しています。また、県内でも数少ない石膏ボード完全分離処理施設を持ち、ゼロエミッションルートも確立しているため、県内では高い定評を得ています。

■所 在 地：〒753-0512
山口県山口市下小鯖 363-7
■TEL/FAX：083-941-0883/083-941-0881
■E-mail：—
■U R L：http://www.tamura-kenzai.co.jp/
■代 表 者：代表取締役
田村　英子
■創業年月日：平成 16 年 6 月 1 日
■従業員数：20 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：4 億円

東レ株式会社

東京都

資源循環（3R）分野 | 廃棄物処理・リサイクル | 再資源化

【企業概要】

東レグループは有機合成化学、高分子科学、バイオケミストリーをコア技術としてナノテクノロジーを融合し、繊維事業、プラスチック・ケミカル事業などの基盤事業に加え、情報・通信機材事業、炭素繊維複合材料事業、医薬・医療材事業、水処理など環境事業等をグローバルに展開しています。

■所 在 地：〒103-8666　東京都中央区
日本橋室町 2-1-1 日本橋三井タワー
■TEL/FAX：03-3245-5111/03-3245-5054
■E-mail：—
■U R L：—
■代 表 者：榊原　定征
■創業年月日：1926 年 1 月
■従業員数：7,234 名
■資 本 金：96,937 百万円
■売 上 高：588,090 百万円

愛州エンジニアリング株式会社

福岡県

サットV　化学反応汚泥脱水処理システム
～汚泥リサイクルシステム～

環境保全・浄化分野 | 環境関連資材 公害防止装置 | 薬品 水質汚濁防止装置

【環境配慮製品・サービス】　◎有機・無機汚泥処理装置の製造・販売
◎有機・無機汚泥処理剤製造・販売　　◎環境関連資材の販売

サットV　化学反応汚泥脱水処理システム　～汚泥リサイクルシステム～

◆システムの特徴
・外部エネルギーを要しない　・短時間処理（20 ～ 30 分）
・シンプルシステム（簡易操作・安全・安心）
◆装置の特徴
・可搬式　小規模　～ 8m³／日　・設置式　大規模　10m³／日
・リサイクル用途に応じた後処理装置

■所 在 地：〒810-0004
福岡市中央区渡辺通 2 丁目 8-22
■TEL/FAX：092-716-2450/092-716-2478
■E-mail：－
■U　R　L：－

■代 表 者：代表取締役
中野　紘二
■創業年月日：平成 8 年 8 月
■従業員数：総計 6 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：8,500 万円

麻生商事株式会社

福岡県

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 土壌浄化

【企業概要】
建材商品販売を主力とする総合商社です。環境関連分野へは、平成 12 年頃から本格的に参入しグループの基盤であるセメント製造における各種廃棄物リサイクルの営業に携わっております。昨今は汚染土壌処理を主力としており、関東関西九州地区と多方面からの受入に携わっております。

■所 在 地：〒814-0001
福岡市早良区百道浜 2-4-27　AI ビル 10F
■TEL/FAX：092-832-5026/092-832-5040
■E-mail：－
■U　R　L：http://www.asoshoji.jp/

■代 表 者：代表取締役社長
栗尾　城三郎
■創業年月日：昭和 11 年 7 月
■従業員数：180 名
■資 本 金：4 億 5,000 万円
■売 上 高：260 億円

木下緑化建設株式会社

福岡県

木下緑化建設株式会社

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 緑化

【企業概要】
長年培った造園の技術を通じて環境問題に貢献する技術を開拓し続けています。屋上緑化、壁面緑化、駐車場緑化等の環境緑化、又、役目を終えた樹木（伐採・剪定枝）をリサイクルし堆肥やマルチング材を製造（破砕・リサイクル事業）、園路や広場等に使用するヒートアイランド抑制効果のある舗装材の開発等に取り組んでいます。

■所 在 地：〒815-0075
福岡県福岡市南区長丘 3 丁目 13-27
■TEL/FAX：092-551-0877/092-552-7041
■E-mail：kanri@kinoshitaryokuka.com
■U　R　L：http://www.kinoshitaryokuka.com

■代 表 者：代表取締役社長
木下　浩市
■創業年月日：1967 年 2 月 9 日
■従業員数：24 名
■資 本 金：4,500 万円
■売 上 高：678,226,000 円

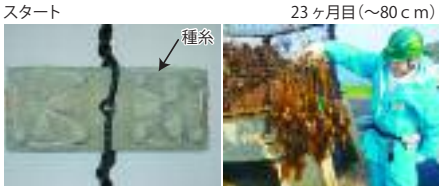
九州電力株式会社

福岡県

幼体育成（3 か月）後，育成プレート取り付けの様子

機密文書リサイクル事業のイメージ図

育成プレートにおける育成の状況



海域の環境修復に関する取り組み・機密文書のリサイクル事業

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 水質（湖沼・河川）浄化

～海域における環境修復に関する研究～
減少した藻場を修復させるために、海藻幼体の育成や藻場造成を行う環境修復に関する研究を住友大阪セメントと共同で行っている。また、循環型社会形成の観点から、当社の火力発電所から発生する石炭灰で作製した育成プレートを活用し、石炭灰の有効利用も行っている。
〔製品（育成プレート）についての問合せ：住友大阪セメント（株）建材事業部　事業推進グループ　海洋製品チーム（092-935-2764）〕

～機密文書のリサイクルを通じ循環型社会の形成に向け貢献～〔九州環境マネジメント〕
九州環境マネジメント（株）は、従来、シュレッダー・焼却処分されていた機密文書の機密抹消・リサイクルを行う事業をはじめ、プライベートブランドのコピー用紙・トイレットペーパーといった再生紙製品の販売や文書類の保管事業を行っている。特に、お客さまから機密文書を回収するにあたっては、セキュリティに配慮した回収ボックスや文書類の盗難及び飛散防止等の機能を有した専用車両を使用している。また、処理施設については、（財）日本品質保証機構（JQA）の安全及び機密保持基準をクリアし、九州で初めてリサイクル処理センター安全対策適合認定を受けている。

■所 在 地：〒810-0004
福岡県福岡市中央区渡辺通 2 丁目 1-82
■TEL/FAX：092-761-3031/092-761-7368
■E-mail：kankyo@kyuden.co.jp
■U　R　L：http://www.kyuden.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
眞部　利應
■創業年月日：昭和 26 年 5 月
■従業員数：総計 12,466 名
■資 本 金：2,373 億円
■売 上 高：1 兆 3,330 億円

サワテック株式会社

福岡県

最新のオゾン処理装置

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業概要】
気体溶解技術（特許）を用いた、ダムや湖沼の水質浄化装置、工場廃水・畜産糞尿廃水処理装置の製造販売及びプラントの設計施工。ダムや湖沼の浄化ではオゾン処理や浮上分離処理により、アオコ処理と湖底の貧酸素改善を同時に行ないます。廃水処理においては、オゾンを安全に効率的に利用することで、脱色、脱臭、殺菌、有機物分解等を行い、設備費やランニングコストの低減や処理の安定化を御提案しております。

■所 在 地：〒812-0068
福岡市東区社領 2 丁目 21-20
■TEL/FAX：092-629-1609/092-629-1574
■E-mail：info@sawatec.co.jp
■U　R　L：http://www.sawatec.co.jp
■代 表 者：澤田　善行
■創業年月日：平成 6 年 7 月
■従業員数：８名
■資 本 金：２億 3,900 万円
■売 上 高：2 億円

株式会社 シーマコンサルタント

福岡県

福岡打ち水大作戦

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 多自然型工法

【企業 PR】
建設コンサルタントとして公共事業に携わる傍ら、環境問題に取り組み、環境にやさしい新技術や新工法の研究開発を行っている。
そのなかでも、透水性保水型工法による土壌改良、ブロック製造に関して、ヒートアイランド現象の抑制、雨水の流出抑制などへの効果が期待される。
透水性保水型ブロックの保水能力による地表面の温度上昇抑制効果は、「福岡打ち水大作戦」のなかで「打ち水ブロック」として、高い評価を受けている。

■所 在 地：〒834-0102　福岡県八女郡
広川町大字水原 1434-5(本社 : 福岡市)
■TEL/FAX：0943-32-5505/0943-32-1299
■E-mail：kaihatsu@cimaconsul.co.jp
■U　R　L：http://www.cimaconsul.co.jp
■代 表 者：代表取締役
中島　観司
■創業年月日：昭和 63 年 11 月
■従業員数：32 人
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：3 億 1,500 万円

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

福岡県

核藻場造成による藻場再生事業

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 多自然型工法

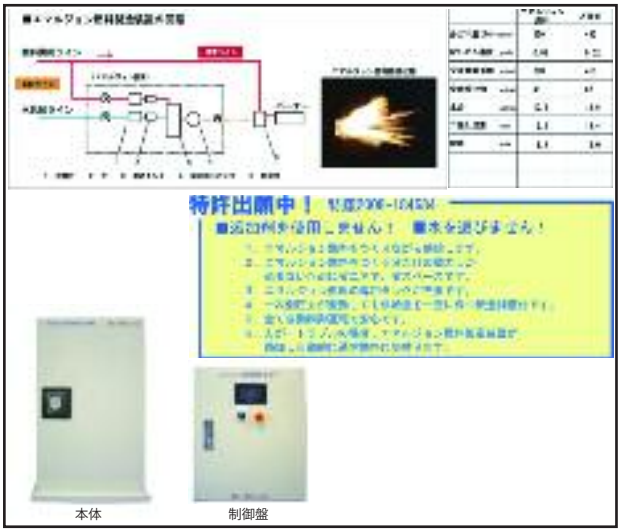
【企業概要】

住友大阪セメント（株）建材事業部は、福岡に拠点を置く海洋製品チームにおいて、藻場造成事業とハイブリッド魚礁事業を通して海の環境保全に貢献しています。藻場造成事業は、海藻着生プレート（藻場増殖プレート）と海藻の中間育成技術による藻場造成手法を確立し、水産庁の緊急磯焼け対策モデル事業等に採用されています。現在は、九州電力（株）との共同研究により、石炭灰などの廃棄物を多量に配合したプレートを開発し、環境にやさしい商品作りを追求しています。また、当社は、日本で最も絶滅が危惧される『ツシマヤマネコ』の保護を目的とした森づくりに、当社保有森林を提供するなど積極的に参加しています。

■所 在 地：〒811-2202
福岡県糟屋郡志免町大字志免 90 番地
■TEL/FAX：092-935-2764/092-935-4379
■E-mail：suzuki@snc-inc.co.jp
■U R L：http://www.soc.co.jp
■代 表 者：木川 達郎
■創業年月日：1907 年 11 月 29 日
■従業員数：1,309 人（H19.3 月末現在）
■資 本 金：416 億円（H19.3 月末現在）
■売 上 高：1,433 億円（H19.3 月末現在）

株式会社 ゼックフィールド

福岡県



本体　制御盤

エマルジョン装置一式

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | CO_2対策装置

【企業概要】

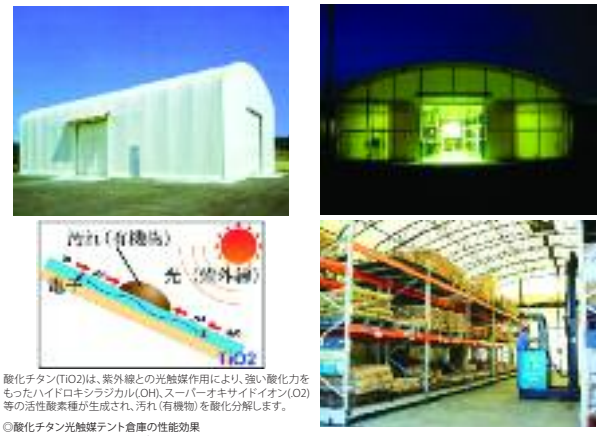
平成 17 年循環型社会構築を目指し創業。以後廃石膏ボードによる固化材の開発及びプラントの開発製造（福岡県経営革新事業認定）等を行って来ましたがこの度エマルジョン燃料製造装置の開発に成功し特許出願中です。これは他社に先駆けローサル重油（今後主流）に対応できる機器です。全国的な販売を展開したいと考えています。

燃料費 15 ～ 20%節減、CO_2 約 30%削減になり経費節減と環境問題に大いに貢献できるものです。

■所 在 地：〒815-0036
福岡市南区筑紫丘 1-23-9
■TEL/FAX：092-551-1755/092-553-7886
■E-mail：web@zec-field.co.jp
■U R L：http://www.zec-field.co.jp/
■代 表 者：取締役会長 漆間 直
■創業年月日：平成 17 年 5 月
■従業員数：5 名
■資 本 金：4,015 万円
■売 上 高：8,700 万円

太陽工業株式会社 北九州営業所

福岡県



酸化チタン(TiO2)は、紫外線との光触媒作用により、強い酸化力をもったハイドロキシラジカル(.OH)、スーパーオキサイドイオン(.O2)等の活性酸素種が生成され、汚れ（有機物）を酸化分解します。

◎酸化チタン光触媒テント倉庫の性能効果
・きれい！（セルフクリーニング機能）／太陽と雨の力で自ら汚れを落とし、メンテナンス費用を軽減する。
・涼しい！／日射の反射率が飛躍的に向上し、空間内の温度上昇を抑制する。
その結果、空調効率が高くなりコストの低減や省エネにも貢献する。
・明るい！／汚れが原因の透光率低下が小さく、庫内の明るさをキープできる。また、日中の照明がほとんど必要ないため、照明コストを節減出来る。
・空気を浄化！／排気ガス等に含まれる窒素酸化物（Nox）を分解して、空気をきれいにする。

酸化チタン光触媒テント倉庫

環境保全・浄化分野 | 環境関連資材 | 膜

☆「流通革命」産業界全てが我々のフィールドである！

「膜」素材を創業の原点として、生活と産業に貢献出来る新たな価値を求め続けて来た。しかし、刻々と変わり行く産業界と言う名のフィールド。文化、習慣、思想の変化、また健康、安全、環境に対する意識の向上、あるいはグローバル化の波、それら全てのお客様のニーズに常に答えて行かなければならない。我々は培われた技術と信頼性を駆使した、新たな技術の開発と市場の開拓を目的とし、産業界に新しい流通革命を起こしていく。それが業界のトップメーカーとしての使命でもあると考える。

☆「倉庫革命」～世界初の酸化チタン光触媒テント倉庫～倉庫革命はここから始まる！

テント倉庫の従来の汚れる、暗いと言うイメージを払拭し、同時に環境対策として照明のランニングコストの削減や庫内温度の低減等を実現し、テント倉庫に新しいカタチの革命を起こす。

■所 在 地：〒802-0001
福岡県北九州市小倉北区浅野 2-17-38
■TEL/FAX：093-541-3901/093-541-3930
■E-mail：ka000981@mb.taiyokogyo.co.jp
■U R L：http://www.taiyokogyo.co.jp/
http://www.tentsouko.com/
■代 表 者：所長 木田 明彦
■創業年月日：昭和 22 年 10 月 2 日
■従業員数：553 名
■資 本 金：25 億 7,059 万円
■売 上 高：323 億円（単独）／491 億円（連結）

日鉄環境エンジニアリング株式会社

福岡県

高効率バイオリアクター『バイオアタック』

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業概要】

平成 18 年 10 月 1 日に新日本製鐵グループの環境エンジニアリング㈱ (S45 年 9 月設立) と新日鐵化学グループの㈱新日化環境エンジニアリング (S53 年 3 月設立) が合併し、新たな社名で出発。新会社は、新日鉄グループの一員として、

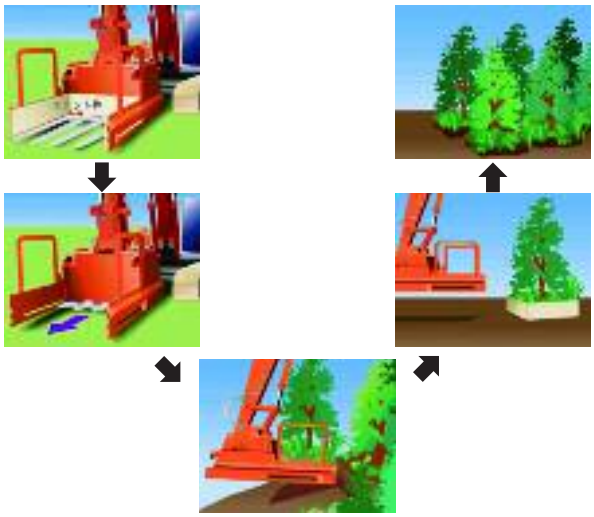
・水ソリューション事業：コストパフォーマンスの高い水ソリューションの提供
・環境テクノ事業：化学分析・環境測定・環境調査解析による環境ソリューションの提供
・鉄鋼環境事業：経験豊かな技術と信頼・万全なサービス体制と迅速な対応でパートナーソリューションの提供

以上の幅広い事業を展開している。

■所 在 地：〒805-0061
北九州市八幡東区西本町 2 丁目 2 番 1 号
■TEL/FAX：093-661-1667/093-662-3362
■E-mail：s_idogaki@nske.co.jp
■U R L：http://www.nske.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長 正務　宣彦
■創業年月日：平成 18 年 10 月 1 日
■従業員数：970 名
■資 本 金：4 億 5,000 万円
■売 上 高：215 億円

株式会社 フクユー緑地

福岡県



エコユニット工法

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 緑化

企業概要

【エコユニット工法】自然林の復元を目的としたエコユニット工法は、早急な環境問題に対応した短期間での自然林復元が可能な画期的な緑化工法である。この工法の最大の特徴は、Lifebank（生命の貯蔵庫）としての表土を確保し、早期に確実に既存の林分を復元再生することを可能とした点である。樹木はもちろん、表土の中に生息、生育する土壌微生物、埋土種子、実生類、幼樹などすべてを包括的に移植することが出来る。
【国土交通大臣より大臣表彰を受賞】エコユニット工法は（社）日本公園緑地協会主催の第 18 回全国都市公園コンクールにおいて工法部門で国土交通大臣賞を受賞。
【国土交通省の新技術活用パイロット工事】1. 国営明石海峡公園内の棚田復元工事　2. 国営吉野ヶ里歴史公園内の古代の森移植工事　3. 国営吉野ヶ里歴史公園内の古代の森緑地整備工事　4. 国営吉野ヶ里歴史公園内古代の森造成植栽整備工事
【森林バイオマスの活用】CO_2 の増大による地球規模の温暖化、京都議定書の発効と推進やその遵守等において CO_2 の削減は急務である。排ガス規制やクリーンエネルギーなどの転換には大きな負担を伴うが、森林の育成は軽微な投資で大きな効果が期待できる。森林表土のリター層はこれまで天然肥料程度の利用にとどまっていたが、このなかに含まれているエッセンスをコンパクトにマット化することにより、森林の再生のみならず、屋上緑化やビオトープの創出などに期待できる。

■所 在 地：〒815-0071
福岡県福岡市南区平和 2 丁目 27 番 24 号
■TEL/FAX：092-521-0620/092-521-0867
■E-mail：info@fukuyu.com
■U R L：http//www.fukuyu.com
■代 表 者：代表取締役 中西　茂樹
■創業年月日：昭和 50 年 2 月
■従業員数：8 名
■資 本 金：4,000 万円
■売 上 高：3 億円

前田興業株式会社

福岡県

種類	P 溶液	M 溶液		
商品名	P1	M2	MV	MVX
成分	純水，二酸化チタン（TiO_2）			純水，二酸化チタン（TiO_2），銀ゼオライト
塗布法	スプレー			
PH	6～7	7～8		
用途	下地用（基材保護，付着力強化）	一般用	室内用（可視光増感型）	室内用（暗所対応型）
特性	高密着性，高密度，光触媒無活性	高密着性，高密度，高い光触媒活性		高密着性，高密度，夜間・暗所でも消臭・抗菌効果あり
	中性で長期安定した溶液であるため、常温での保存が可能です。			

商品紹介

環境保全・浄化分野 | 環境関連資材 環境修復・環境創造 | 薬品、触媒 雨水利用・中水道

【企業 PR】

近年、地球温暖化問題に関連して CO_2 削減が世界的に要求されております。併せて、鳥インフルエンザ、豚インフルエンザなど思わぬところから健康被害が生じています。他方、水に関しても飲料用水のみならず農業用水、工業用水等にも世界的に見ても不足が生じている国があったり、近い将来不足が予想されるであろう国が多々存在しています。

前田興業株式会社はこのような事態を鑑み、CO_2 削減対策には「遮熱塗料塗布事業」、空気環境汚染対策には光触媒水溶液塗布事業　商品名「ミラクルチタン P1、M2、MV、MVX」を展開しています。水に関しては「雨水を飲料水に変換する装置」の研究開発に平成 18 年度より取り組み現在は完成まで後一歩のところまで参りました。出来るだけ早く公表できるよう全力で取り組んでおります。

■所 在 地：〒807-0831
北九州市八幡西区則松 218 番地の 2
■TEL/FAX：093-695-2010/093-695-2011
■E-mail：info@maeda-kougyou.co.jp
■U R L：http://www.maeda-kougyou.co.jp
■代 表 者：前田　行廣
■創業年月日：昭和 41 年 11 月 09 日
■従業員数：22 名
■資 本 金：1 千万円
■売 上 高：2 億 4 千万円（平成 20 年度）

まるは油脂化学株式会社

福岡県

あんしんな石けん＆生石鹸

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 水質（湖沼・河川）浄化

【企業概要】

無添加石けんメーカーの老舗としてまるは油脂化学（株）は創業 77 年間三代に亘り、赤ちゃんやアトピー・敏感肌の方、にきびで悩んでいる方などに喜ばれるよう、日頃より原料・製造方法にこだわった石けん造りをつづけています。

健康と地球環境を考えたライフスタイルの創造

この地球は自然界のバランスを保って活動しています。このバランスを断ち切らない様な製品造りと生活をしなければいけないと思います。そして一時的な利益や欲ではなく、永続可能な取り組みが出来ることを目指した経営活動をして行こうと思います。

■所 在 地：〒830-0002
福岡県久留米市高野 2 丁目 8-53
■TEL/FAX：0942-32-9529/0942-39-4146
■E-mail：info@nanairo.co.jp
■U R L：http://www.nanairo.co.jp
■代 表 者：代表取締役 林 眞一
■創業年月日：昭和 7 年 8 月
■従業員数：20 名（男 11 名・女 9 名）
■資 本 金：1,050 万円
■売 上 高：－

ECO 研究会

佐賀県

ECO 研究会会員名簿

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 土壌浄化

【企業概要】

土壌汚染問題に対して九州管内の企業が集結し、「ECO 研究会」を発足しました。主な事業内容は、以下の通りです。

1、環境関連技術についての技術講演会、講習会及び展示会
2、公共団体、民間の地域づくり、くにづくりに関する事業への環境問題分野での参画
3、環境保全における科学技術分野での調査研究や提案、支援
4、環境関連調査・対策の技術研究開発

最後に、〝確かな技術〟と〝誠心誠意の対応〟で地域社会に貢献したいと考えております。

■所 在 地：〒847-0031
（事務局）佐賀県唐津市原 1534
■TEL/FAX：0955-77-1121/0955-77-1901
■E-mail：minoue@ybm.jp
■U R L：http://www.eco-kenkyukai.jp/
■代 表 者：原田 軍治
■創業年月日：2006 年 6 月 30 日
■協会員数：15 社
■施工実績：H18/1,248 件
H19/1,558 件

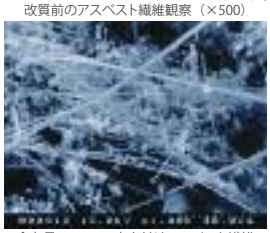
株式会社 環境アネトス

佐賀県

重金属溶出防止、土質改良、アスベスト飛散防止、アスベスト改質に有効な多目的溶剤製造、及び焼却飛灰の資源化が可能な ND ロック製造プラント。

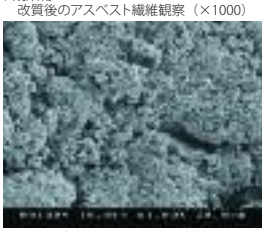
ASF-ND プラント成果物

改質前のアスベスト繊維観察（×500）



含有量 15% の吹き付けアスベスト繊維

改質後のアスベスト繊維観察（×1000）



含有量 0.1% 以下に改質

環境配慮製品・サービス

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 大気汚染防止装置

【企業概要】

独自の研究開発により、重金属溶出防止、金属土壌汚染対策、アスベスト対策関連分野において他の追随を許さぬ独創的環境関連装置を販売している。

ASF-ND プラントの効果

含有量減少効果／アスベスト含有建材を、含有量 0.1% 以下まで常温にて改質し、含有建材としての管理を必要としない。

減容化効果／アスベスト含有建材を、1/10 以下に減容化することができる。

■所 在 地：〒840-0027
佐賀県佐賀市本庄町大字本庄 575-5
■TEL/FAX：0952-22-8851/0952-22-8851
■E-mail：k-anetosu@ace.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.k-anetosu.com/company/
■代 表 者：庄野 章文
■創業年月日：平成 16 年 1 月 9 日
■従業員数：4 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：1 億 2,000 万円

株式会社 ダイヤ空調

佐賀県

発電機室の屋上に設置した換気消音器
減音量：約 40ｄB

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 騒音・振動対策装置

【企業概要】

環境問題がクローズアップされ、各方面での規制に対する管理も厳しくなる昨今、弊社は騒音問題に着眼して 39 年になりますが、さまざまな防音対策の中から最も効果のある『風だけ出して音を出さない』換気消音器を開発し、防音対策に欠かせない装置として、各方面にご採用をいただいております。
〔用途〕ポンプ場・発電機室・コンプレッサー室他
〔特徴〕低周波帯域の消音量が大きく、低圧損
国交省 ＮＥＴＩＳ（新技術情報システム）登録

■所 在 地：〒849-2304
佐賀県武雄市山内町大野 7762 番地 2
■TEL/FAX：0954-45-3568/0954-45-5344
■E-mail：daiyah@jasmine.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.daiyakucho.com/
■代 表 者：代表取締役
田島　丈太郎
■創業年月日：1970 年 9 月 7 日
■従業員数：10 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：30,000 万円

有限会社 フリーマム

佐賀県

イオン・パウダーソーダ

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 水質（湖沼・河川）浄化

【企業概要】

生活用品の企画販売を行っています。主力商品「イオン・パウダーソーダ」は人や環境にやさしいオリジナル重曹の洗濯洗剤です。
洗濯の 3 大不満といえば、洗濯槽のカビ・室内干し臭・お肌への安全性（環境性）ですが、こういった悩みを解決してくれる洗濯洗剤です。

■所 在 地：〒840-2104
佐賀県佐賀市諸富町徳富 2015-3
■TEL/FAX：0952-34-8675/0952-34-8685
■E-mail：freemom@mom.co.jp
■U R L：http://www.mom.co.jp
■代 表 者：代表取締役
青松　瑛子
■創業年月日：2000 年 12 月
■従業員数：4 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：5,000 万円

株式会社 ワイビーエム

佐賀県

有明海における貧酸素解消試験
（実施者：佐賀大学低平地研究センター）

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 水質（湖沼・河川）浄化

【企業概要】

「ワイビーエムは地下と水の技術で明日の美しい地球環境作りに貢献します」の経営方針の下、小型軽量、省人省力化、スピード化、コンピューター化を進めた地盤改良機、土壌汚染調査機等地下に関する機械、及び工場排水処理、湖沼のアオコ・貧酸素対策、汚染地下水浄化等水処理に関する機器の研究開発製造販売を行っている。更に地球温暖化対策の一環として年間を通じて一定温度である地下の熱を利用した地中熱冷暖房システム普及の研究開発を進めている。軟弱地盤における耐震化の為の高圧ジェット、更に機械撹拌による地盤改良工事用機器類の製造販売・コンサルティングにも多くの実績がある。

■所 在 地：〒847-0031
佐賀県唐津市原 1534 番地
■TEL/FAX：0955-77-1121/0955-70-6010
■E-mail：ybm@ybm.jp
■U R L：http://www.ybm.jp
■代 表 者：代表取締役社長
吉田　力雄
■創業年月日：昭和 21 年 4 月
■従業員数：236 人
■資 本 金：1 億円
■売 上 高：49 億円

株式会社 エヌイーケイ

長崎県

公衆トイレ汚水再利用システム

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業 PR】

1）リサイクル浄化槽：他メーカー商品と比べ水処理方式が全く違い、「汚泥の量が 1/3 で済む」「臭いが少ない」「24 時間綺麗な放流水が得られる」などの特徴がある。
2）水仙人水処理機：水道管などの赤錆防止（特許）排水管のぬめり、ヘドロ防止実績：病院、マンション、各施設
3）悪臭除去装置（特許）実績：畜産関係、トイレ施設、食品工場、病院、悪臭施設
4）生ゴミ処理機：従来の処理機に比べ、臭いが少なく、処理能力が高い。
5）グリーストラップ清掃機：設置価格が安価で、かつ油分の分解能力にすぐれ各飲食店業者に大好評を得ている。 実績：県の施設、長崎県トライアル発注選定品

■所 在 地：〒851-1132
長崎県長崎市小江原 5-7-16
■TEL/FAX：095-814-0017/095-814-8522
■E-mail：info@nek-co.com
■U R L：http://nek-co.com
■代 表 者：代表取締役
竹森　朝光
■創業年月日：平成 11 年 11 月
■従業員数：総計 7 名
■資 本 金：2,200 万円
■売 上 高：2 億円

協和機電工業株式会社

長崎県

海水淡水化装置

環境保全・浄化分野 | 環境関連資材 公害防止装置 | 膜 水質汚濁防止装置

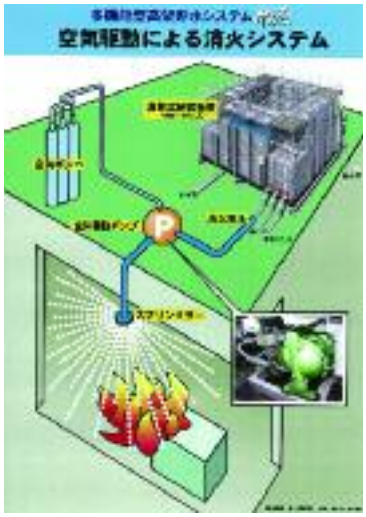
【企業概要】

水道や電気等公共のインフラ関係事業からスタートし、創業以来６０年にわたるプラントメーカーとして集積した技術により、水環境、電気エネルギー、産業機械を事業分野とし、計画、技術開発、施工、メンテナンスまで一貫した業務体制で、上下水処理システム、海水淡水化装置、自動検査搬送装置、制御監視ネットワーク等の自社開発製品を生産し、社会・環境インフラを供給している。先進的な技術開発に挑戦し、快適生活・産業基盤をサポートする「環境創造企業」を目指して事業展開をはかっている。

■所 在 地：〒852-8108
長崎市川口町 10-2
■TEL/FAX：095-848-7788/095-843-6043
■E-mail：sugio@kyowa-kk.co.jp
■U R L：http://www.kyowa-kk.co.jp
■代 表 者：坂井　秀之
■創業年月日：1948 年 6 月
■従業員数：418 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：93 億円

株式会社 PAL 構造

長崎県



多機能型高架貯水システム『水源』

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 雨水利用・中水道

【企業概要】

建築・土木・プラント・各種機械・造船・海洋構造物等の設計、解析技術の研究・開発および各種コンピュータ・ソフトウェアの開発販売、環境機器の開発販売・コンサルティング事業を行っています。自社が開発した多機能型高架貯水システム『水源』は、日常の生活用水などに加え、地震や台風などの災害時には消化水や非常用飲料水としても利用できるシステムです。新しい循環型水環境の創造のために、このシステムの活用を提案していきます。

■所 在 地：〒852-8003
長崎県長崎市旭町 8-20
■TEL/FAX：095-862-0601（代）/095-862-1897
■E-mail：－
■U R L：http://www.pal.co.jp/
■代 表 者：代表取締役 菅 洋一
■創業年月日：昭和 54 年 2 月
■従業員数：74 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：6 億 6,000 千万円

株式会社 マサキ・エンヴェック

長崎県

高濃度環境共生微生物剤（左上）・水質改善装置（右上）
屋上緑化（下）

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 緑化 水質（湖沼・河川）浄化

【企業概要】

◆屋上緑化　2000 年に長崎県の債務保証を受け設立したベンチャー企業。2004 年にはＪＲ九州コンサルタンツ・ＪＲ東日本コンサルタンツと事業提携し、各地の駅ビル屋上緑化の実績を有する。

◆水質改善装置　2007 年には他業種との融合化により開発した水質改善装置「水すまし」が特許を取得。

◆経営理念　あなたと私の幸せ、そしてみんなの笑顔
「エコ・エンターテイメントな地球にしよう！」を合言葉に自然との共生を目指す環境企業です。

■所 在 地：〒850-0862
長崎市出島町 1-43-205
■TEL/FAX：095-832-6600/095-823-1620
■E-mail：eigyou@envec.co.jp
■U　R　L：http://www.envec.co.jp
■代 表 者：代表取締役 眞﨑　理恵
■創業年月日：2000 年 2 月
■従業員数：19 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：4 億円

熊本防錆工業株式会社

熊 本 県

熊本防錆工業株式会社

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業ＰＲ】

< 事業内容 >
IC(集積回路) への内･外装めっき及び加工
< 環境への取り組み >
ものづくりを通して ISO14001 を基に、環境保全につながる活動を実施しており、各種環境関連団体より、高い評価を得ている。
・「肥後の水資源愛護賞 20 周年特別賞」受賞
・エネルギー管理優良工場「資源エネルギー庁長官賞」受賞
・社会貢献活動･･･県内の植樹祭へ植樹ボランティアとして参加
・水リサイクル設備の導入

■所 在 地：〒861-8037
熊本市長嶺西 1 丁目 4-15
■TEL/FAX：096-382-1311/096-383-7735
■E-mail：kbic@kumamotobosei.co.jp
■U　R　L：http://www.kumamotobosei.co.jp
■代 表 者：山﨑　周一
■創業年月日：昭和 8 年 8 月
■従業員数：266 名
■資 本 金：3,000 万円
■売 上 高：25.3 億円（平成 19 年度）

株式会社 日本リモナイト

熊 本 県

リモナイトの郷里（阿蘇山）

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 土壌浄化 水質（湖沼・河川）浄化

【企業概要】

当社は、「自然のめぐみ」を利用した地球環境の保護に取り組んでおり、＊「リモナイト」を原料とした各種商品の製造・販売を行っている。また、平成 16 年度には、九州経済産業局の補助事業を活用して、「ロングライフ硫化水素吸着剤」の研究開発を行った。

＊「リモナイト」について
阿蘇の地下に広がる褐鉄鉱「リモナイト」を地球環境保全に活用。
〔リモナイトの特徴〕
その１…硫化水素・リン・残留塩素・アンモニアを吸着する。
その２…鉄分・カルシウム・マグネシウムなどのマルチミネラルを豊富に含んでいる。

■所 在 地：〒869-2235
熊本県阿蘇市狩尾 289 番地
■TEL/FAX：0967-32-1082/0967-32-3709
■E-mail：info@limonic.co.jp
■U　R　L：http://www.limonic.co.jp
■代 表 者：代表取締役 栗谷　利夫
■創業年月日：昭和 39 年 10 月
■従業員数：総計 23 名
■資 本 金：1 億円
■売 上 高：3 億 1,000 万円

不二高圧コンクリート株式会社

熊本県

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 多自然型工法

【企業概要】

我が社は昭和 40 年の創業以来、コンクリート二次製品の総合メーカーとして九州全域を販売エリアとして参りました。

2000 年 7 月に地元業界では初めて、ＩＳＯ９００１の認証取得を致しました。これはお客様満足度を高めるため、全社をあげた前向きな取り組みでした。その後、熊本県のゼロ・エミッション（廃棄物ゼロ化）モデル工場の選定を受け、その実現を視野に入れた事業展開も推進して参りました。2004 年 8 月には念願のＩＳＯ１４００１の認証取得も完了しました。メーカーとしての品質向上・環境改善は勿論のこと、営業・技術・製造・業務全般にいたる一人ひとりのスキルアップと会社全体の提案力強化によるパワーアップを目標に、実利のある統合ＩＳＯの推進を実行して参ります。

■所 在 地：〒816-4114
熊本市野田 1 丁目 4 番 72 号
■TEL/FAX：096-358-8585/096-358-6012
■E-mail：jyozuka@fuji-dream.co.jp
■U R L：http://www.fuji-dream.co.jp
■代 表 者：岸川　健太郎
■創業年月日：昭和 40 年 9 月
■従業員数：60 名
■資 本 金：6,500 円
■売 上 高：25 億円

旭化成株式会社

宮崎県

旭化成グループの基本理念

環境保全・浄化分野 | 環境関連資材 | 膜・断熱材

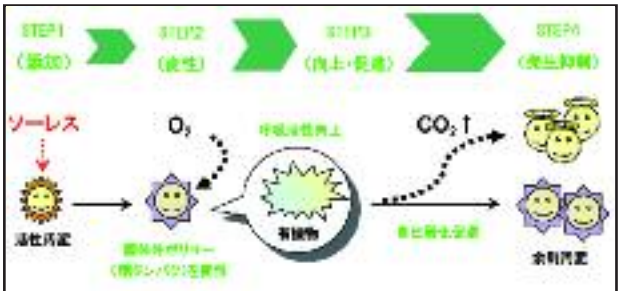
旭化成グループの環境配慮設計（省資源化、化学物質の削減、廃棄物の削減）

◇「マイクローザ」
　中空糸膜を用いた膜ろ過システム（水資源の有効利用）
◇「ネオマフォーム」
　ノンフロン発泡の高性能断熱材
◇「グリーンプロマックス」
　植物由来原料１００％バイオマス・生分解性プラスチック冷飲料専用コップ
◇「発電へーベルハウス」
　家庭用燃料電池コージェネもしくは地中熱ヒートポンプと太陽光発電の利用
◇CO_2を原料とするノンホスゲン法ポリカーボネート製造技術、等々

■所 在 地：〒882-0847
宮崎県延岡市旭町二丁目 1 番地 3（延岡支社）
■TEL/FAX：0982-21-2770/0982-22-2021（延岡支社）
■E-mail：akiyama.tf@om.asahi-kasei.co.jp
■U R L：http://www.asahi-kasei.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
　蛭田　史郎
■創業年月日：1931 年 5 月 21 日
■従業員数：23,854 人（連結）
■資 本 金：103,389 百万円
■売 上 高：1,623,791 百万円（連結）

旭有機材工業株式会社

宮崎県



ソーレスは数種類の植物由来ポリフェノール配合からなる、バクテリアの細胞メカニズムを巧みに利用するために開発された天然系の薬剤である。ソーレスを活性汚泥に作用させると、呼吸活性が向上（自己酸化の促進）し、発生汚泥量が抑制される。呼吸活性が向上するので、水質も従来通り良好な処理が可能。

ソーレス

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業概要】

昭和 20 年創業の旭有機材は、熱可塑性樹脂である主に塩ビを使用したプラスチック製配管材料【AV バルブ・パイプ】と、熱硬化性樹脂である主にフェノール樹脂を使用した鋳造用鋳型砂【レジンコーテッドサンド】を基幹製品として事業を行っています。

■所 在 地：〒882-8688
宮崎県延岡市中の瀬町 2-5955
■TEL/FAX：0982-35-0900/0982-35-9352
■E-mail：hideyuki.nakashima@asahi-yukizai.co.jp
■U R L：http://www.asahi-yukizai.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
　佐次　洋一
■創業年月日：1945（昭和 20）年 3 月
■従業員数：1,088 名（連結）
■資 本 金：50 億 10 万円
■売 上 高：40,025 百万円（連結）

和光コンクリート工業株式会社

宮崎県

ウッドＧｒ

環境保全・浄化分野 | 環境修復・環境創造（生態系の修復・復元） | 多自然型工法

【企業 PR】

■ガードレールの法律ともいえる「防護柵の設置基準・同解説」の基準に合致した車両用木製防護柵「ウッドＧｒ」シリーズを開発し、全国にノウハウを分権し、各地での木材利用拡大に貢献している。

■平成９年に河川法が改正され、「治水・利水」に加えて「河川環境の整備と保全」が河川管理の目的としてあげられた。土木資材メーカーとして対応する手段として、ポーラスコンクリート（多孔質なコンクリート）技術を活用した、各種護岸製品を開発している。

■所 在 地：〒883-0051
日向市向江町 2-125
■TEL/FAX：0982-52-3610/0982-54-4681
■E-mail：kanemaru@wakocon.co.jp
■U　R　L：http://www.wakocon.co.jp/
■代 表 者：金丸　和生
■創業年月日：昭和 38 年 6 月
■従業員数：62 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：8 億 5,000 万円

株式会社 栄電社

鹿児島県

中空糸バイオリアクター（パイロットプラント）

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 水質汚濁防止装置

【企業概要】

昨年度「中空糸型バイオリアクターによる窒素除去システム」が、九州経済産業局の新連携事業計画の認定を受けました。

《「中空糸型バイオリアクター」による窒素除去システム》とは

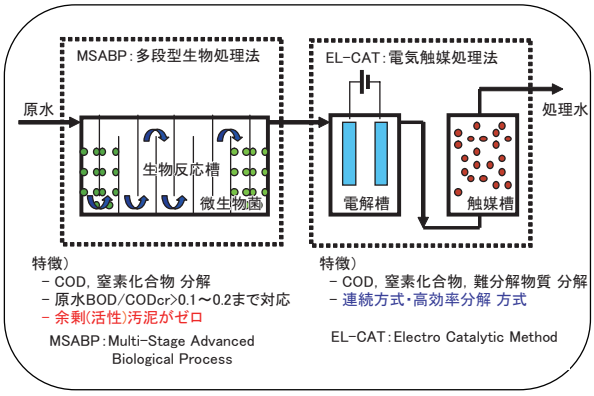
・本システムは、様々な工場などの高濃度窒素廃水を基準値以下で排出するために、中空糸型バイオリアクターを使ったコンパクトな装置設計と、安価な設備費を可能にする窒素除去装置です。

・従来の窒素除去装置は、脱窒速度が遅いため広大な装置スペースと、多額の設備費用が必要でした。本システムは従来の装置に比べ、脱窒速度が速く窒素除去効率が優れているので、省スペース・省イニシャルコスト・省ランニングコストが可能になりました。

■所 在 地：〒890-0056
鹿児島市下荒田 1 丁目 36 番 24 号
■TEL/FAX：099-250-3348/099-250-3374
■E-mail：kawajih@eidensha-kk.co.jp
■U　R　L：http://www1.bbiq.jp/eidensha/index/
■代 表 者：代表取締役
満石　公一
■創業年月日：昭和 53 年 10 月
■従業員数：45 人
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：8 億 6,300 万円

帝人エンジニアリング株式会社

大阪府



【弊社排水処理装置の一例】

環境保全・浄化分野 | 公害防止装置 | 大気汚染防止装置 水質汚濁防止装置

【企業概要】

帝人エンジニアリングは、帝人グループの合繊プラント建設を基盤として［環境保全］、［省エネ］、［省資源］をキーワードに多彩な事業分野にアプローチし、プロデュースする時代と産業の才能豊かなコーディネーターです。

以下に当社の「環境保全」、「省エネ」に関わる事業について列記します。

1．湿式排煙脱硫装置
2．乾式排煙脱硝装置
3．環境対応型排水処理装置
4．ＴＥＬ－ＣＯＮＤＥＮＳＥＲシステム（ＴＥＬコン）
5．ウルトレッサ（高圧複合容器）

■所 在 地：〒541-8587
大阪府大阪市中央区南本町 1-6-7
■TEL/FAX：06-6268-2240/06-6268-2238
■E-mail：a.takamoto@teijin.co.jp
■U　R　L：http://www.teijin-eng.co.jp/
■代 表 者：松田　勉
■創業年月日：昭和 53 年 4 月 1 日
■従業員数：96 名
■資 本 金：4.75 億円
■売 上 高：238 億円

特定非営利活動法人 イマジン

福岡県

インターネット放送局「サッタモまちかど放送局」

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | グリーン・サービサイジング

【企業 PR】

◆産学官と市民の協力による技術革新を推進するＮＰＯ法人。環境・リサイクルの分野は、社会全体で取り組むことが重要な課題が多く存在していることから、行政でもなく、営利企業でもなく、消費者でもない、中間的な立場で、社会変革の実現を目指したプロジェクトを企画・実施。

◆独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）から輸出有望案件発掘支援事業を受託しており、中小・ベンチャー企業の輸出事業の支援にも取り組んでいる。

◆インターネット放送を活用して、環境問題に関する啓蒙活動を行っている。

■所 在 地：〒814-0005
福岡県福岡市早良区祖原 14-20
■TEL/FAX：092-841-3010/092-985-5114
■E-mail：staff@imagine.or.jp
■U R L：http://www.imagine.or.jp
■代 表 者：理事長　渡辺　久也
■創業年月日：2005 年 11 月
■従業員数：４人
■資 本 金：―
■売 上 高：５百万円

特定非営利活動法人 エコ診断ネットワークジャパン

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

従来「省エネルギー」の公的評価機関はなく、各工場での自己評価のみであった。改正省エネ法の施行により、公的に省エネを確認調査できる「登録調査機関」が設置された。全国で第２号の登録を受けて、既に活動中。エネルギー管理指定工場の利便性を確保する機関としての利用を期待すると共に、団塊世代を迎えた「エネルギー管理士」等が今日まで培ってきた知識を再活用し、社会貢献して頂く団体です。

■所 在 地：〒812-0011
福岡市博多区博多駅前２丁目 19-17-915 号
■TEL/FAX：092-483-7210/092-483-7210
■E-mail：takahashi@ecocheck.jp
■U R L：http://www.ecocheck.jp
■代 表 者：理事長　光内　清
■創業年月日：2006 年６月 30 日
■従業員数：―
■資 本 金：―
■売 上 高：800 万円

特定非営利活動法人 エコ・テクル

福岡県

福岡県との協働事業
「親子リサイクル探検隊　２００８年８月」

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境 IT

【企業概要】21 世紀に求められる環境ＮＰＯを目指す

①廃棄物処理の透明性を飛躍的に向上させる電子マニフェスト　ＡＳＰ版「環境ガードシステム」の運営による廃棄物適正処理の推進

・ＩＴ（インタネット・携帯電話・ＩＣタグ・ＧＰＳ）を活用した情報システムにより、不法投棄等を防止し、廃棄物処理に対する社会の信頼の向上に大きく寄与している。

・同システムは（財）日本産業廃棄物処理振興センター（ＪＷＮＥＴ）が運営する「電子マニフェストシステム」へのＡＳＰ事業者の指定事業者として、いくつかの県医師会の団体加入の実績をあげるなど、国の勧める電子マニフェストの普及にも貢献をしている。

②地域に密着した環境コミュニケーション活動

・環境教育・啓発事業として「リサイクル施設見学」や「講演」や「環境市民講座」の開催のほか、廃棄物処理業者のための「合同社員研修コース」を開催するなど業界のスキルアップにも取組んでいる。

・地方公共団体との協働事業にも積極的に取組んでいる。

■所 在 地：〒812-0013
福岡市博多区博多駅東 1-1-25 宝ビル 602 号
■TEL/FAX：092-474-2280 /092-474-2285
■E-mail：Info@ecotechl
■U R L：http://www.ecotechl.com
■代 表 者：理事長　森田　英徳
■創業年月日：平成 15 年７月
■従業員数：５名（うち常勤２名）
■資 本 金：―
■売 上 高：459 万円（平成 19 年度）

特定非営利活動法人 えふネット福岡

福岡県

九州地域力放送局

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境 IT 環境調和施設

【企業概要】

当法人はＷＥＢ上での映像コンテンツの情報発信により、企業によるＣＳＲ活動の推進、環境啓発活動を行います。

自主運営するインターネット放送局「九州地域力放送局」から、ECO 企業・地域企業による環境事業を取上げ、映像コンテンツの制作・配信を行い、効果的な告知効果による事業拡大に貢献し、新たな発展を促します。

詳しくはこちらをご覧下さい。

九州地域力放送局ＵＲＬ：http://fukuokagenki.kyushu-tv.net/

■所 在 地：〒810-0022　福岡県福岡市中央区薬院 2-4-15 ボスコ薬院 601
■TEL/FAX：092-716-1350/092-716-1350
■E-mail：info@fnet-fukuoka.net
■U　R　L：http://fnet-fukuoka.net/
■代 表 者：福地　幸子
■創業年月日：2002 年 11 月
■従業員数：―
■資 本 金：―
■売 上 高：―

特定非営利活動法人 九州環境カウンセラー協会

福岡県

環境活動レポート大賞・九州表彰

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関 |

【企業概要】

当法人は地方公共団体、企業やその他の団体、個人などのあらゆる主体に対して、環境保全への取り組み支援に関する事業を行い、地球環境と地域の生活環境の保全に寄与することを目的として活動しております。

①エコアクション 21（環境省が策定した中小事業者向けの環境経営システム）の普及事業
②エコアクション 21 の普及を行う人材養成事業
③環境教育・環境学習推進に関する事業
④事業者の環境経営支援に関する事業
⑤環境保全活動の普及啓発事業
⑥その他の事業として環境関連コンサルティング事業

平成 20 年度は上記の中で特筆すべき事業として、10 月 17，18 日の両日ＥＡ 21 全国大会が熊本市で開催された節、事業者の「環境活動レポート大賞・九州」の表彰式を当協会が主体で行いました。

■所 在 地：〒816-0821　福岡県春日市若葉台東 3 丁目 69 番地
■TEL/FAX：092-583-7273
■E-mail：sonpuu@mug.biglobe.ne.jp
■U　R　L：http://www.qeca.org/
■代 表 者：理事長　松浦　茂雄
■創業年月日：平成 9 年 5 月（法人取得平成 17 年 10 月）
■従業員数：63 名
■資 本 金：100 万円
■売 上 高：―

NPO 法人 循環生活研究所

福岡県

講座の様子

環境関連サービス分野・その他 | 環境教育・人材 | 人材育成・派遣

【企業 PR】

「地域で生活に必要なものが循環する」ことを循環生活と定義づけ、環境負荷の低いライフスタイルの提案をしている。生ごみ、落葉、雑草、剪定枝や海藻アオサの堆肥化の普及・研究を行っている。現在ベランダでできるダンボールコンポストがもっとも人気があり、年間 400 回を越える講習会を開催している。平成 17 年度よりダンボールコンポストアドバイザー養成講座を開始し、ネットワーク事務局設立、運営をしている。草の根活動ができる人材の育成により包括的な環境負荷の低減に貢献している。また、環境教育および生涯学習支援として教材の作成、プログラムの構築を行っている。

■所 在 地：〒811-0201　福岡市東区三苫 4-4-27
■TEL/FAX：092-405-5217/092-405-5951
■E-mail：jsk@jun-namaken.com
■U　R　L：http://www.jun-namaken.com/
■代 表 者：理事長 波多野 信子
■創業年月日：2005 年
■従業員数：会員 30 人
■資 本 金：―
■売 上 高：―

特定非営利活動法人 ＮＰＯふくおか

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業 PR】
当団体は、ＮＰＯやボランティア団体などを支えるためのＮＰＯとして、1999 年に設立された。福岡市ＮＰＯ・ボランティア交流センター「あすみん」の指定管理者を 2006 年 4 月～ 2009 年 3 月まで行い、ＮＰＯを支援するための講座やボランティア活動の普及・啓発セミナーなど市民向け講座の開催、ＮＰＯ・企業・行政の協働を図るコーディネートなど幅広い活動を行っている。
また、コミュニティビジネス支援や、全九州のＮＰＯネットワーク化を図る九州パートナーシップコンソーシアムを実施した。

■所 在 地：〒810-0041　福岡市中央区大名 2 丁目 11-22　若林ビル 2 階
■TEL/FAX：092-732-5057/092-732-5057
■E-mail：info@npofukuoka.com
■U　R　L：http://www.npofukuoka.com
■代 表 者：理事長　濱砂　圭子
■創業年月日：1999 年 4 月
■ ○理事 14 名　○監事 1 名
○事務局 1 名
■売 上 高：43,639,879 円
（平成 19 年度事業収入）

九州グリーン購入ネットワーク

福岡県

グリーン購入による循環型社会の形成

環境関連サービス分野・その他 | 環境教育・人材 | 人材育成・派遣

【企業概要】
九州グリーン購入ネットワークは、持続可能な循環型社会の早期形成を目指し、グリーン購入を主体とした環境負荷低減活動の普及・啓発を目的に、平成 19 年 2 月に設立しました。当会は、企業・行政・消費者の緩やかなネットワークであり、現在 232 団体の会員がいます。
活動としては、会報誌などによる、九州内の団体の環境配慮への取り組みや、九州内で生産されている環境配慮型商品に関する情報の提供、また、3R やグリーン購入への理解を深め、普及させていくためのセミナーや、交流会などを行っています。

■所 在 地：〒812-0023　福岡県福岡市博多区奈良屋町 2-1 博多蔵本太田ビル 5 階（財）ふくおか環境財団内
■TEL/FAX：092-282-0303/092-282-0308
■E-mail：info@kyushugpn.jp
■U　R　L：http://www.kyushugpn.jp
■代 表 者：代表代行　今村　謙二
■創業年月日：2007 年 2 月
■会 員 数：232 団体
■資 本 金：－
■売 上 高：－

アジア通商株式会社

福岡県

大連日本環境省エネテクノパーク構想図

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】
【日本企業の中国環境省エネビジネス全面サポート】
・大連で日本環境省エネ・テクノパーク構築
・日本環境省エネ技術設備応用事例の常設展示
・日本環境企業製品の営業 PR 活動代行、製品販売支援
・入居企業に対する企業運営全面的なサポート
・ビジネスパートナー探し評価、環境ビジネスコーディネーター
・中国環境市場調査、市場情報収集分析、中国市場参入戦略立案

■所 在 地：〒〒812-0011　福岡市博多区博多駅前 3-2-8　住友生命博多ビル 13F
■TEL/FAX：092-402-0555/092-402-7177
■E-mail：takagi@dljtp.com
■U　R　L：http://www.kankyo-asia.com
■代 表 者：高木　文平
■創業年月日：平成 20 年
■従業員数：15 名（グループ）
■資 本 金：2000 万円
■売 上 高：－

有限会社 アジアビジネスコンサルタント

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】
九州とアジアの経済交流の支援やビジネスのコーディネート、コンサルティング、調査・研究（シンクタンク）業務を行っています。

国内・九州及び中国・韓国等環黄海圏や ASEAN を中心としたアジアにおけるネットワークを生かし、九州地場企業のアジアでの事業展開や技術、人材面における協力・提携、ビジネスマッチング、海外進出等における事業化のアフターフォローまで一貫したサポートを行ないます。

■所 在 地：〒810-0001
福岡市中央区天神 2-3-36　ibbfukuoka5F
■TEL/FAX：092-725-3688/092-725-5431
■E-mail：komori@abcjapan.com
■U　R　L：http://www.abcjapan.com/
■代 表 者：古森　政基
■創業年月日：2003 年
■従業員数：5 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：49,840 千円

株式会社 ＷＩＬＬ

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | 環境投資・排出権取引 | 社会的責任投資（SRI）・融資

【企業概要】
当社は、環境ビジネス向けのファンドを運用しています。ＣＯ２削減、代替エネルギーなどの地球温暖化対策事業、地球環境保護事業や、人がより快適に、安心・安全に暮らす環境づくりのためのビジネスなどへ投資しています。

■所 在 地：〒812-0011　福岡市博多区
博多駅前 2-5-8　ベルコモンズ博多 5C
■TEL/FAX：092-401-1021/092-401-1029
■E-mail：iwatsubo@willjp.com
■U　R　L：http://www.willjp.com
■代 表 者：西村　元延
■創業年月日：2005 年 7 月 1 日
■従業員数：5 人
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：6,000 万円

株式会社 ＮＣＢ経営情報サービス

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業ＰＲ】
当社は、銀行系コンサルティング会社として長年にわたって培った地域からの信頼と幅広い人的ネットワークを特徴としている。皆様のお役に立つ情報の提供、研修、セミナーの開催はもとよりＩＳＯ等認証取得支援、人事・労務関連制度の整備・再構築支援、組織の活性化支援、販売の戦略構築支援、Ｍ＆Ａ、新規事業やベンチャー支援など行動するコンサルティング会社として経営者の皆様のベストパートナーを目指している。

■所 在 地：〒812-0027
福岡市博多区下川端町 2-1 博多座・西銀ビル 13 階
■TEL/FAX：092-282-2662/092-263-1545
■E-mail：fujishita@johoza.co.jp
■U　R　L：http://www.johoza.co.jp
■代 表 者：代表取締役社長
岩井　聡
■創業年月日：1986 年 12 月 5 日
■従業員数：20 名
■資 本 金：20 百万円
■売 上 高：342 百万円

環境テクノス株式会社

福岡県

環境総合コンサルタント

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

当社は産業公害の著しい北九州市に立地し、昭和 48 年創業以来官・民の環境面での事業サービスに取り組み、その後産業公害から都市環境、地球環境問題へと新たな環境ニーズに対応して、幅広い分野へと業務を拡大した。現在は環境総合コンサルタントとして環境計画・設計、環境評価、環境調査、分析・測定、研究・開発、エンジニアリングなど幅広い分野に取り組んでいます。

平成 7 年上海九州環保設備有限公司（エンジニアリング）、平成 17 年上海緑環商品検測有限公司（分析・検査）を設立、平成 20 年大連事務所を開設するなど海外事業も先導的に展開している。

■所 在 地：〒804-0003
福岡県北九州市戸畑区中原新町 2-4
■TEL/FAX：093-883-0150/093-883-0701
■E-mail：kankyo@kan-tec.co.jp
■U R L：http://www.kan-tec.co.jp
■代 表 者：代表取締役
鶴田 暁
■創業年月日：昭和 48 年 12 月
■従業員数：72 名
■資 本 金：4,000 万円
■売 上 高：6 億円

財団法人 北九州国際技術協力協会（ＫＩＴＡ）

福岡県

受入研修の様子

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

KITA は、国際研修の受入や専門家派遣等を通じて、国際技術協力を推進する公益法人で、途上国における工業及び環境分野の人づくりに貢献している。

北九州を中心に 200 以上の企業、大学、行政機関等の協力を得て実施している受入研修では、独立行政法人国際協力機構 (JICA) 九州国際センターからの受託を主体に、これまで約 130 カ国、5000 人以上の研修受入実績を持つ。また、国際技術協力に関する調査、コンサルティングサービス、開発企画の支援、情報の収集・提供等、広範な技術協力を展開している。

■所 在 地：〒805-0062
北九州市八幡東区平野一丁目 1 番 1 号
■TEL/FAX：093-662-7770/093-662-7782
■E-mail：tenso2f@kita.or.jp
■U R L：http://www.kita.or.jp
■代 表 者：理事長 河野 拓夫
■創業年月日：1980 年 7 月
■従業員数：－
■資 本 金：513,760 千円(基本財産)
■売 上 高：－

財団法人 北九州産業学術推進機構

福岡県

北九州学術研究都市全景

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

北九州学術研究都市では、様々な研究が進められているが、なかでも次世代を支える産業として有望な「環境」と「情報」に関する分野を中心に頭脳集積が進んでいる。地域のポテンシャルを活かし、北九州市がこれからも産業都市として栄えることができるよう既存技術の高度化や新産業の創出・育成に（財）北九州産業学術推進機構〔ＦＡＩＳ〕は大きな力を注いでいる。

ＦＡＩＳ産学連携センターは「産」と「学」を結ぶパイプ役として、産業技術の高度化や新たな産業の創出を促進。先端技術科学分野の研究を行う大学・研究機関の知的基盤を活用した産学共同研究や技術移転のコーディネートを通じ、地域における産業技術の高度化や新産業の創出を支援する。

■所 在 地：〒808-0135
福岡県北九州市若松区ひびきの２番１号
■TEL/FAX：093-695-3006/093-695-3018
■E-mail：iac@ksrp.or.jp
■U R L：http://www.ksrp.or.jp/fais/
■代 表 者：理事長 國武 豊喜
■創業年月日：平成 13 年 3 月 1 日
■従業員数：98 名
■資 本 金：基本財産 8 億円
■売 上 高：－

社団法人 九州経済連合会

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業ＰＲ】
九州経済連合会は、九州・山口地域に事業所を有する法人企業等約 800 社の会員で構成される地域の総合経済団体であり、当地域の産業経済に関する諸問題を調査研究し、経済界の公正な意見をとりまとめ、関係方面への意見具申などの方法により、問題の解決を図り、当地域経済の総合的な振興、均衡ある発展を促し、日本経済の健全な成長発展に寄与することを目的としている。

■所 在 地：〒810-0001　福岡市中央区天神 1 丁目 10-24 天神セントラルプレイス 6F
■TEL/FAX：092-761-4261/092-724-2102
■E-mail：info@kyukeiren.or.jp
■U　R　L：http://www.kyukeiren.or.jp/
■代 表 者：会長　松尾　新吾
■創業年月日：1961 年 4 月
■従業員数：32 名
■資 本 金：―
■売 上 高：―

財団法人 九州地域産業活性化センター

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【事業内容】
①九州における産業活性化に関する
　イ　グランドデザインの調査・研究
　ロ　プロジェクトの発掘及び事業化可能性調査
②地球にやさしい風力発電・太陽光発電等自然エネルギーの普及促進のための助成を行うグリーン電力基金の運営
③九州の半導体分野の発展を図るための九州シリコンクラスターの形成
④ソーシャルビジネス（社会的企業）の振興

■所 在 地：〒810-0004　福岡市中央区渡辺通 5 丁目 14 番 12 号
■TEL/FAX：092-713-6735/092-713-4292
■E-mail：miyamoto@kiac.or.jp
■U　R　L：http://www.kiac.or.jp
■代 表 者：鎌田　迪貞
■創業年月日：1987 年 12 月 24 日
■従業員数：11 名
■資 本 金：268 百万円
■売 上 高：310 百万円

株式会社 九州テクノリサーチ

福岡県

株式会社 九州テクノリサーチ

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】
環境測定、環境アセスメント、環境コンサルティング

■所 在 地：〒804-0001　北九州市戸畑区飛幡町 2 番 1 号
■TEL/FAX：093-872-5416/093-872-5368
■E-mail：info@k-t-r.co.jp
■U　R　L：http://www.k-t-r.co.jp/
■代 表 者：佐藤　隆樹
■創業年月日：1978 年 1 月
■従業員数：300 人
■資 本 金：2,000 万円
■売 上 高：2,600 百万円

九電産業株式会社

福岡県

環境部社屋（上）
土壌汚染調査（左下）・アスベスト調査（右下）

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

環境全般にわたる分析調査と環境改善へ向けた取り組み

九電産業（株）環境部は、昭和 48 年 5 月に九州電力（株）の環境に係わる事業をサポートする目的で発足しました。大気・水質の計量証明事業はもとより、火力発電所などをはじめとするプラント設備の管理・保全に係る事業、大型分析機器などを活用したお客さまの問題を解決するサポート事業、様々な法規制へ柔軟に対応した分析事業、住環境に関する測定事業など幅広く環境保全事業に取組んでいます。又、ISO9001 に基づく厳しい品質管理を行っており、安心してご利用いただけます。

■**所 在 地**：〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目 1 番 82 号（環境部：福岡市東区名島 2 丁目 18 番 20 号）
■**TEL/FAX**：092-781-3061（環境部：092-671-6071）/092-682-5421（環境部：092-682-5421）
■**E-mail**：kankyo@kyudensangyo.co.jp
■**U R L**：http://www.q-can.jp/
■**代 表 者**：奥井　洋輝
■**創業年月日**：昭和 28 年 5 月
■**従業員数**：約 900 名（環境部　約 90 名）
■**資 本 金**：1 億 1,770 万円
■**売 上 高**：179 億円（平成 19 年度）

株式会社 新日本環境コンサルタント

福岡県

研究所（第 2 環境ビル）

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

水質、土壌、大気環境を中心に、現況調査から分析、研究、コンサルタントまで一環した業務を行っています。特に、最近では、リサイクル原料や製品の環境安全性試験、また廃棄物の処分のための評価試験を格安で迅速に実施することを目的に業務の充実を図っています。

■**所 在 地**：〒815-0075 福岡市南区長丘 3 丁目 25-15　環境ビル
■**TEL/FAX**：092-561-8716/092-561-4791
■**E-mail**：shinnihon@enjec.com
■**U R L**：http://www.enjec.com
■**代 表 者**：津村　英介
■**創業年月日**：1977 年 10 月 14 日
■**従業員数**：26 名
■**資 本 金**：1,000 万円
■**売 上 高**：3 億円

住友商事九州株式会社

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【経営理念】■健全な事業活動を通じて豊かさと夢を実現する。
■人間尊重を基本とし、信用を重んじ確実を旨とする。
■活力に溢れ、革新を生み出す企業風土を醸成する。

【環境問題への取組】企業の社会的な責任のひとつに、環境問題への取り組みがあります。住友商事九州は、環境に関する国際規格であるＩＳＯ１４００１の環境マネジメントシステムに基づき、環境への負荷を軽減する活動に注力しています。また、国内外での環境ビジネスにも取組んでいます。

【環境配慮製品・サービス】例をあげれば、将来海面上昇などの問題を引き起こすと言われている地球温暖化を防止するための温室効果ガス削減事業、あるいはリサイクル事業など、環境への負荷を軽減するビジネスを展開している。

■**所 在 地**：〒812-8662 福岡市博多区博多駅前 3-30-23 博多管絃ビル
■**TEL/FAX**：092-441-4111（代表）/092-451-9354
■**E-mail**：chikafumi.fujita@sumitomocorp.co.jp
■**U R L**：－
■**代 表 者**：吉元　利夫
■**創業年月日**：2005 年 10 月 1 日
■**従業員数**：130 名
■**資 本 金**：20 億円
■**売 上 高**：－

株式会社 地域マーケティング研究所

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】
　マーケティングを軸として、環境関連企業の販路開拓、地域資源を活用した地域の活性化・ブランド化等各種のコンサルティング活動、および地域のシンクタンクとして各種の政策提案活動を行っています。

■所 在 地：〒810-0001　福岡市中央区天神 4-9-10 第 2 正友ビル 5F
■TEL/FAX：092-713-2121/092-713-2122
■E-mail：info@mrkt.jp
■U　R　L：http://www.mrkt.jp/
■代 表 者：吉田　潔
■創業年月日：2002 年 5 月
■従業員数：4 名
■資 本 金：400 万円
■売 上 高：－

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州支部

福岡県

当機構のビル外観

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】
　中小企業・ベンチャー企業等や地域の振興のため、各種支援施策（新連携、地域資源活用事業、農商工等連携、まちづくり、事業再生・事業承継など）の活用により、企業の成長発展と地域経済の発展をサポートいたします。

■所 在 地：〒812-0038　福岡市博多区祇園町 4 番 2 号
■TEL/FAX：092-263-1500/092-263-1514
■E-mail：－
■U　R　L：http://www.smrj.go.jp
■代 表 者：支部長　粟屋　幸夫
■創業年月日：平成 16 年 7 月 1 日
■従業員数：35 名
■資 本 金：－
■売 上 高：－

中日ビジネスサポート株式会社

福岡県

中国市場参入スキーム

環境関連サービス分野・その他

【企業概要】
【環境関連技術・製品・建材を活用した中国市場参入を支援】
　九州の企業が有する優れた環境関連の技術及び商材を、当社が有するネットワークを活用して中国全土へ普及を図る。
【中国全土に広がるネットワークとビジネスチャンス】
　中国の主な窓口は、全国に建設会社及び不動産ディベロッパー等会員企業約 800 社を有するアジアハビタット協会（中国建設省直属機関）。企業の技術・ノウハウ流出防止に最大限配慮して、計画段階から進出、アフターフォローまで一貫サポート。

■所 在 地：〒810-0001　福岡市中央区天神 5-5-19 天神赤い風船ビル 7F 本館
■TEL/FAX：092-725-5396/092-725-5389
■E-mail：info@cnjpgroup.com
■U　R　L：http://www.cnjpgroup.com
■代 表 者：呉　暁東
■創業年月日：平成 15 年 4 月
■従業員数：5 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：－

トーマツ・ベンチャーサポート株式会社

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業 PR】

トーマツ･ベンチャーサポート株式会社 (福岡)は、九州のベンチャー企業、第 2 創業、新規事業の立ち上げに関わる皆様を対象に多種多様なサービスを提供する総合コンサルティングファームです。企業経営に欠くことのできない「戦略」「財務」「システム」などについてお気軽にご相談ください。

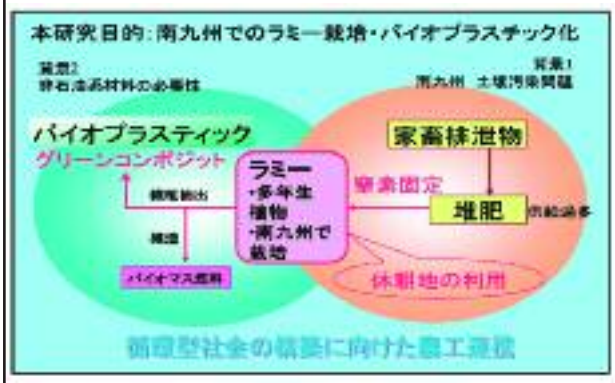
サービス・インフォメーション

・ビジネスモデル構築支援
　事業性評価、事業計画作成支援、新商品開発マネジメント、販路探索支援
・投資家・金融機関とのアライアンスアレンジ
　資本増強に関する助言、間接金融調達に関する助言、資本施策策定支援
・事業パートナーとのアライアンスアレンジ
　業務提携支援、事業売買に関する総合的助言
・株式上場支援
　計数管理体制支援、組織体制構築支援、株式上場準備に関する助言

■所 在 地：〒810-0001
福岡市中央区天神 1-4-2　エルガーラ
■TEL/FAX：092-751-1129/092-751-1169
■E-mail：tvs-f@tohmatsu.co.jp
■U　R　L：http://www.tvs-f.tohmatsu.co.jp/
■代 表 者：代表取締役
古賀　光雄
■創業年月日：1997 年 10 月
■従業員数：3 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：―

株式会社 TRES

福岡県



H18 年度 K-RIP プロジェクト　提案スキーム

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

環境・エネルギー関連予備調査・提案

大学との連携による産学共同作業を通じ、より高度な情報・技術を提供する。

バイオマスエネルギー関連事業、CO2 削減関連事業に精通したスタッフと、研究機関さらに環境関連プラントメーカーも参画した、事業化を視野に入れたより実現性の高い調査・提案を可能にする。

光ファイバーによる地下解析

地下資源の探査に精通したスタッフが開発した、光ファイバーによる地下解析技術により、地熱発電用坑井温度計測、海外地熱開発等において、より高度な情報を提供し、地下に関する多岐のニーズへの提案を可能にする。

■所 在 地：〒812-0016
福岡市博多区博多駅南 1 丁目 8-13
■TEL/FAX：092-413-0117/092-413-0116
■E-mail：matsunoo_atsushi@tres-ltd.jp
■U　R　L：http://tres-ltd.jp/index.html
■代 表 者：松野尾　淳
■創業年月日：平成 16 年
■従業員数：5 名
■資 本 金：1,000 万円
■売 上 高：1 億 1,000 万円

有限会社 ナチュラルステップ

福岡県

環境関連サービス分野・その他 | 環境教育・人材 | 人材育成・派遣

ポリシー：我々は、自然環境と人間社会の経済活動の調和を図り、いわゆる持続可能な社会の構築を目指すことに、少しでもお役に立てるよう努力している。それは「我々が生まれた時よりも、少しでも地球を良くして残したい」という思いから始まっている。

環境ビジネスへのアプローチ～環境構造改革の提案：持続可能な社会の創造を目指し、環境保護と経済発展の双方維持に取り組んでいる。それは、今までの延長線上にだけ求めるのではなく、新しい発想と新しい技術や新しい商品などを通して、環境そのものを改革していく気概で取り組んでいる。

土地開発へのアプローチ～里山の保存と普及：自然と住居の共生は、里山という日本の伝統的生活環境に集約されている。我々は、里山をテーマとした宅地開発を提案している。

環境教育へのアプローチ～企業の環境への貢献の推進：それぞれの企業における活動がもたらす環境への影響を調査・分析し、「今、何が出来るか」を最優先に、企業の環境への貢献を推進し、環境と経済がバランス良く発展する社会の構築を目指している。

■所 在 地：〒810-0073
福岡市中央区舞鶴 1-4-7
■TEL/FAX：092-715-3680/092-715-3669
■E-mail：oic-yumi@vesta.ocn.ne.jp
■U　R　L：―
■代 表 者：取締役　馬越　ゆみ
■創業年月日：平成 12 年 11 月
■従業員数：3 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：2,000 万円

西日本技術開発株式会社

福岡県

噴射衝撃装置による水質浄化

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

わが国の建設コンサルタント業界には、産業・経済のグローバル化、社会や都市機能の多様化・高度化・複雑化に加え、地球規模での環境問題の顕在化による自然保護や環境保全、さらには、少子・高齢化社会への対応も視野に入れた良質なサービスが期待されています。 この期待に応えるため、当社は、「人と環境の調和を図り、豊かな社会づくりに貢献します」という理念の下、九州電力グループ会社としての経験・ネットワークも活かし、豊かな未来社会に貢献する企業としての社会的責任を果たしてまいります。

■所 在 地：〒810-0004　福岡市中央区渡辺通1丁目1番1号　電気ビル サンセルコ別館
■TEL/FAX：092-781-2832/092-781-1419
■E-mail：webmaster@wjec.co.jp
■U　R　L：http://www.wjec.co.jp/
■代 表 者：代表取締役社長 樋口 勝彦
■創業年月日：昭和 42 年 2 月 1 日
■従業員数：511 名
■資 本 金：授権資本金 1 億円、払込資本金 4,000 万円
■売 上 高：170 億円

財団法人 西日本産業貿易コンベンション協会

福岡県

主催事業の様子

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

西日本地域のコンベンション及び産業振興に関する財団法人
主要な事業として、西日本総合展示場・北九州国際会議場の管理運営及びコンベンションの誘致、見本市の開催
見本市では、エコテクノ（地球環境・新エネルギー技術展＆セミナー）、西日本総合機械展他

■所 在 地：〒802-0001
北九州市小倉北区浅野 3 丁目 8-1
■TEL/FAX：093-511-6800/093-521-8845
■E-mail：koga@convention-a.jp
■U　R　L：http://www.eco-t.net
■代 表 者：理事長　重渕　雅敏
■創業年月日：昭和 52 年 3 月
■従業員数：50 名
■資 本 金：―
■売 上 高：―

株式会社 西日本シティ銀行

福岡県

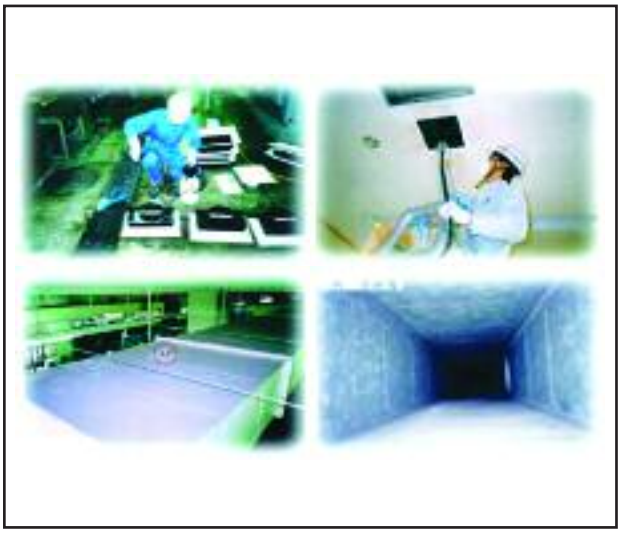
環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

経営の基本方針
平成 16 年 10 月 1 日、西日本シティ銀行としてスタート、お客様と共に成長する九州No.1銀行を目指している。
①お客様に一番近い、②地域に貢献する、③期待に応える人づくりを経営理念とし、理念を実現するため、①心がある②情熱がある③夢があるを行動憲章としている。
中期経営計画（アクティブ NCB）
経営理念実現のため、平成21年3月まで4年間の中期経営計画「アクティブNCB」を策定、九州No.1 銀行を目指す中でも、中小企業・個人取引（残高・先数）で九州No.1 を目指す。
西日本シティ銀行の強み
同行は、中小企業・個人の取引を、永年にわたり積極的に取組んできた結果、「中小企業・個人取引」「グループ総合力」「収益性」で、強みを有しており、この強みを生かして、より一層お客様に役に立つ金融グループを目指している。

■所 在 地：〒812-0011
福岡市博多区博多駅前 3-1-1
■TEL/FAX：092-476-1111/092-476-2538
■E-mail：―
■U　R　L：http://www.ncbank.co.jp/
■代 表 者：取締役頭取 久保田 勇夫
■創業年月日：昭和 19 年 12 月
■従業員数：総計 5,122 名（連結含む）
■資 本 金：857 億 4,500 万円
■売 上 高：（連結経常収益）1,797 億 9,000 万円

有限会社 日研

福岡県



ダクトクリーニング作業

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

私たち日研は、空気にかかわる仕事をしています。
◎排ガス測定（濃度　福岡県第 46 号登録）大気汚染防止法に基づく、ボイラ・発電機などの排ガス測定を行ない、煙突から出るばいじん・窒素酸化物・硫黄酸化物の測定から、分析・報告書作成まで一括で代行する。
◎室内空気環境測定（福岡県 17 空第 27 号登録）建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、室内の温度・湿度・気流・一酸化炭素・二酸化炭素・浮遊粉塵量などの測定を行う。
◎空調ダクトメンテナンス（福岡県 14 ダ第 3 号）建築物空気調和用ダクト清掃業登録
空調ダクト清掃分野では、20 年前より英国ウイントンの代理店である日本ウイントンと契約を交わし、日本ダクトクリーニング協会会員として、九州地区においてオフィスビルはもとより県庁、市役所、病院、食品工場、大学、スーパー、百貨店等々数多くの実績を誇る。また、このダクト内部清掃の工法は、旧建設省建設技術評価第 86202 号として評価書を授与している。

■所 在 地：〒811-1311
福岡県福岡市南区横手 1 丁目 12-1
■TEL/FAX：092-572-5826/092-572-5915
■E-mail：nk.suetake@nifty.com
■U　R　L：http://homepage3.nifty.com/nikkenfukuoka
■代 表 者：代表取締役 末竹 哲
■創業年月日：昭和 42 年 2 月
■従業員数：総計 9 名
■資 本 金：550 万円
■売 上 高：9,900 万円

社団法人 日本技術士会登録グループ CE クラブ

福岡県

九州の技術士によるシンクタンク

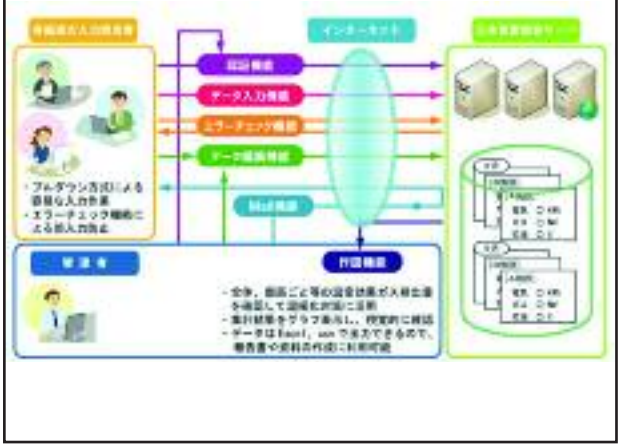
環境関連サービス分野・その他 | その他の機関 |

【企業ＰＲ】
CE クラブでは、会員の融和と互恵の精神をもとに、会員相互の親睦と知識の交流を深め、技術士としてのそれぞれの技術ならびに情報を総合化して、地域開発や地域産業の発展に寄与し、新技術の研究開発とその支援、あるいはテクノロジーアセスメントや、環境立国産業化、内外の技術問題の解決等道州性に向けたこれからの新しい社会的ニーズに対応することを目的としている。様々な活動を行っている他、シンクタンクとしても社会への貢献度は非常に高い。
又、「九州環境立国プロジェクト」としての活動も今年で 10 年目を迎え、道州制構築と世界に向けた環境立国・安全立国社会貢献と九州の文明発展を目指している。

■所 在 地：〒816-0922
福岡県大野城市山田 1 丁目 2 番 5 号
■TEL/FAX：092-589-3340/092-589-3340
■E-mail：ce-club@ymail.plala.or.jp
■U　R　L：http://www.joho-fukuoka.or.jp/kigyo/ieed21/index.html
■代 表 者：江﨑　親教
■創業年月日：本部：昭和 26 年
当登録グループ：昭和 53 年
■従業員数：本部（会員数）：12,341 名
当登録グループ：12 名

財団法人 日本気象協会 九州支社

福岡県



温室効果ガスデータ収集管理システム概要
（http://www.jwa.or.jp/content/view/full/2488/）

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析、環境 IT

【企業概要】
財団法人日本気象協会は設立後５０数年にわたり、気象情報の提供及び、気象や海象、環境、防災、河川・砂防などに係る調査コンサルティングを通じて、皆様の快適な日常生活や緊急時の安全確保の支援、産業活動の発展や環境の保全に貢献して参りました。
近年では、地球温暖化対策関連計画の立案・支援も手がけ、実効性が高く、進行管理を重視した計画の立案・策定のサポートをいたします。

■所 在 地：〒810-0052
福岡市中央区大濠 1 丁目 6-33
■TEL/FAX：092-734-7441/092-724-0567
■E-mail：—
■U　R　L：http://www.jwa.or.jp/
■代 表 者：支社長　河野　任博
■創業年月日：1950 年 5 月 10 日
■従業員数：539 名（全国）
■資 本 金：—
■売 上 高：—

株式会社 ハマダ印刷

福岡県

社屋

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

環境にやさしい技術でつなぐ 情報・文化コミュニケーション

弊社では創業以来、常に最新の技術と柔軟な感性で時代が求めるニーズに対応してきました。現在は、従来からの紙媒体への印刷に加えて、Web コンテンツ制作やデジタルデータ処理等、情報通信分野でもハードからソフトまで一貫した体制を整え、お客様に最適なサービスを提供しております。また、かけがえのない豊かな地球環境を次世代に残すため、再生紙や非木材紙、間伐材の使用や、CTP 刷版において、CTP セッターで露光後、現像・水洗・ガム引きなどの一切の処理工程なしにそのまま印刷機に掛けられるノンプロセスプレートを使用することで、処理薬品（現像液、ガム液）の廃液がないエコ・プリンティングを実践し、環境保全にも配慮しています。

■所 在 地：〒812-0014
福岡市博多区比恵町 4-14
■TEL/FAX：092-431-7357/092-481-2146
■E-mail：sawada@e-hamada.net
■U R L：http://www.e-hamada.net
■代 表 者：代表取締役社長 澤田 剛
■創業年月日：昭和 35 年 4 月
■従業員数：10 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：1 億 3,000 万円

社団法人 福岡県産業廃棄物協会

福岡県

会員ボランティアによる不法投棄撤去作業

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関 | 公益法人

【企業概要】

社会経済の発展に伴い多種多様な産業廃棄物が排出され、その量は年々増加傾向にあります。これらの産業廃棄物の適正処理の確保は、生活環境保全と国民経済の発展を図る上で非常に重要な課題となっています。

本協会は、産業廃棄物処理業者及び排出事業者等が会員となって運営され、行政機関・処理業者・排出事業者が一体となって産業廃棄物に関する諸問題に取り組み、産業廃棄物の適正処理体制の確保や循環型社会実現に向けた活動を行っています。

■所 在 地：〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町 13-47 福岡県国保会館 2F
■TEL/FAX：092-651-0171/092-651-1065
■E-mail：info@f-sanpai.com
■U R L：http://www.f-sanpai.com
■代 表 者：梅田 佳暉
■創業年月日：昭和 61 年 11 月 5 日
■従業員数：正会員：419 社
賛助会員：33 社

有限会社 マイスタークラフト

福岡県

マイスタークラフト

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

当社は、映像ソフトの制作を行っております。主に企業様の会社紹介ビデオや、イベント・展示会等の展示映像を手がけております。この度、K-RIP 様の紹介ビデオも制作させて頂きました。ＤＶＤを始め、最近ではハイビジョン撮影によるブルーレイディスク等の制作（オーサリング含む）も対応しております。会社紹介ビデオ等の制作をご検討中の方は是非ご相談下さい。

他に、映像・音響機器のシステム設計・施工も行っております。今後とも、よろしくお願い致します。

電気通信工事業・福岡県 (般 -19) 第 10336 号

■所 在 地：〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南 3-17-15-605
■TEL/FAX：092-412-7671/092-412-7672
■E-mail：meister-kraft@leo.bbiq.jp
■U R L：—
■代 表 者：白土 和彦
■創業年月日：平成 6 年 7 月
■従業員数：1 名
■資 本 金：300 万円
■売 上 高：3,000 万円

三菱化学株式会社 九州支社

福岡県

三菱化学株式会社　九州支社

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 食料（農産物・食品）の安全性確保

【企業概要】

三菱化学は総合化学メーカーです。石化原料、産業資材などの産業全般を支えるものから、合成繊維、食品機能材、建築資材など衣食住に密接に関るもの、オプトエレクトロニクス、ライフサイエンス、ナノテクノロジーなどの未来を拓くテクノロジーまで、多彩な分野で事業を展開しています。また、三菱ケミカルホールディングスグループ（MCHC）の一員として人々の健やかで豊かな暮らしの実現と地球環境の確かな共生のため貢献してまいります。

■所 在 地：〒812-0026　福岡市博多区上川端町 12-20　ふくぎん博多ビル 8F
■TEL/FAX：092-281-0600/092-281-1115
■E-mail：nakano.kunihiro@mh.m-kagaku.co.jp
■U　R　L：http://www.m-kagaku.co.jp
■代 表 者：マーケティング室長 中野　邦弘（担当者）
■創業年月日：1950 年 6 月 1 日
■従業員数：4,963 名
■資 本 金：500 億円
■売 上 高：29,090 億円（MCHC 連結）

西部環境調査株式会社

長崎県

イオンクロマトグラフ

バンドン採水

環境大気移動測定車

作業環境測定

環境アセスメント

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】

昭和 55 年に計量証明事業所として設立。自然界の現象を適正的確に計量、調査、研究し、適切な環境アセスメントを行うことにより、長期的な環境保護と経済・社会開発が両立するだけでなく、相互に融合し合う「みちしるべ」をご指示できればと考えます。

計量証明事業を軸に、陸域調査部門、海域調査部門、分析解析部門の 3 部門で構成し、幅広い環境分野に取り組んでいます。

■所 在 地：〒859-3153　長崎県佐世保市三川内新町 26 番 1
■TEL/FAX：0956-20-3232/0956-20-3233
■E-mail：serc-eigyo@mba.nifty.ne.jp
■U　R　L：http://www.serc.jp/
■代 表 者：山口　優親
■創業年月日：昭和 55 年 2 月 28 日
■従業員数：65 名
■資 本 金：9,800 万円
■売 上 高：6 億 8 千万円

社団法人 熊本県産業廃棄物協会

熊本県

不法投棄廃棄物の撤去作業

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関 | 公益法人

【企業概要】

常に行政当局と密接な連携を保ち、種々の啓発事業や不法投棄防止パトロール或いは不法投棄廃棄物の撤去作業等の公益事業を通じて地域社会の環境保全に貢献している。

循環型社会の形成を目指し、会員の人的資源の向上のため研修会や様々な情報の提供、次代を担う青年部の活動を支援するなど、会員企業の事業の発展、業界の地位向上に向け、努力している。

協会設立２０周年を迎え、業界が果たすべき社会的責任を自覚し、地球温暖化対策等にも取り組んでいくこととしている。

■所 在 地：〒861-8010　熊本市上南部 2 丁目 1 番 113 号
■TEL/FAX：096-213-3356/096-213-3362
■E-mail：info@kuma-sanpai.or.jp
■U　R　L：http://www.kuma-sanpai.or.jp/
■代 表 者：会長　大野　羊逸
■創業年月日：平成元年 4 月
■会 員 数：320 社
■資 本 金：－
■売 上 高：－

株式会社 みなまた環境テクノセンター

熊本県

みなまた環境テクノセンター

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】

当センターは、水俣市を中心に出資して設立された第３セクターです。
環境に配慮した地域産業の振興と新事業創出を支援する拠点として、研究開発事業、情報発信、各種講演会・セミナーなどを実施しています。

また、平成 20 年７月、水俣市が国の「環境モデル都市」に認定されたことを受けて、水俣市と連携協力しながら、「環境」と「経済」そして「暮し」が調和した持続可能な資源循環型社会の実現を目指しています。

■所 在 地：〒867-0068
熊本県水俣市浜松町 5-98
■TEL/FAX：0966-62-0639/0966-68-9041
■E-mail：info@mktc.co.jp
■U R L：http://mktc.co.jp/
■代 表 者：代表取締役　森　近
■創業年月日：平成 11 年３月 29 日
■従業員数：１名
■資 本 金：15,200,000 円
■売 上 高：４千 200 万円

株式会社 本吉建設

大分県

「解体廃木材を有効利用した厚板耐力壁ユニット」
大分大学にて壁倍率試験を実施

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境調和施設

解体からリサイクルまでトータルシステムで【未来】を支えます。
ー 21 世紀の環境をテーマにー

◆昭和 57 年に建造物の解体工事業会社を設立。
◆25 年以上の実績と経験に基づき
「安全・確実な作業でお客様から必要とされる企業を目指しています。」
◆解体工事を中核に廃棄物処理グループを形成し、資源の再資源化を行っています。
◆産学官連携による共同研究開発／大分県循環型環境産業創出事業において
「中品質解体廃木材を有効利用した厚板耐力壁ユニットの開発」
平成 19 年度・平成 20 年度　採択。
□伝統的建築工法の落とし込み式板壁の一種
□耐力壁は、構造用合板を用いた壁体と同等以上の機能が確認されている

■所 在 地：〒870-0943
大分県大分市大字片島 2995 番地の 5
■TEL/FAX：097-568-5220/097-568-6810
■E-mail：shinjiro@e-motoyoshi.com
■U R L：http://www.e-motoyoshi.com
■代 表 者：代表取締役
由見　真治朗
■創業年月日：昭和 57 年 12 月 21 日
■従業員数：20 名
■資 本 金：5,000 万円
■売 上 高：57,000 万円

社団法人 宮崎県産業廃棄物協会

宮崎県

不適正保管廃タイヤ撤去作業

環境関連サービス分野・その他 | その他の機関 | 公益法人

【企業 PR】

民法第３４条に基づき、また県内外の産業廃棄物処分業者が適正処理の確保、よりよい県民生活環境の保全という公益的な事業を目的すべく設立された公益法人です。我々会員は、今まさに「地球温暖化」の問題等などに見られる環境破壊の防止や限りある資源を守るため、再生利用の推進や適正処理に尽力しています。さらに、県内４箇所に設置された支部において、地域のために不法投棄や不適正処理の防止のための監視、災害時のボランティア、環境展の開催等、活発に活動を行っております。また、会員企業の資質向上の自己研鑽にも取組み、各会員の保有するノウハウや施設を活かし、互いに補完するネットワークを広げています。

■所 在 地：〒880-0802
宮崎市別府町３番１号 宮崎日赤会館２階
■TEL/FAX：0985-26-6881/0985-31-1703
■E-mail：sanpai-m@isis.ocn.ne.jp
■U R L：http://www.miyazaki-sanpai.com/
■代 表 者：会長 原田 忠男
■創業年月日：平成３年５月８日
■従業員数：正会員：220 社
賛助会員：７社
■資 本 金：－
■売 上 高：－

株式会社 アース・テクノ・サポート

静岡県

会社写真

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 環境アセスメント・環境分析

【企業概要】
環境、資源、エネルギー分野において、地球環境、生命の持続に貢献することをテーマに活動しております。主な活動内容としまして、産業廃棄物中の資源含有分析を通して、廃棄物が資源となる分析結果、更には再資源化工場立ち上げに必要なプラント設計やコンサルティングを資源回収企業様にご提案させていただいております。

■所 在 地：〒431-1111
静岡県浜松市西区伊左地町 2293
■TEL/FAX：053-482-2622/053-482-2623
■E-mail：yamasita@ets-future.com
■U R L：http://www.ets-future.com
■代 表 者：川嶋　昌利
■創業年月日：平成 17 年 5 月
■従業員数：5 人
■資 本 金：1,500 万円
■売 上 高：－

三菱商事株式会社

東京都

三菱商事株式会社

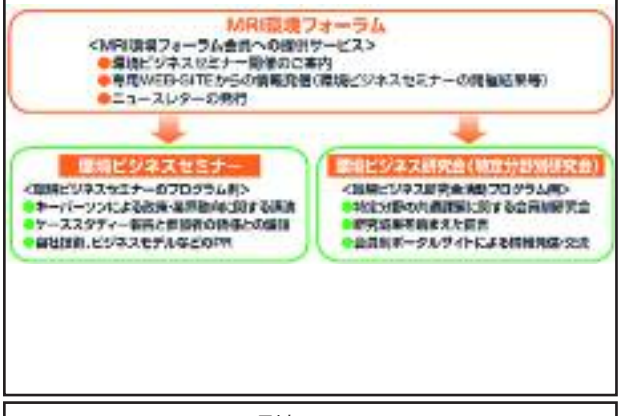
環境関連サービス分野・その他 | その他の機関

【企業概要】
当社は、エネルギー、金属、機械、化学品、生活物資等多種多様な商品の国内・輸出・輸入および外国取引を行うほか、情報、金融、物流その他各種サービスの提供、国内外における事業投資など、広範な分野で多角的に業務を営んでおります。

■所 在 地：〒100-8086
東京都千代田区丸の内 2 丁目 3 番 1 号
■TEL/FAX：03-3210-2121（代表）
■E-mail：－
■U R L：http://www.mitsubishicorp.com
■代 表 者：代表取締役社長
小島　順彦
■創業年月日：1950 年 4 月 1 日
■従業員数：連結 60,973 名 単体 5,680 名
■資 本 金：202,722,417,928 円
■売 上 高：23,000,000 百万円

株式会社 三菱総合研究所

東京都



MRI 環境フォーラム

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | 省エネ・コンサルティング

【企業概要】
・これまで三菱総合研究所では、「環境の世紀」における企業価値の向上をテーマとして、個別の調査・コンサルティングのみならず、リサイクルビジネスやアグリビジネスなどに関するセミナー、排出権市場研究会などを通じて多くの企業の皆様に活発な情報交流の場も提供してきました。
・三菱総合研究所では、多くの企業の皆様が気軽に集い、エコ・エコノミー時代の新たなビジネスモデルの探求と創出を行うことを目的として、情報の交流や人的ネットワーク形成、研究と提言を行う場としてＭＲＩ環境フォーラムを立ち上げました（http://chikyukankyo.com/ecoforum/）。
「地球温暖化対策と環境ビジネス」といったテーマを設定し、会員向けの環境ビジネスセミナー等を開催しています。

■所 在 地：〒100-8141
東京都千代田区大手町二丁目 3 番 6 号
■TEL/FAX：03-3270-9211/03-3279-1308
■U R L：http://www.mri.co.jp/
http://chikyukankyo.com/
■代 表 者：代表取締役社長
田中　將介
■創業年月日：昭和 45 年 5 月 8 日
■従業員数：834 名（08.9.30 現在）
■資 本 金：53 億 200 万円
■売 上 高：25,970 百万円（07.9 月期）

株式会社 リサイクルワン

東京都

リサイクルワンドメイン

環境関連サービス分野・その他 | 環境価値創造 | クラスタリング

【企業概要】

環境・リサイクルに特化したコンサルティング会社

廃棄物・再生資源の電子取引市場の運営、国・自治体に対する調査研究、環境経営支援、環境リサイクルビジネス事業化支援、廃棄物管理支援、アジアの国際循環に関する支援コンサルティング業務、カーボンオフセット、カーボンマネジメントなどの支援業務、土壌汚染・アスベストの調査、除去、浄化業務などを実施しています。

■**所 在 地**：〒150-0031　東京都渋谷区渋谷3-10-13　渋谷 R サンケイビル 6F
■**代 表 者**：木南　陽介
■**TEL/FAX**：03-5774-0600/03-5774-0601
■**E-mail**：honda@recycle1.com
■**U　R　L**：http://www.recycle1.com

■**創業年月日**：2000 年 5 月
■**従業員数**：55 名
■**資 本 金**：8 億 8,000 万円
■**売 上 高**：20 億円

北九州市立大学　国際環境工学部
石川　精一教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】用・廃水処理、廃棄物処理・処分、資源化、環境化学分析

【研究内容・ＰＲ】
環境化学分析やフィールド研究を基礎とした、浄水処理、下水処理等の用・廃水処理、廃棄物処理・処分、資源化及び廃棄物処分場の維持管理に関する調査・研究。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒808-0135　北九州市若松区ひびきの 1-1
■E-mail：ishikawa@env.kitakyu-u.ac.jp
■TEL/FAX：093-695-3740/093-695-3788
■U　R　L：－

北九州市立大学　国際環境工学部
福田　展淳教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】建築の省エネルギー、建材リサイクル、間伐材利用

【研究内容・ＰＲ】
○省エネルギー住宅の設計：蓄熱壁を利用した住宅、リサイクラブル住宅の研究、パッシブ住宅
○建材リサイクル研究：解体廃木材やチップ化された木材から、耐水性や強度の高い木材を生産する技術、廃木材を集成材として活用する技術、リサイクル建材を使った住宅構法の研究
○建築における省エネルギー手法の開発
○九州の間伐材による建築構法の開発

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒808-0135　北九州市若松区ひびきの 1-1
■E-mail：fukuda@env.kitakyu-u.ac.jp
■TEL/FAX：093-695-3242/093-695-3343
■U　R　L：http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/

北九州市立大学　国際環境工学部
二渡　了教授

福岡県

【産学官連携実績】 □有 ☑無

【研究分野】環境マネジメント

【研究内容・ＰＲ】
環境マネジメントシステムを構築し、環境経営に取り組む企業が多い。しかし、システム運用が目的化してしまい、環境パフォーマンスの改善や環境リスクの低減に結びついていない事例もある。経済性を含めて環境経営に寄与するシステムの運用方法等について実証的に検討している。また、地域レベルでの環境マネジメントのための各種手法についての調査研究も行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒808-0135　北九州市若松区ひびきの 1-1
■E-mail：futawatari@env.kitakyu-u.ac.jp
■TEL/FAX：093-695-3209/093-695-3321
■U　R　L：－

北九州市立大学　国際環境工学部
松本　亨教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】環境システム工学、環境影響評価（LCA）、環境政策、環境経済、環境経営

【研究内容・ＰＲ】
新たなリサイクル技術、環境ビジネスモデル、ハード・ソフト技術を絡めた新たな政策や社会システムについて、その環境調和度、持続可能性を様々な角度から評価しています。例えば、都市基盤システム、リサイクルシステム、サービサイジング等を総合的に評価し、改善策を提案します。また、アジア諸都市の環境負荷増大の予測とその対策、日本の経験移転可能性について分析しています。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒808-0135　北九州市若松区ひびきの 1-1
■E-mail：matsumoto-t@env.kitakyu-u.ac.jp
■TEL/FAX：093-695-3231/093-695-3332
■U　R　L：http://esd.env.kitakyu-u.ac.jp

北九州市立大学

福岡県

楠田　哲也教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】水環境工学

【研究内容・ＰＲ】
・流域水マネジメント：黄河下流域における水環境の保全方法の確立　・水域における水質・生態系修復：有明海を対象に生物生息空間の俯瞰的再生を目指し、牡蠣床の回復を検討中　・河川汽水域における生物保全：五ヶ瀬川水系北川におけるカワスナガニをはじめとする甲殻類を保全するための河川設計手法の樹立　・開発途上国における環境改善適正技術：開発途上国において、水質、水量、廃棄物に関わる自立型環境改善技術のレベル設定と適正技術の開発　・下水管路の更生手法の確立：下水管路の更生のための調査・更生技術の開発

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒808-0135　北九州市若松区ひびきの 1-1
■TEL/FAX：093-695-3203/093-695-3730
■E-mail：kusuda@env.kitakyu-u.ac.jp
■U　R　L：http://www.env.kitakyu-u.ac.jp/ja/kenkyuka/kusuda/

九州共立大学　工学部

福岡県

能智　紀台教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】薄膜工学、材料工学、真空工学

【研究内容・ＰＲ】
斜め蒸着法を適用し直径数十 nm の傾斜柱状構造の酸化チタン粒子及び当粒子間に数 nm の微細空隙を基板上に設けて、光触媒反応に関わる有効表面積が大幅に増大した高効率の酸化チタン薄膜光触媒に関する研究開発を行っている。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒807-8585　北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8
■TEL/FAX：093-693-3058/093-693-3202
■E-mail：nouchi@kyukyo-u.ac.jp
■U　R　L：http://www3.kyukyo-u.ac.jp/t/k038/index.htm

九州工業大学　大学院生命体工学研究科

福岡県

尾川　博昭教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】環境バイオテクノロジー／環境修復技術・環境負荷低減技術

【研究内容・ＰＲ】
現代社会には、人為的に作られた環境汚染物質や環境負荷物質などが存在します。我々は、それらの生体遺伝影響物質および下水汚泥を分解する新規細菌株を分離・同定し、微生物がもつ潜在的な生分解能力を利用して、環境汚染物質や環境負荷物質などを浄化する方法を検討しています。さらに、細菌株の生分解に起因する遺伝子群の機能を解明して、環境工学的に有用な生分解遺伝子（群）を用いた、微生物による簡潔で理想的な環境修復技術および環境負荷低減技術の確立を目指しております。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒808-0196　北九州市若松区ひびきの 2-4
■TEL/FAX：093-695-6059/093-695-6012
■E-mail：ogawahi@life.kyutech.ac.jp
■U　R　L：http://www.life.kyutech.ac.jp/~ogawahi

九州工業大学　産学連携推進センター

福岡県

佐伯　心髙教授兼リエゾン（産学連携）部門長

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】産学連携推進ネットワークの企画・総合調整、産業分析・産業政策・地域施策、企業経営・ベンチャー育成
人材育成 リーダー人材・産業人材育成論、国際産業・技術戦略論、資源・エネルギー政策論、環境・リサイクル政策論

【研究内容・ＰＲ】
●企業ニーズと技術シーズのマッチング、産業界への橋渡し 「産学官連携の戦略的展開」
●政策支援対応型プロジェクト・メイキング、支援獲得型フォーメーションの形成・イノベーションと九州経済活性化
●成長・発展企業研究、企業経営・個人経営・自分経営のあり方研究
●成功企業等リーダー 1000 人の定性的成功要因分析　変革の時代のサバイバビリティ
●新アジア人材・技術交流圏の形成　●新エネ・省エネ・リサイクルと九州のものづくり　環境産業・地球環境

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町 1-1
■TEL/FAX：093-884-3485（事務室）093-884-3487（直通）/093-881-6207
■E-mail：office@ccr.kyutech.ac.jp
saeki@ccr.kyutech.ac.jp
■U　R　L：http://www.kyutech.ac.jp/

九州工業大学

福岡県

下村　輝夫学長

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】映像工学

【研究内容・ＰＲ】
画像の情報は位相と振幅に依存する。これらの物理的性質をどのように効率よく組み合わせるかは、種々の問題に対して有効である。また、３次元表示も最近は探査などの観点から重要なアプローチとなっている。視覚での色彩情報も含めて幅広い画像工学を理論と実験の両面から研究している。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町 1-1　■E-mail：－
■TEL/FAX：093-884-3012/093-884-3015　■U　R　L：http://www.kyutech.ac.jp/

九州工業大学　産学連携推進センター

福岡県

中牟田　晃准教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】産学連携、人材育成

【研究内容・ＰＲ】
産学連携による共同研究のコーディネート及び事業化の推進並びに人材育成の推進。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町 1-1　■E-mail：nakamuta@ccr.kyutech.ac.jp
■TEL/FAX：093-884-3485/093-881-6207　■U　R　L：http://www.ccr.kyutech.ac.jp/

九州工業大学　大学院生命体工学研究科

福岡県

春山　哲也教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】分子界面科学、バイオエレクトロニクス、バイオセンサ、定質分析法、定質センサ、医薬ＨＴＡ

【研究内容・ＰＲ】
分子機能を界面機能化する科学が分子界面科学です。これは、バイオセ ンサやバイオ燃料電池、分子チップなどの基盤知見と要素技術になります。定質は「質を測る」という新しい考え方の分析・センシング。リスク分子を見つける安全性や環境のサーベイ技術としての応用があり、一方で、効果分子を見つける医薬探索におけるＨＴＡ技術としても高効率な分析・センシング手法です。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒808-0196　北九州市若松区ひびきの 2-4　■E-mail：haruyama@life.kyutech.ac.jp
■TEL/FAX：093-695-6065/093-695-6065　■U　R　L：http://www.life.kyutech.ac.jp/~haruyama/

九州工業大学　工学研究院 機械知能工学研究系

福岡県

水垣　善夫副学長（研究戦略担当）・教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】生産工学・機械工作

【研究内容・ＰＲ】
高精度高能率加工・計測システムを目指し、幾何シミュレーション・最適化技術等を用いてボールエンドミル加工や刃先形状測定システムの研究開発を行っている。切り屑生成過程を幾何的に解析し、切削抵抗の精密な予測が可能となった。くり抜き放電加工のほか、微小ねじ締結によるマイクロ組立機構の研究開発も行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒804-8550　北九州市戸畑区仙水町 1-1　■E-mail：mizugaki@mech.kyutech.ac.jp
■TEL/FAX：093-884-3135（直通）・3102（事務室）/093-871-8591（事務室）　■U　R　L：http://www.mech.kyutech.ac.jp/pel.html

九州産業大学　商学部
齋藤　實男教授

福岡県

【産学官連携実績】 □有 ☑無

【研究分野】グリーンマーケティング

【研究内容・PR】
グリーンコンシューマーのニーズとグリーンカンパニーのシーズとの対応に関わるグリーンミーム（意伝子＝文化遺伝子）の役割、特に地域性、県民性、さらに各国の文化的性格について研究。これらの差異が、どのように、グリーンマーケティングミックスの差異に関わるか、それを歴史的、政治社会経済的に考察。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒813-8503　福岡市東区松香台 2-3-1
■TEL/FAX：092-673-5282/092-673-5299
■E-mail：saitoj@ip.kyusan-u.ac.jp
■U　R　L：—

九州大学　大学院工学研究院環境都市部門
島岡　隆行教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】土木工学、環境工学、廃棄物工学、環境システム工学

【研究内容・PR】
循環資源の適正な利用と廃棄物の環境安全な最終処分に関する研究を行っている。システムの側面からも合理的な技術であるべきことを重視し、技術開発の方向性を見誤らないために技術開発、現象解明などハード面の研究のみならず、ソフト面の研究も行っています。東アジアの廃棄物問題の解決にも貢献すべく、東アジアの環境動向に関する研究、学術・人材交流にも力を入れている。研究のための研究に満足せず、実社会に、また現場に適用できる研究の成果を追求している。そのためにも、産官学との連携による研究を基本としている。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒819-0395　福岡市西区元岡 744
■TEL/FAX：092-802-3433/092-802-3432
■E-mail：shimaoka@doc.kyushu-u.ac.jp
■U　R　L：大　学 http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K001437/index.html
研究室 http://env.ries.kyushu-u.ac.jp/

九州大学　工学研究院
島谷　幸宏教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】河川環境、自然再生

【研究内容・PR】
河川や湖沼、湿地などの自然再生、治水と環境が統合された河川整備技術について研究しています。これらを実践するためには、水理的な側面、生態学的な側面、景観工学的な側面、合意形成の技術などを総合的に駆使することが必要です。佐渡島のトキの野生復帰の研究代表者も勤めています。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒819-0395　福岡市西区元岡 744
■TEL/FAX：092-802-3421/092-802-3420
■E-mail：—
■U　R　L：—

九州大学　知的財産本部
陣内　和彦アドバイザー

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】資源・エネルギー・環境・リサイクル、産学連携

【研究内容・PR】
①シラス・天草陶石・フライアッシュなどの未利用・低品位鉱物資源・工業副産物の有効利用・リサイクル、②水質浄化技術（水処理技術）、地熱水・メッキ廃液などからの貴金属・有価物の分離・回収、③太陽光発電・エマルジョン燃料などの新エネ・省エネに関する調査研究、④産学官連携コーディネート

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒812-8581　福岡市東区箱崎 6-10-1 VBL 棟 3F
■TEL/FAX：092-642-4364/092-642-7128
■E-mail：k-jinnai@iwk.bbiq.jp
■U　R　L：http://www.kyushu-u.ac.jp//

九州大学　大学院工学研究院
平島　剛教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】資源処理、リサイクリング、粉体工学、界面化学

【研究内容・ＰＲ】
鉱山開発から生まれた資源処理技術は、現在、リサイクル、廃棄物処理、環境修復技術等として利用されており、今後は環境と資源問題を一挙に解決するための資源循環型技術として発展が期待されている。我々は、これらの教育を行うとともに資源処理技術の高度化、持続可能な循環型社会構築に貢献する資源リサイクル技術、汚染土壌・汚染水の浄化（環境修復）技術、環境負荷低減型バイオマス燃料製造などの研究を行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
■E-mail：hirajima@mine.kyushu-u.ac.jp
■TEL/FAX：092-802-3337/092-802-3337
■U　R　L：http://process.mine.kyushu-u.ac.jp/

九州大学　大学院工学研究院
北條　純一教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】無機材料

【研究内容・ＰＲ】
セラミックス微粒子の合成と応用、ナノ複合材料の構造と機能制御、熱電半導体と酸化物イオン導電体の組織制御、メソポーラスシリカの合成とガス吸着特性、エコセメントの利用、焼却灰からのゼオライト合成、について研究。無機化学、無機材料化学、無機合成化学、セラミック工学の教育を行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
■E-mail：jhojo@cstf.kyushu-u.ac.jp
■TEL/FAX：092-802-2859/092-802-2859
■U　R　L：http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K001176/index.html

九州大学　産学連携センター
三浦　則雄教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】環境計測、センサ工学、機能材料化学、エネルギー貯蔵、省エネルギー

【研究内容・ＰＲ】
環境保全、環境計測、省エネルギー技術などに関連した高性能で実用性の高い新規なデバイスや材料などの開発、評価を行っている。具体的には、大気環境汚染ガス用高感度固体型センサ、自動車排ガス監視用高性能センサ、超高感度、高選択的な光学式免疫センサシステム、圧力スイング吸着法用高性能新規酸素吸着剤、高性能電気化学キャパシタ用新規電極材料の開発などを行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒816-8580　春日市春日公園 6-1
■E-mail：－
■TEL/FAX：092-583-8852/092-583-8976
■U　R　L：http://astec.kyushu-u.ac.jp/miura/lab.html

近畿大学　産業理工学部
荒川　剛教授

福岡県

【産学官連携実績】 □有 ☑無

【研究分野】化学センサ、産業廃棄物の高度利用、機能性無機材料

【研究内容・ＰＲ】
化学センサ：希土類元素の蛍光特性を利用した重金属イオンの検出、表面プラズモンセンサによる選択的なガス検出。産業廃棄物の高度利用：石炭灰とアルミドロスの高度利用と瓦用粘土の資源保護の観点からこれらを出発物質とする新しいセラミックス焼成体の製造。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒820-8555　飯塚市柏の森 11-6
■E-mail：arakawa@fuk.kindai.ac.jp
■TEL/FAX：0948-22-5655/0948-23-0536
■U　R　L：－

福岡大学　工学部社会デザイン工学科
佐藤　研一教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】地盤工学、地盤環境工学、道路工学、舗装工学

【研究内容・ＰＲ】
産業・建設副産物の地盤材料への有効利用、廃棄物処分場の建設に伴う地盤工学的課題の解決、土壌汚染の浄化など地盤環境工学に関する全般に関する研究および道路・舗装における研究を中心に研究を行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒814-0180　福岡市城南区七隈 8-19-1
■E-mail：sato@fukuoka-u.ac.jp
■TEL/FAX：092-871-6631（内線 6464）/092-865-6031
■U　R　L：http://wwwtec2.tl.fukuoka-u.ac.jp/~tc/douro/doshitsu/index.htm

福岡大学　工学部化学システム工学科
三島　健司准教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】食品・化粧品・医薬品・工業材料・繊維

【研究内容・ＰＲ】
二酸化炭素や水を超臨界流体と呼ばれる機能性溶媒として利用して、数十マイクロメートル程度の粒子の高分子によるカプセル化する技術や、食品・化粧品・医薬品・工業材料・繊維分野で、新規な機能を有する製品を生産する技術を開発しており、多くの実用化実績がある。
特許：特願 2004-344934　　複合微粒子の製造方法などの多くの特許を有している。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒814-0180　福岡市城南区七隈 8-19-1
■E-mail：mishima@fukuoka-u.ac.jp
■TEL/FAX：092-871-6631/092-865-6031
■U　R　L：－

福岡大学
山崎　惟義教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】水環境保全

【研究内容・ＰＲ】
博多湾、室見川、大濠公園などをフィールドに水環境保全に関する調査・研究を実施しています。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒814-0180　福岡市城南区七隈 8-19-1
■E-mail：yama@fukuoka-u.ac.jp
■TEL/FAX：092-871-6631（内線 6462）/092-865-9460
■U　R　L：－

福岡建設専門学校 / 九州大学
松下　博通校長 / 名誉教授

福岡県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】建設材料、建設マネジメント

【研究内容・ＰＲ】
・コンクリート塊の再生資材製造法の検討
・再生資材の品質評価法
・再生資材の品質と再生資材コンクリートの品質の関係
・リサイクル製品の品質認定規準の検討
・建設汚泥の減量化と有効利用法の検討
・レンガや瓦などの有効利用法の検討

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒812-0053　福岡市東区箱崎 6 丁目 15-34
■E-mail：matsushita@fcca.ac.jp
■TEL/FAX：092-651-2516/092-651-7539
■U　R　L：http://www.fcca.ac.jp

佐賀県工業技術センター

佐賀県

田中　久所長

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】品質工学による技術開発、工程設計、品質向上に関する研究および企業支援

【研究内容・ＰＲ】
１パラメータ設計の研究および企業支援
２各種製造条件の最適化研究および企業支援
３企業における品質向上に関する支援

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒849-0932　佐賀市鍋島町大字八戸溝 114
■E-mail：tanaka@saga-itc.go.jp
■TEL/FAX：0952-30-8161/0952-32-6300
■U　R　L：http://www.saga-itc.go.jp/

佐賀大学　農学部

佐賀県

林　信行教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】食品工学、環境科学工学

【研究内容・ＰＲ】
植物系バイオマスの水熱可溶化と酵素糖化による発酵原料化、高温高圧溶媒を用いた植物系バイオマス中の有用物質の抽出など

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒840-8502　佐賀市本庄１番地
■E-mail：yurika@cc.saga-u.ac.jp
■TEL/FAX：0952-28-8751/0952-28-8751
■U　R　L：－

長崎総合科学大学

長崎県

山中　孝友客員教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】1. 化石燃料を使用しない電気推進旅客船の開発　2. 小型電動レジャーボートの開発
3. 長期残光性能を有する蓄光製品の開発　4. 長崎の耕作放棄地を活用したバイオマス資源作物生産

【研究内容・ＰＲ】
1. ハウステンボス 50 人乗りのカナルクルーズ船を利用してソーラーパネル 3KW とバッテリーを装備したクリーンエナジーシップ。晴れた日はソーラーのみで運行できる。 2. 無免許で運転できるレジャー用の小型ボート。ソーラーパネルとバッテリーによって運行する。 3. 約１０時間も残光時間を有する蓄光製品で安全誘導灯やサイン板。電気を使用しないので環境に優しい。 4. 長崎県は全国でトップクラスの耕作放棄地があり、建設業者の転業を目指してさつまいもの栽培を行った。荒れ地の耕作は建設業者の機械を利用。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒851-0193　長崎市網場町 536
■E-mail：YAMANAKA_Takatomo@NiAS.ac.jp
■TEL/FAX：095-838-5116/095-838-3157
■U　R　L：http://www.nias.ac.jp/

長崎大学　環境科学部

長崎県

武政　剛弘学部長

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】環境工学（所属学会）土木工学、日本農業気象学会（評議委員）、日本自然災害学会、廃棄物資源循環学会（九州地区評議委員）、環境科学学会等

【研究内容・ＰＲ】
地域の環境産業に協力出来る研究課題として、農業気象の気温環境に関する研究、都市域の熱と風環境の研究、ゴミ処理と水質浄化の研究等に取り組んでいます。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒852-8521　長崎市文教町 1-14
■E-mail：takemasa@net.nagasaki-u.ac.jp
■TEL/FAX：095-819-2710（学部長室）095-819-2745（研究室）/095-819-2745
■U　R　L：http://www.nagasaki-u.ac.jp/

熊本大学　自然科学研究科
石原　修教授

熊本県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】1．建築における温熱環境や省エネルギーに関する研究　2．自然エネルギー（主として太陽エネルギー）利用に関する研究　3．都市気候（ヒートアイランド）に関する研究

【研究内容・ＰＲ】
上記研究タイトルで推察できると思います。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒860-8555　熊本市黒髪 2-39-1
■TEL/FAX：096-342-3558/096-342-3569
■E-mail：ishihara@gpo.kumamoto-u.ac.jp
■U　R　L：http://www.arch.kumamoto-u.ac.jp/ishi_lab/index-j.html

熊本大学
河原　正泰教授

熊本県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】金属製錬、リサイクル、廃棄物処理

【研究内容・ＰＲ】
分離工学と金属製錬工学を手法として、スラグやダストなどの金属関連廃棄物の無害化と有効利用、各種廃棄物からの金属回収、スクラップ中のトランプエレメントの除去、排水処理と重金属の固定など、金属産業関連の環境保全とリサイクルに関する研究を行なっている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒860-8555　熊本市黒髪 2-39-1
■TEL/FAX：096-342-3719/096-342-3710
■E-mail：kawahara@alpha.msre.kumamoto-u.ac.jp
■U　R　L：http://www.kumamoto-u.ac.jp/seeds/seeds/61050006/index.html

熊本大学
外川　健一教授

熊本県

【産学官連携実績】 □有 ☑無

【研究分野】経済地理学

【研究内容・ＰＲ】
廃棄物・リサイクルに関する経済地理学的研究。
これまで、九州地域を中心に、ビジネスとしての「廃棄物・リサイクル」に携わる方々といろいろ意見交換しながら、その社会科学的位置づけを考えてきて、学会を中心に報告をしています。いずれはこれらの成果が皆様方にもご参照になればと夢見ています。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒860-8555　熊本市黒髪 2-40-1
■TEL/FAX：096-342-2852/096-342-2852（電話共通）
■E-mail：togaw@kumamoto-u.ac.jp
■U　R　L：－

熊本大学　大学院自然科学研究科
鳥居　修一教授

熊本県

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】エネルギー

【研究内容・ＰＲ】
有機系廃棄物の熱エネルギー化するための利活用研究を幅広く行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒860-8555　熊本市黒髪 2-39-1
■TEL/FAX：096-342-3756/096-342-3756
■E-mail：torii@mech.kumamoto-u.ac.jp
■U　R　L：http://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/Info/lab/heat/torii/toriiindex.html
http://www.gsst.kumamoto-u.ac.jp/kenkyu/pdf/sangyo/sentan/torii.pdf

熊本大学

熊本県

森村　茂准教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】機能性食品への変換などによる食品産業副生物の有効利用

【研究内容・ＰＲ】
食品産業から副生する廃棄物の中には、安全で機能性の優れた物質を多く含有する未利用資源が少なくない。その代表例である焼酎粕や大豆煮汁からアルコール飲料や醸造酢を製造する方法を確立し、製造した製品が抗ラジカル活性、抗腫瘍活性、アポトーシス誘導活性、抗肥満活性などの優れた機能性を有することを明らかにした。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒860-8555　熊本市黒髪 2-39-1
■E-mail：morimura@kumamoto-u.ac.jp
■TEL/FAX：096-342-3669/096-342-3669
■U　R　L：－

崇城大学

熊本県

岩原　正宜特任教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】応用微生物学、食品の機能性、微生物電気化学、微生物燃料電池、電気透析技術の環境分野への利用、バイオマス資源の利活用

【研究内容・ＰＲ】
産学官連携により、「微生物」、「食品」、「環境」、「電気化学」をキーワードとした研究・開発を行っている。具体的には、①地域バイオマスを高付加価値化する為に、微生物（特にキノコ類）を活用した新規食品・機能性食品の開発②効率的な発酵生産や排水処理の為に、発酵技術と電気透析技術とを組合せたハイブリッド型バイオリアクターの開発等を行っている。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒860-0082　熊本市池田 4 丁目 22-1
■E-mail：iwahara@bio.sojo-u.ac.jp
■TEL/FAX：096-326-3923/096-326-0212
■U　R　L：－

南九州大学

宮崎県

外山　英男教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】微生物の利用と制御

【研究内容・ＰＲ】
細胞工学的育種技術による有用微生物の構築と選択に関する研究

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒880-0032　宮崎県宮崎市
■E-mail：toyama@nankyudai.ac.jp
■TEL/FAX：0985-83-3524/0985-83-3524
■U　R　L：http://www.iris.dti.ne.jp/~wonder/

宮崎県工業技術センター　資源環境部

宮崎県

中田　一則

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】未利用資源の有効利用に関する研究等。

【研究内容・ＰＲ】
竹由来の微生物を利用した脱窒排水処理材の開発研究及び工業用水浄水汚泥等を窯業原料としての有効利用を図る研究。

【お問い合わせ先】
■所 在 地：〒880-0303　宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2
■E-mail：nakata@iri.pref.miyazaki.jp
■TEL/FAX：0985-74-4311/0985-74-4488
■U　R　L：http://www.iri.pref.miyazaki.jp/

宮崎大学

宮崎県

甲藤 正人准教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】光・レーザーに関する光源開発とその応用技術の開発

【研究内容・ＰＲ】
特長的な研究として、真空紫外と呼ばれる短波長光源の開発とその応用技術の開発を行っている。その他にレーザーを用いた光プロセス技術の開発、レーザーを用いた異物・材料分別技術の開発などを行っている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒889-2192　宮崎市学園木花台西 1-1
■E-mail：mkatto@cc.miyazaki-u.ac.jp
■TEL/FAX：0985-58-7950/0985-58-7950
■U　R　L：－

鹿児島大学　農学部

鹿児島県

岩崎　浩一教授

【産学官連携実績】 □有 ☑無

【研究分野】バイオマス生産とエネルギー利用、有機系廃棄物の有効利用

【研究内容・ＰＲ】
有機系廃棄物をメタン発酵処理して得られるバイオガスと廃食油メチルエステルを農業用ディーゼルエンジンに供給した場合のエンジン性能について研究を行っている. また、サツマイモ由来のデンプン粕をパルプなどと混合した材料により農業用マルチシートを作成し、物理的強度特性、作物の生育への影響などについて調べている。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒890-0065　鹿児島市郡元 1-21-24
■E-mail：iwasaki@agri.kagoshima-u.ac.jp
■TEL/FAX：099-285-8602/099-285-8602
■U　R　L：http://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/~babaroa/nouki/nouki_index.html

鹿児島大学　農学部

鹿児島県

寺岡　行雄准教授

【産学官連携実績】 ☑有 □無

【研究分野】森林計測学、木質バイオマス資源利用

【研究内容・ＰＲ】
森林、樹木の成長と資源量の把握、林業生産活動全般を踏まえて、木質系バイオマスの有効利用の方策について考えております。

【お問い合わせ先】 ■所 在 地：〒890-0065　鹿児島市郡元 1-21-24
■E-mail：teraoka@agri.kagoshima-u.ac.jp
■TEL/FAX：099-285-8574/099-285-8575
■U　R　L：http://agri2000.agri.kagoshima-u.ac.jp/~env/FEM/planning/planning.html

掲載以外のＫ－ＲＩＰ会員企業一覧

会社・団体名	所在地	連絡先
福岡県		
浅田鉄工(株)	直方市大字上新入字来川見1677-8	0949-23-0211
麻生鉱山(株)	飯塚市芳雄町7番18号	0948-23-5837
伊藤忠商事(株) 九州支社	福岡市博多区博多駅前3-2-1	092-471-3716
(株)Ａ．Ｐ．Ｒ	北九州市若松区大字安瀬66番地16	093-771-5456
(財)大牟田市地域活性化センター	大牟田市健老町461番地 大牟田エコサンクセンター 303号	0944-56-1717
(有)オビコウデン	福岡市中央区伊崎5番13号	092-741-1150
キャタピラー九州(株)	筑紫野市針摺東3丁目6番1号	092-924-1406
キタジマ食品(株)	八女郡立花町大字白木5591番地	0943-24-5611
(財)九州産業技術センター	福岡市博多区博多駅東2丁目13-24	092-411-7391
(株)九州総研	北九州市小倉北区青葉2丁目7-8	093-571-2840
九州めっき工業組合	福岡市早良区荒江3丁目16-8	092-844-1143
(株)黒木	福岡市博多区奈良屋町8-10	092-262-3330
ゴウダ(株)	糟屋郡須恵町植木770	092-937-3118
(株)坂口建設産業	大牟田市橘921-4	0944-41-7011
サンスル	飯塚市川津680-41 福岡県立飯塚研究開発センター内209B	0948-26-5210
三和開発(株)	北九州市若松区本町1丁目10番17号	093-751-7374
(株)ＳＵＭＩＤＡ	福岡市南区大橋1丁目2番8号 レーベント大橋307号	092-542-2770
(株)ソフィア	北九州市小倉北区堺町2丁目3-30 ニチフビル３Ｆ	093-521-5851
(株)ダイセキ 九州事業所	北九州市若松区南二島4丁目13番3号	093-701-2016
大和製罐(株)新戸畑工場	北九州市戸畑区大字戸畑255-15	093-882-0111
(株)ナカミチ	北九州市小倉南区蜷田若園2-306-5	093-952-2223
(株)西日本高速印刷	福岡市中央区高砂1丁目6-19	092-531-1766
(財)日本ガス機器検査協会 JIA-QAセンター 九州支店	福岡市博多区博多駅前2-9-28 福岡商工会議所ビル6階	092-474-9060
(株)日本環境認証機構	古賀市舞の里4-27-1	090-9585-8603
(社)日本鉄リサイクル工業会 九州支部	北九州市小倉北区西港町62番4 九州メタル産業㈱内	093-582-6622
(有)ネクストステージ	福岡市早良区飯倉3丁目34-27-208	0942-77-5881
(有)野田商店	福岡市南区大楠1丁目4-10	092-531-4756
(有)博南開発	筑紫野市大字山家2060-9	092-926-7676
(株)ふくおかフィナンシャルグループ	福岡市中央区大手町1丁目8番3号	092-723-2576
三菱化学(株) 黒崎事業所	北九州市八幡西区黒崎城石1番1号	093-643-2611
ワールド環境設計(株)	福岡市中央区天神5丁目9番13号-3F	092-713-0455
(株)ワールド・リンク	福岡市東区香椎照葉3-2-1 シーマークビル2F	092-663-8355
佐賀県		
(社)佐賀県産業廃棄物協会	佐賀市天神2丁目4-23	0952-29-8702
(株)装電社	佐賀市兵庫南1丁目4番19号	0952-22-7638
(株)戸上電機製作所	佐賀市大財北町1-1	0952-25-4120
長崎県		
(株)中央環境	長崎市西海町2739番地4	095-884-3229
(株)恒石建設	大村市原町290番地1	0957-55-4568
(財)長崎県産業振興財団	大村市池田2丁目1303-8	0957-52-1138
(社)長崎県産業廃棄物協会	大村市東三城町6番1号 大村バスターミナルビル2階	0957-48-6007
(株)マリン技研	長崎市古町22番地	095-821-8549

会社・団体名	所在地	連絡先
熊本県		
NPO法人環境技術協会	熊本市清水本町18番18号	096-345-3808
NPO法人九州バイオマスフォーラム	阿蘇市一の宮町宮地5816	0967-22-1013
(株)アグリテック	宇城市不知火町高良1725-9	0964-33-5733
(株)エコファクトリー	熊本市水前寺2丁目17-7	096-381-7033
(株)環境総合技術センター	水俣市古賀町2丁目12番7号	0966-62-3110
(株)西原商店	熊本市八王寺町29-8	096-378-0657
大分県		
(有)エス・イー・サービス	中津市大字上池永682番地6	0979-23-3090
大分瓦斯(株)	別府市北的ヶ浜町5番25号	0977-21-1810
(社)大分県産業廃棄物処理業協会	大分市府内町1丁目6番36号 大光ビル4F	097-536-2534
(株)ホームコネクター	大分市北下郡11-2	097-568-6438
宮崎県		
旭建設(株)	日向市向江町1丁目200番地	0982-52-1234
雲海酒造(株)	宮崎市昭栄町45-1	0985-23-7890
(有)中部産業開発	児湯郡木城町大字椎木3007番地	0983-32-3725
南国興産(株)	都城市高城町大字有水1941	0986-53-1041
財団法人宮崎県産業支援財団	宮崎市佐土原町東上那珂16500-2	0985-74-3850
鹿児島県		
(財)奄美市農業研究センター	奄美市名瀬大字朝戸1489	0997-54-9001
大隅衛生企業(有)	志布志市有明町伊崎田5686番地1	0994-74-0338
(社)鹿児島県産業廃棄物協会	鹿児島市城南町20番12号	099-222-0230
(株)環境基礎研究所	志布志市志布志町志布志3丁目15-61	099-472-0070
三洋工機(株)	鹿児島市南栄2丁目7番地6	099-268-5191
(株)柳生防水技研	南さつま市加世田内山田11675	0993-52-4130
九州圏外		
(株)あすかスマートエナジー	東京都港区虎ノ門1-12-14 虎ノ門マスターズビル３階	03-3591-3012
国際環境ソリュージョンズ(株)	東京都千代田区六番町２番地	03-3288-5758
(社)産業環境管理協会	東京都千代田区鍛冶町2丁目2番1号 三井住友銀行神田駅前ビル6F	03-5209-7701
東国Ｒ＆Ｓ	韓国釜山広域市東来区温泉同154-30 不二 Ｂ/Ｄ11階	82-51-550-5016
(社)日本プラントメンテナンス協会	東京都港区芝公園3-1-38 秀和芝公園3丁目ビル5F	03-6409-2705
野村貿易(株)	東京都港区虎門4-3-13 神谷町セントラルプレイス7階	03-3438-7660
(株)ベストン	東京都北区中里2-7-5 ＫＹビル１Ｆ	03-5974-8275

掲載以外のＫ－ＲＩＰ学術会員一覧

学校・研究機関名	所属部課名	役　職	氏　名
福岡県			
北九州市立大学	法学部	准教授	申　東　愛
九州共立大学	工学部メカエレクトロニクス学科	教授	宮入　嘉夫
九州工業大学	大学院生命体工学研究科	教授	白井　義人
九州工業大学	建設社会工学科	教授	仲間　浩一
九州工業大学	工学部	教授	山﨑　竹博
九州大学	農学研究院	教授	近藤　隆一郎
九州大学	農学部付属遺伝子資源開発研究センター	助教授	原　　敏夫
九州大学	産学連携センター	特任教授	持田　　勲
近畿大学	産業理工学部生物環境化学科	教授	河済　博文
産業技術総合研究所 九州センター(福岡)	九州産学官連携センター(福岡サイト)	総括主幹	萩尾　　剛
福岡工業大学	工学部	講師	天田　　啓
福岡工業大学	社会環境学部	教授	高多　理吉
福岡工業大学	社会環境学部	教授	野上　健治
福岡大学	工学部化学システム工学科	教授	中野　勝之
福岡大学	研究推進部	教授	長原　徳美
佐賀県			
佐賀大学	理工学部	教授	井上　勝利
産業技術総合研究所 九州センター(佐賀)	九州産学官連携センター	産学官連携コーディネータ	安部　英一
産業技術総合研究所 九州センター(佐賀)	九州産学官連携センター	主任研究員	山田　則行
長崎県			
長崎総合科学大学	人間環境学部環境文化学科	助教授	石橋　康弘
長崎大学	工学部機械システム工学科	教授	石松　隆和
長崎大学	大学院生産科学研究科	教授	棚橋　由彦
長崎大学	大学院生産科学研究科	教授	中村　　修
長崎大学	教育学部	助教授	藤本　　登
熊本県			
熊本県産業技術センター	材料開発部	研究主幹	永田　正典
熊本県立大学	環境共生学部	教授	篠原　亮太
熊本県立大学	環境共生学部	教授	深津　和彦
熊本大学	工学部物質生命化学科	教授	木田　建次
熊本大学	大学院自然科学研究科	教授	古川　憲治
崇城大学	工学部環境建設工学科	教授	上杉　真平
大分県			
大分大学		学長	羽野　　忠
宮崎県			
宮崎大学	大学院農学工学総合研究科	准教授	足立　　勝
宮崎大学	工学部物質環境化学科	准教授	白上　　努
宮崎大学	工学部物質環境化学科	教授	馬場　由成
宮崎大学	工学部物質環境化学科	教授	保田　昌秀
鹿児島県			
鹿児島工業高等専門学校	土木工学科	教授	平田　登基男
鹿児島大学	大学院理工学研究科	教授	末吉　秀一
鹿児島大学	産学官連携機構	准教授	中武　貞文
鹿児島大学	工学部応用化学工学科	教授	幡手　泰雄
鹿児島大学	農学部生物環境学科	准教授	服部　芳明
鹿児島大学	農学部生物環境学科　教授	学長補佐	守田　和夫

◆事　業　紹　介◆

目　　次

K-RIP 設立の趣旨・沿革・目的　・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
K-RIP 事業一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
平成 21 年度 K-RIP 主要事業計画　・・・・・・・・・・・・・・ 98
平成 20 年度 K-RIP 主要事業紹介　・・・・・・・・・・・・・・100
平成 21 年度環境関連支援施策一覧 【九州地域】　・・・・・・104

K－ＲＩＰ設立の趣旨・沿革・目的

趣　旨

～経済と環境の両立を目指し、メイドインK-RIPを世界に広める～

九州地域は、北部を中心とした鉄鋼･セメント等資源循環の中核となる素材産業や公害を克服した技術･ノウハウがあり、西九州には造船技術から発達した水質浄化技術･ノウハウが、中･南部は有機系廃棄物関連産業が立地しています。また、北九州市･大牟田市･水俣市のエコタウン事業をはじめ、大学や研究機関等の環境･リサイクル分野技術開発機能の集積により、環境･リサイクルビジネスを展開する上で国内他地域に比して優位性を有しており、その先駆的地域として認識されております。

このような状況の中、九州地域環境･リサイクル産業交流プラザ（K－RIP）は、平成１１年１１月の設立以来、九州地域における環境･リサイクル産業の育成･振興を通じ、循環型経済社会システムのモデル構築及び地域経済の活性化を目的とした数々の事業を積極的に展開して参りました。さらに、九州の環境ビジネスの国際展開を支援し、アジア地域の環境と経済発展に寄与したいと考えています。

今後も、K－RIPからモノ･サービス･ビジネスモデル等を発信し続け、『メイド･イン･K－RIP』を環境･リサイクル産業の代名詞として全国、更には世界へと広めることにより、九州地域の循環型経済社会の基軸としての役割を担って参りたいと考えております。

皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

沿　革

●平成6年度　九州地域環境調和型経済社会研究会（九州経済産業局内）
　九州地域の環境問題 について諸々の検討
　九州地域のリサイクル推進には産学官の連携組織が必要

●平成9年度
●平成10年度　九州地域リサイクル促進協議会（九州経済産業局内）「九州地域の環境ビジネスのシーズ･ニーズ調査」
　九州地域の環境産業についての現状把握とモデルリサイクルシステムの提示
　九州地域の循環型経済社会構築には環境･リサイクル産業の育成･振興が必要不可欠

●平成11年度　九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ 設立

設立目的
九州地域における環境･リサイクルに携わる産学官の横断的組織の形成
1.環境ビジネスの育成･振興を通じて九州地域を「循環型社会」の実証的モデルとする。
2.環境･リサイクル産業という新産業を創出することにより九州地域の活性化を図る。
（K-RIP規約より）

●平成12年度　循環型社会元年～「循環型社会形成推進基本法」等の環境･リサイクル関連法整備
●平成13年度～　産業クラスター計画（全国19プロジェクトのうちの1つに採択）
●平成17年度～　産業クラスター拠点重点強化事業（拠点機関との連携）
●平成18年度～　K－RIPビジョン（中･長期計画）策定
　産業クラスター第Ⅱ期計画スタート

目　的

九州地域環境･リサイクル産業交流プラザ（K－RIP）は、九州地域における環境･リサイクル産業に携わる産学官の関係者の横断的連携組織として平成11年に設立されました。

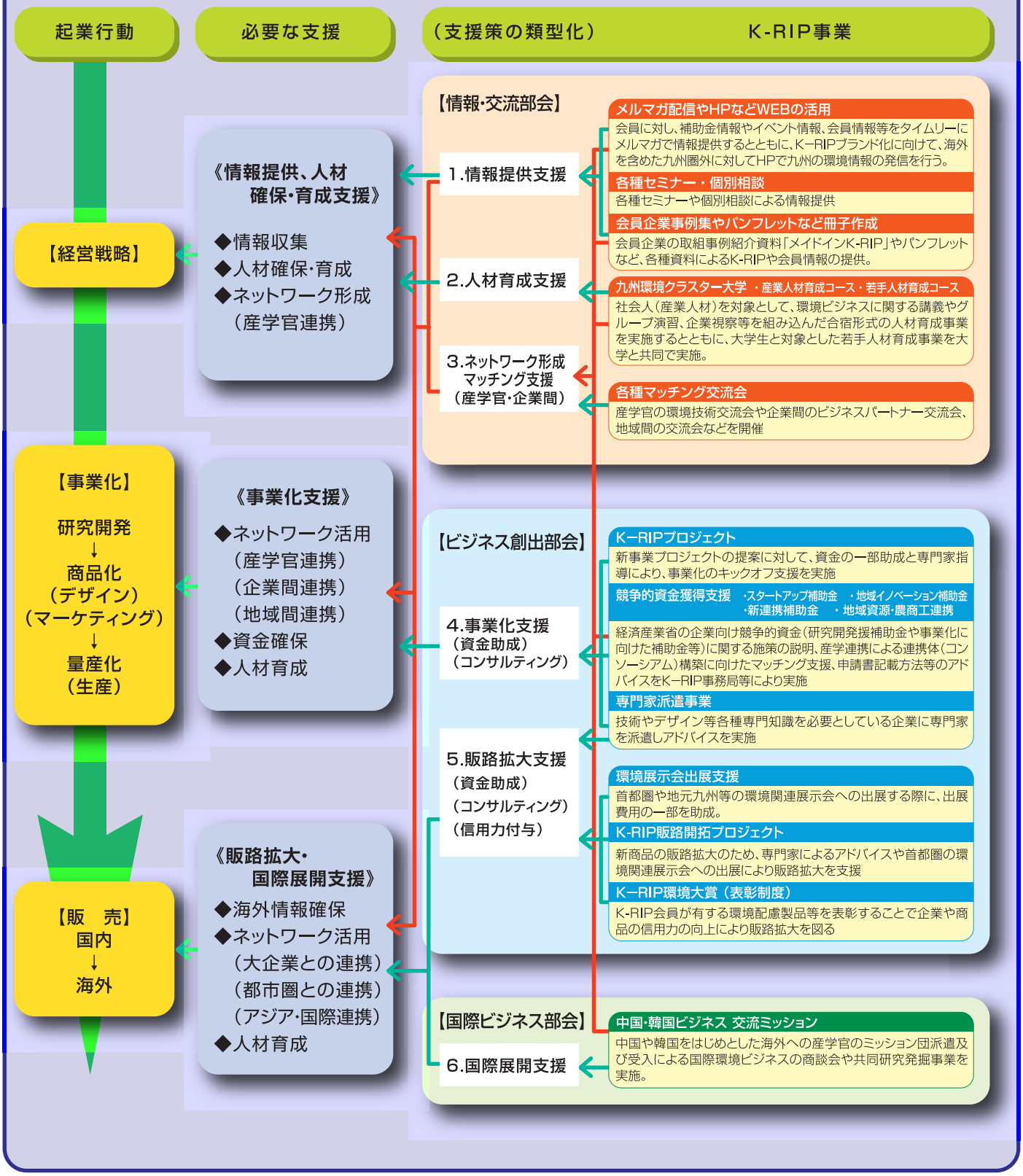
地域における環境ビジネスの育成･振興を通じて、九州地域を循環型経済社会の実証的モデルとするとともに、環境･リサイクル産業という新規産業を将来の九州地域の主要産業へと導くために「環境の産業化」を推進し、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

K－ＲＩＰの事業一覧

K-RIPでは、下記フロー図のように会員の皆様の多様なニーズにお応えする幅広い事業を展開しています。
ご入会についての制限は有りません。
（年会費は右図のとおりです）

●法人会員（企業等）	年間5万円/一口
●NPO法人会員	年間1万円/一口
●個人会員	年間5千円/一口
●特別会員（自治体等）	無　料

※いずれも入会費は不要です



平成21年度K－RIP主要事業計画

情報提供事業

環境法規制に関する国内外の最新動向や全国の環境ビジネス動向、国や九州地域の地方公共団体による企業支援策等、K-RIP会員ニーズに沿った情報を、WEBや紙媒体で情報提供いたします。

①メイド・インK-RIP（会員紹介冊子）

毎年度、会員紹介冊子「メイド・インK-RIP」を発刊しており、平成21年度はK-RIP設立10周年を記念した特集冊子を企画・作成して、会員内外に広くK-RIPの取組を紹介いたします。

広報誌・メイドインK-RIP

②K-RIPパンフレット・K-RIP情報誌

K-RIPの支援メニューや活動内容等を広く紹介するK-RIPパンフレットやK-RIPの事業活動報告等を内容とした「K-RIP情報誌」を発行いたします。

③メルマガ・ホームページ

環境関連のイベント情報や補助金公募情報等を迅速且つ的確に発信します。

人材育成事業

K-RIPと連携している大学や研究機関との豊富なネットワークを活用し環境産業の発展を支える人材の確保・育成を図ります。

九州環境クラスター大学

・環境産業人材育成コース

環境事業に関する最先端の事例や法規制の動向等に関する講義やグループ演習によるビジネスプラン作成、企業視察等からなる研修を3泊4日の合宿形式で開催いたします。

・若手人材育成コース

九州管内の各大学と連携してK-RIP会員企業経営者等を講師に招き、大学生や留学生を対象として、実践的な環境産業人材育成プログラムを実施いたします。

平成20年度クラスター大学での麻生会長

平成20年度クラスター大学受講生

ネットワーク形成事業

①環境技術交流会

大学や研究機関等が持つ環境技術シーズと企業ニーズのマッチングの場として、各地域の実状に応じた産学の連携を促進するため開催します。

②環境ビジネスパートナー交流会

環境・リサイクルに係る技術等を有する企業と求める企業、市場開拓等の関係者、コーディネーターなど、環境・リサイクル産業の企業間連携構築に向けたビジネスマッチング交流事業を実施します。

平成20年度環境技術交流会
（福岡大学と共同開催）

③エコ塾

環境関連企業のプレゼンテーションと誰でも参加できる交流会を行い、環境ビジネスに関心を持つ方々の幅広い交流の場として毎月1回開催します。

新事業創出事業

①K-RIPプロジェクト

K-RIP会員の産学官連携による研究開発や事業化に向けたF/S調査等のスタートアッププロジェクトに対して資金の助成や専門家によるアドバイス等の支援を行います。

・助成額：1件あたり50万～100万円程度

・採択数：3～4件程度

②専門家派遣事業

「技術」「法制度」「経営」など様々な課題を抱える事業者に対して、その課題の克服のために必要なアドバイスを提供する専門家を派遣します。（派遣2回まで無料）

販路拡大事業

①環境展示会出展支援事業

K-RIP会員が持っている環境関連製品や技術等を広くＰＲするために、環境関連展示会への出展費用の半額を助成し、販路拡大のためのマッチング事業を実施します。

・支援対象展示会：「エコテクノ2009」「エコプロダクツ2009」

［エコテクノ2008出展企業］

②K-RIP「販路開拓プロジェクト」

会員企業が有する優れた環境配慮製品・サービスの普及・拡大（販路拡大）を推進するために営業戦略構築から、各種展示会等のK-RIPブースへの商品無料出展や大都市圏市場へのアプローチなどトータルに支援いたします。

③K-RIP「九州環境ビジネス大賞」

会員企業等が販路拡大を希望する環境配慮製品やサービス等を提案公募形式で募集し、その環境価値について審査を経て表彰を行うことにより、当該商品に信用力を付与することで販路拡大の一助とします。

・表彰種類：九州環境ビジネス大　賞
　　九州環境ビジネス優秀賞
　　九州環境ビジネス奨励賞

国際ビジネス事業

九州域内の環境関連企業の海外展開を支援するため、中国・韓国に対して環境ビジネスミッションの派遣及び受入を行い、プレゼンテーションや商談会を開催します。

①国際環境技術展及び商談会「ENVEX 2009」

開催地：韓国ソウル（6月）

②九韓環境ビジネス商談会・九中環境ビジネス商談会

時期：10月（エコテクノ2009開催期間中）

会場：北九州市小倉北区（エコテクノ2009 会場）

③中国大連市との環境産業交流事業（ミッション団の派遣）

時期：平成22年1月（予定）

派遣先：中国大連市及び遼寧省

平成20年度中国大連・瀋陽
ミッション派遣団

平成20年度K－RIP主要事業紹介

環境関連企業の国際展開支援

K-RIP では、九州経済産業局の国際会議枠組みやジェトロとの連携により、特に中国大連市等の地方政府や韓国産業団地公団 ECO 事務局と定期的な環境商談ミッションの相互派遣を行い、会員の海外市場展開支援を行っています。

国際ビジネス部会

海外との環境産業交流の受け皿に！

世界的な環境に対する意識の高まりを受けて、特に中国をはじめとしたアジア各国からK－RIPに対する環境産業交流の希望が多数来ています。一方で、国内の環境ビジネスの市場は飽和状態であり、環境ビジネスの国際展開は避けて通れません。

K－RIPでは、九州経済産業局の国際会議枠組みやジェトロとの連携により、特に中国大連市等の地方政府や韓国産業団地公団ECO事務局と定期的な環境商談ミッションの相互派遣を行い、会員の海外市場展開支援を行い、ひいてはアジア諸国の環境保護と経済発展の両立に貢献しています。

「九州アジア環境ビジネス研究会」設置

基本方針
- ◆九州の『公害防止技術等』を活用したアジアへの環境貢献
- ◆九州の環境ビジネスのアジア展開

戦　略

1.ビジネス創出のための環境整備
- ·他の支援機関活用
- ·アジアの環境関連団体との事業交流協定締結等

2.採算の取れる個別ビジネス創出支援
- ·アジアの実態把握と重点分野選定
- ·K-RIP会員とのマッチング支援　等

〈事業交流協定締結〉
- ◆韓国産業団地公団とのMOU締結

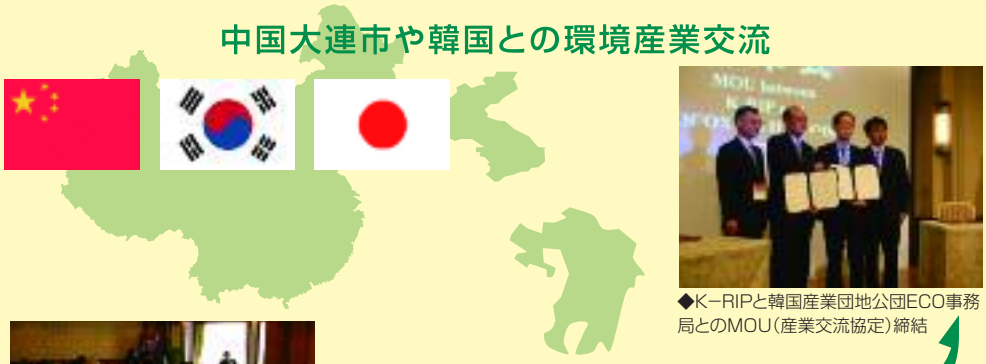
〈他支援機関活用〉
- ◆ジェトロ　地域間産業交流（RIT）事業提案·採択

〈ハンズオン支援システム構築〉
- ◆「K-RIPプロジェクト」国際枠創設

〈海外情報発信支援〉
- ◆「K－RIP紹介DVD」（中国語·韓国語·英語版）作成
- ◆「九州の環境素材」（中国語·韓国語·英語版）作成

〈個別ビジネス創出支援〉
- ◆「アジア環境ビジネスシンポジウム」開催
- ◆環黄海会議環境ビジネスミーティング（3カ国商談会）
- ◆中国の環境産業実態調査（九州経済産業局予算）
- ◆九州アジア向けビジネスシーズ調査（K-RIP予算）
- ◆ジェトロRIT事業（九州-中国大連市環境産業交流）
  - ・大連市環境ビジネス基礎調査、出張調査
  - ・大連市環境ビジネス商談ミッション団派遣

中国大連市や韓国との環境産業交流



◆K－RIPと韓国産業団地公団ECO事務局とのMOU（産業交流協定）締結

◆中国大連市環境保護産業協会との環境ビジネス商談会の開催（ジェトロRIT事業の活用）

K-RIP KYUSHU RECYCLE AND ENVIRONMENTAL INDUSTRY PLAZA 九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ

◆K－RIPと中国大連市とのMOU（産業交流協定）締結

環境展示会出展支援事業

K-RIP 会員企業が持っている環境関連製品や技術等について、広くＰＲするために、環境関連展示会への出展を補助し、かつ、可能なものについては同会場においてプレゼンテーションの場を提供するなど、具体的ビジネスマッチングを支援する事業を行っております。

支援メニュー　K-RIP会員が持っている環境関連製品や技術等を広くＰＲするために、環境関連展示会への出展費用の半額を助成し、販路拡大のためのマッチング事業を実施します。

補助対象展示会

○「エコテクノ2009」
平成21年の開催予定日：10月21日（水）～23日（金）
場所：北九州市　西日本総合展示会場

○「エコプロダクツ2009」
平成21年の開催予定日：12月10日（木）～12日（土）
場所：東京都　東京ビッグサイト

エコ塾（製品紹介交流会）

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（K-RIP）では環境分野の人的交流、企業間交流の活性化を目的として、毎月１回「エコ塾」を開催しております。

■内　　容　講演会：環境関連企業2社の取組についてプレゼンテーション　※1社20分程度
　　交流会：講演者を交えての立食形式の交流会
■対　　象　企業、団体関係者（K-RIP会員以外を含む）及び学生等誰でも参加可能
■開催日時　原則毎月第１水曜日（講演会）17:00～18:00
　　（交流会）18:00～19:30
■開催場所　講演会：九州経済産業局　第二・三会議室（福岡合同庁舎本館６階）
　　交流会：福岡合同庁舎　新館１階　ポンテディエーチ
※開催日時・場所は月によって変更することもございますので、毎回K-RIPのＨＰ等でご確認下さい。
K-RIPホームページ：http://www.k-rip.gr.jp/

「平成 20 年度エコ塾」開催実績一覧

	プレゼンテーション企業	プレゼン者	事業所所在地	テーマ	参加人数	交流会
第 11 回【20.4.9】	グリーンファーム㈱	石垣　圭一氏	福岡県	建物緑化用軽量土壌とその応用	約 50 名	約 40 名
	㈱柳生防水技研	柳生　良治氏	鹿児島県	火山灰を活用した凝集剤「きよまるくん」		
第 12 回【20.5.14】	トータルケア・システム㈱	長　武志氏	福岡県	紙おむつリサイクルシステム	約 67 名	約 43 名
	㈱ソフィア	山本　中一氏	福岡県	鉱物を用いた低コスト重金属汚染対策技術		
第 13 回【20.6.4】	まるは油脂化学㈱	林　眞一氏	福岡県	無垢木の素材感を失わない赤ちゃんにもあんしんな石鹸塗料『ＷＥＮＮＥＸヴェネックス』	約 35 名	約 25 名
	㈱黒田工業 日向リサイクルセンター	川崎　修氏	宮崎県	全国発の民設リサイクルプラザ誕生！リサイクルの現状と課題		
第 14 回【20.7.2】	㈱シグマ	池上　敏昭氏	佐賀県	省エネ・節電 119 番－九州の省エネ屋さん～エネルギーサービスの新しい展開～	約 41 名	約 23 名
	農事組合法人エヌチキン	徳満　義弘氏	鹿児島県	化学粉砕による「多機能羽毛」のエコ的資源活用		
第 15 回【20.8.6】	西鉄グリーン㈱	山本　誠氏	福岡県	ヒトと地球環境に優しいエコ仕様　グリーンコスモ工法	約 41 名	約 20 名
	ＮＰＯ法人 伊万里はちがめプラン	福田　俊明氏	佐賀県	市民主導による食資源の循環活動		
第 16 回【20.9.3】	(財)西日本産業貿易コンベンション協会	古賀　敦之氏	福岡県	まちが元気になる環境ビジネス～社会起業家のススメ～	約 48 名	約 22 名
	㈱フコク	古賀　逸雄氏	福岡県	自動車業界に於けるリサイクルについて		
第 17 回【20.10.1】	㈱黒木	黒木　雄太氏	福岡県	建物の省エネ、CO_2 排出削減対策	約 50 名	約 30 名
	㈱フチガミ	楢橋　保氏	福岡県	バイオディーゼル燃料化事業について		
第 18 回【20.11.5】※バイオマス特集	㈲鳥栖環境綜合開発センター	伊地知武郎氏	佐賀県	木質バイオマスガス化事業について	約 40 名	約 20 名
	佐賀大学農学部	田中　宗浩氏	佐賀県	「脱化学肥料を実現するメタン発酵～消化液の農地還元システム～」		
第 19 回【20.12.3】	日鉄環境エンジニアリング㈱	井上　政春氏	福岡県	『環境に優しい腐食防食技術』	約 42 名	約 25 名
	㈱エコウッド	中　宰英氏	福岡県	『木材・プラスチック再生複合材「エコＭウッド」について』		
第 20 回【21.1.14】	TOKI エンジニアリング㈱	大和　浩之氏	福岡県	「パッキンが環境に与える影響について」	約 50 名	約 20 名
	兼定興産㈱	野下兼司郎氏	福岡県	廃消火剤買い受けます。（廃消火剤から肥料を作ります。）		
第 21 回【21.2.4】※バイオマス特集	エコステージエンジニアリング㈱	中園　英司氏	福岡県	「油温減圧乾燥技術」を用いたバイオマス利活用の事例と今後の動向	約 50 名	約 20 名
	九州バイオマス発見活用協議会	福田　史恵氏	福岡県	バイオマスタウン構想策定		
第 22 回【21.3.16】※拡大版 in 熊本	㈱エコウッド	中　宰英氏	福岡県	『木材・プラスチック再生複合材「エコＭウッド」について』	約 35 名	約 20 名
	㈱熊本清掃社	村平　頼宣氏	熊本県	「バイオプラザおきしん 持続可能な食品リサイクルの実証」		

九州環境クラスター大学

次世代の環境・リサイクル産業のビジネスリーダーの育成を目的にした合宿形式の人材育成プログラム「平成20年度九州環境クラスター大学」を平成20年8月26日（火）～29日（金）に宮崎県延岡市行縢町みかばき青少年自然の家にて開催致しました。

＜参　加　者＞　45名（環境関連産業に携わる企業、行政及び大学生）
＜研 修 内 容＞　3泊4日の泊まり込みでの講義・企業視察・ゼミ形式でのグループ演習等
＜企業視察先＞　佐藤焼酎製造場㈱、旭化成クラレメディカル㈱、旭化成エヌエスエネルギー㈱、
㈱黒田工業　ひゅうがリサイクルセンター

集合写真

講議風景①

講議風景②

企業視察
（於：㈱黒田工業　ひゅうがリサイクルセンター）

グループ演習
（中央：㈱麻生　代表取締役（K-RIP会長）麻生　泰氏）

修了証授与式

＜記念講演会＞　また、今回はK-RIPの副会長である旭化成㈱のご協力により、旭化成向陽倶楽部ホールにおいて特別記念講演会を開催致しました。講師には、㈱クオンタムリープ代表取締役（元ソニー会長兼CEO）出井　伸之氏等を招きリーダーシップやグローバル経済の俯瞰の視点等のご講演を頂きました。

■プログラム
1. 来賓挨拶
　九州経済産業局長　橘高　公久氏
2. アジアの中の九州について
　㈱クオンタムリープ代表取締役（元ソニー会長兼CEO）　出井　伸之氏
3. 旭化成の事業開発と環境への取組み
　旭化成㈱上席執行委員会　延岡支社長　水永　正憲氏
4. 洞爺湖サミット後の環境政策について
　経済産業省産業技術環境局　環境政策課長　田中　繁広氏
5. 次世代の九州リーダーについて
　㈱麻生　代表取締役（K-RIP会長）　麻生　泰氏

㈱クオンタムリープ
代表取締役　出井氏
特別講演

九州経済産業局長　橘高氏来賓挨拶

研修生から㈱麻生　代表取締役　麻生氏への質疑

出井氏、橘高氏、水永氏との記念写真

平成20年度九州環境クラスター大学 カリキュラム

1日目	2日目	3日目	4日目
8月26日（火）	8月27日（水）	8月28日（木）	8月29日（金）
	事例２（8:30～9:30） テーマ：CO_2排出削減ビジネス 地球温暖化防止ビジネスの動向（仮） ～CO_2削減ソリューションの取組～ ㈱リサイクルワン　取締役 本田　大作氏	**事例４（8:00～10:00）** テーマ：バイオマスと農業 ～ソーシャルビジネスとしての取組～ （コーディネーター） エコテクノ2008事務局 SINK代表 古賀　敦之氏 （パネリスト） ・鹿児島大学農学部准教授 寺岡　行雄氏 ・北海道本別町企画振興課長 川本　秀二氏 ・延岡市農林水産部副参事兼農林課長 浦田　正一氏	**グループ演習④まとめ** **（9:00～10:00）**
	事例３（9:30～11:30） テーマ：中国環境ビジネス ～参入の課題と対策～ （コーディネーター）㈲アジアビジネスコンサルタント 代表取締役社長　古森　政基氏 （パネリスト） ・日鉄環境エンジニアリング㈱ 環境テクノ事業本部技術部長 佐倉　克彦氏 ・㈱アステック入江 取締役FM事業部長 鐘ヶ江　繁光氏 ・北九州市立大学 国際環境工学部教授　松本　享氏		**グループ演習発表** **（各チーム20分）** **（10:00～12:00）**
	昼　食　（11:30～12:30）	**企業視察（バス）** **（10:00～19:00）** 10:45 ①佐藤焼酎製造場㈱ ／バイオマス・リサイクル 昼　食　（12:00～13:00）	昼　食　（12:00～13:00）
13:20　延岡駅集合 バスにて会場へ移動	バス移動 （旭化成向陽倶楽部ホールへ）	13:15 ②旭化成クラレメディカル㈱ ／中空糸膜・透析器具	**講評,表彰（13:00～13:40）** K-RIP情報交流部会副部会長 （㈱ワイビーエム代表取締役会長） 吉田　哲雄氏 K-RIP国際ビジネス部会長 （麻生鉱山㈱代表取締役社長） 坂田　昌己氏
14:00　受講生集合 むかばき青少年自然の家	**来賓挨拶（13:30～13:40）** 九州経済産業局長 橘高　公久氏（予定）	14:45 ③旭化成エヌエスエネルギー㈱ ／バイオマス・エネルギー	**閉校式（13:40～14:00）**
オリエンテーション（14:30～15:00） ・塾長挨拶（花嶋顧問） ・諸注意事項説明	**特別講演（13:40～14:40）** アジアの中の九州について(仮) ㈱クオンタムリープ代表取締役 （元ソニー会長兼CEO）出井　伸之氏	16:15 ④㈱黒田工業 ひゅうがリサイクルセンター ／リサイクル複合施設	14:00　解散 バスにて延岡駅へ送り
講義１（15:00～16:30） 低炭素社会構築に向けた法制度（仮） 福岡大学法学部　教授 浅野　直人氏	**特別講演（14:40～15:40）** 旭化成の事業開発と環境への取組 旭化成㈱上席執行役員　延岡支社長 （K-RIP副会長）　水永　正憲氏	（※時間があれば） 18:30 ⑤ひでじビール醸造所 ／地域資源活用	
事例１（16:30～18:30） テーマ：宮崎の産官学連携 ～連携の課題と対策～ （コーディネーター） （財）宮崎県産業支援財団 クラスターマネジャー　高橋　保雄氏 （パネリスト） ・大山食品㈱ 代表取締役　大山憲一郎氏 ・和光コンクリート工業㈱ 代表取締役　金丸　和生氏 ・㈱ヨフルトフィード 代表取締役　永崎　收一氏	**特別講演（15:50～16:50）** 洞爺湖サミット後の環境政策について（仮） 経済産業省産業技術環境局 環境政策課長　田中　繁広氏 **特別講演（16:50～17:30）** 次世代の九州リーダーについて(仮) ㈱麻生　代表取締役 （K-RIP会長）　麻生　泰氏 **自由行動（17:30～18:00）** ※隣接する旭化成展示室をご覧下さい。 バス移動（むかばきへ）		
グループ演習① **（18:30～19:30）** 顔合わせ＆発表テーマ検討	夕　食　（18:30～19:30）	夕　食　（19:00～19:30）	
親睦交流会 **（19:30～21:00）**	**グループ演習②** **（19:30～22:00）**	**グループ演習③** **（19:30～22:00）**	

※講演内容・スケジュール等は一部変更となる可能性があります。ご了承ください。
※2日目（8月27日）の午後は、旭化成向陽倶楽部ホールで一般聴講可能なオープンセミナー（約100名）での授業になります。

グループ演習

コーディネーター

Aグループ「バイオマスリサイクルビジネス」担当	・・	鹿児島大学	農学部	寺岡　行雄 准教授
Bグループ「アジア環境ビジネス」担当	・・	北九州市立大学	国際環境工学部	松本　　亨 教　授
Cグループ「CO_2排出削減ビジネス」担当	・・	長崎大学	環境科学部	中村　　修 准教授 （遠藤 はる奈　助手）
Dグループ「環境コミュニティービジネス」担当	・・	滋賀県立大学	環境科学部	鵜飼　　修 准教授

平成 21 年度環境関連支援施策一覧　【九州地域】

【新規開業支援】・・・新規開業（独立・起業化を含む）を支援する事業
（例）・新規事業に関する相談
・創業に係る資金（初期投資資金や当面の運転資金等）の融資、補助、出資
・創業意識の喚起を目的とした事業（企業セミナー）
・ビジネスプランに関するコンテスト、ビジネスプラン作成支援
・インキュベーション施設　　等
【研究開発・技術開発・実用化支援】・・・新規事業創出へ向けた研究開発・技術開発を支援する事業
（例）・技術開発補助金、委託費
・製品開発補助金、委託費　　等
【事業化・経営改革支援】・・・経営支援や製品のブラッシュアップ、販路開拓等の起業後の支援
（例）・マッチング事業（プレゼン会等含む）
・市場投入へ向けての製品のブラッシュアップ
・マーケティング、販路開拓
・経営革新
・経営相談、経営セミナー　　等
【その他】・・・その他の支援事業

（注）これらの区分はあくまで目安です。実際の事業内容や対象要件等は、各施策のホームページをご覧になるか又はお問い合わせ先までご連絡下さい。

行政機関名	施策名	支援区分	支援内容	ＵＲＬ	お問い合わせ先
九州農政局	地域バイオマス利活用交付金	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.maff.go.jp/j/budget/2009/index.html ※“Ⅲ．資源・環境対策の推進”をご覧下さい。	九州農政局企画調整室環境政策調整係 TEL：096-353-3561
	ソフトセルロース利活用技術確立事業				九州農政局地域整備課集落排水係 TEL：096-353-3561
	バイオ燃料地域利用モデル実証事業				
	地産地消型バイオディーゼル燃料農業機械利用産地モデル確立事業				九州農政局農産課農産機械係 TEL：096-353-3561
	家畜排せつ物メタン発酵等利用システム構築事業				九州農政局園芸特産課野菜振興係 TEL：096-353-3561
	省石油型施設園芸技術導入推進事業				
	地域資源活用型エコフィード増産推進事業				九州農政局畜産課畜産経済第２係 TEL：096-353-3561
	環境バイオマス総合対策推進事業				九州農政局企画調整室環境政策調整係 TEL：096-353-3561
	省エネ技術・機械等普及推進事業				農林水産省生産局農業環境対策課　資源循環推進対策係 TEL：03-3502-8111
	土壌炭素の貯留に関するモデル事業				九州農政局農産課環境保全型農業専門官 TEL：096-353-3561
	低炭素むらづくりモデル支援事業				九州農政局地域整備課農村総合整備係 TEL：096-353-3561

行政機関名	施策名	支援区分	支援内容	ＵＲＬ	お問い合わせ先
九州経済産業局	環境配慮活動活性化ビジネス促進事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.meti.go.jp/policy/eco_business/index.html	九州経済産業局資源エネルギー環境部環境対策課 TEL：092-482-5499
	新エネルギー等事業者支援対策事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubolist	九州経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課 TEL092-482-5475
	バイオマス等未活用エネルギー事業調査事業	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.kyushu.meti.go.jp/support/20fy_index.htm	
	地域イノベーション創出研究開発事業			http://www.meti.go.jp/policy/local_economy/tiikiinnovation/inoberd.html	九州経済産業局地域経済部技術企画課技術調査係 TEL：092-482-5462
	戦略的基盤技術高度化支援事業			http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/portal/index.htm	九州経済産業局地域経済部技術振興課中小企業技術第一係 TEL：092-482-5464
	新連携支援	事業化・経営改革支援	その他	http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/chusho/renkei/renkei.htm	九州経済産業局　産業部中小企業経営支援室 TEL:092-482-5491
	地域資源活用支援			http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/chusho/shigen/shigen.htm	九州経済産業局　産業部中小企業経営支援室 TEL:092-482-5491
	農商工等連携支援			http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/chusho/noushokou/noushokou.htm	九州経済産業局　産業部中小企業経営支援室 TEL:092-482-5491
	新事業活動促進支援補助金（新連携） ※法認定事業者のみ	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shinpou/090209shinrenkei_koubo.htm	九州経済産業局　産業部中小企業経営支援室 TEL:092-482-5491
	新事業活動促進支援補助金（地域資源活用） ※法認定事業者のみ			http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiki/2009/090209ChiikiShigenKoubo.htm	
	新事業活動促進支援補助金（農商工等連携） ※法認定事業者のみ			http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/noushoko/090209noushoko.htm	
	地域力連携拠点事業	その他	相談・指導・研修	http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/renkei/index.html	九州経済産業局　産業部中小企業経営支援室 TEL:092-482-5444
	グリーン物流パートナーシップ推進事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.qst.mlit.go.jp/kyusyu_green/index.html	九州経済産業局産業部流通・サービス産業課 TEL:092-482-5455
九州地方環境事務所	地球温暖化対策技術開発事業（エネルギー対策特別会計）	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local/21_01/index.html	環境省地球環境局地球温暖化対策課 TEL:03-3581-3351
	地球温暖化対策ビジネスモデルインキュベーター（起業支援）事業エネルギー対策特別会計	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local/21_02/index.html	
	環境研究・技術開発推進費（競争的資金）	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.env.go.jp/policy/tech/suishin.html	環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室 TEL:03-3581-3351 環境省地球環境局総務課研究調査室 TEL:03-3581-3351
				http://www.env.go.jp/earth/suishinhi/index.htm	
	循環型社会形成推進科学研究費補助金（競争的資金）			http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/kagaku/index.html	環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部　廃棄物対策課研究担当 TEL:03-3581-3351
	環境技術実証事業	研究開発・技術開発・実用化支援	その他	http://www.env.go.jp/policy/etv/index.html	環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室 TEL:03-3581-3351（代表）

行政機関名	施策名	支援区分	支援内容	URL	お問い合わせ先
福岡県	福岡県リサイクル製品認定制度	その他	その他	http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c03/nintei.html	環境部循環型社会推進課 リサイクル係 TEL：092-643-3372
	福岡県リサイクル施設整備費補助金	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c03/recycle-hojokin.html	
	福岡県環境保全施設等整備資金融資	事業化・経営改革支援	融資	http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c03/kankyou-yushi.html	環境部循環型社会推進課 企画係 TEL：092-643-3371
	福岡県リサイクル総合研究センター共同研究開発事業	その他	補助金・委託費	http://www.recycle-ken.or.jp/index.html.ja	(財) 福岡県環境保全公社 リサイクル総合研究センター TEL：093-695-3068
佐賀県	リサイクル施設等整備促進事業補助金	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.saga.lg.jp	くらし環境本部循環型社会推進課 TEL:0952-25-7078
	リサイクル産業育成支援事業補助金	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.saga.lg.jp	くらし環境本部循環型社会推進課 TEL:0952-25-7078
	サガンリサイクル認定製品普及啓発等事業	研究開発・技術開発・実用化支援	その他	http://www.pref.saga.lg.jp	くらし環境本部地球温暖化対策課 TEL:0952-25-7079
長崎県	ゴミゼロながさき環境産業支援事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.nagasaki.jp/gomi4r/download/index.html	環境部未来環境推進課 TEL：095-895-2511
	リサイクル製品等認定制度	その他	その他	http://www.pref.nagasaki.jp/kankyo/waste/winfo/winfo_4.html	
	長崎県新エネルギー産業等集積促進事業	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.pref.nagasaki.jp/new_naga/html/sec3_3/15sangyo/1509.htm	産業労働部新産業創造課 TEL：095-895-2634
	長崎県新エネルギー産業等集積促進事業	研究開発・技術開発・実用化支援	マッチング	http://www.pref.nagasaki.jp/new_naga/html/sec3_3/15sangyo/1509.htm	
	長崎県新エネルギー産業等集積促進事業	研究開発・技術開発・実用化支援	相談・指導・研修	http://www.pref.nagasaki.jp/new_naga/html/sec3_3/15sangyo/1509.htm	
熊本県	産業廃棄物リサイクル等推進事業	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/45/sanpaizeisito.html	環境生活部廃棄物対策課 TEL：096-333-2277
	廃棄物コーディネーター事業	その他	相談・指導・研修	http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/45/sanpaizeisito.html	環境生活部廃棄物対策課 TEL：096-333-2277
	産業廃棄物事業者研修事業	事業化・経営改革支援	相談・指導・研修	http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/45/sanpaizeisito.html	環境生活部廃棄物対策課 TEL：096-333-2277
大分県	大分県循環型環境産業創出事業 (研究開発・事業化支援事業等)	相談・指導・研修	相談・指導・研修	http://www.pref.oita.jp/14200/sien/index.html	商工労働部工業振興課 TEL：097-506-3263
		その他	マッチング	http://www.oita-eco.jp	
		研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.pref.oita.jp/14200/kankyo/index.html	
		事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.oita.jp/14200/kankyo/index.html	
	大分県産業廃棄物リサイクル施設等整備支援事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.oita.jp/13020/sanngyouhaiki/index.html	生活環境部地球環境対策課 TEL:097-506-3124

行政機関名	施策名	支援区分	支援内容	ＵＲＬ	お問い合わせ先
宮崎県	産業廃棄物リサイクル施設整備支援事業	事業化・経営改革支援	補助金・委託費	http://www.pref.miyazaki.lg.jp/soshiki/kankyo/kantai.html	宮崎県環境森林部環境対策推進課　リサイクル担当 TEL:0985-26-7083
	産業廃棄物排出事業者及び処理業者講習会	その他	相談・指導・研修	http://www.pref.miyazaki.lg.jp/soshiki/kankyo/kantai.html	宮崎県環境森林部環境対策推進課　監視指導担当 TEL:0985-26-7081
	電子マニフェスト普及促進事業			http://www.pref.miyazaki.lg.jp/soshiki/kankyo/kantai.html	宮崎県環境森林部環境対策推進課　産業廃棄物担当 TEL:0985-26-7081
	環境リサイクル技術開発支援事業	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	http://www.i-port.or.jp/	財団法人宮崎県産業支援財団 産学官連携推進課 TEL:0985-74-3850
鹿児島県	鹿児島県産業廃棄物排出抑制・リサイクル等推進事業	研究開発・技術開発・実用化、施設整備支援	補助金・委託費	http://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/recycle/recycle/18index.html	環境生活部廃棄物・リサイクル対策課 リサイクル推進係 TEL：099-286-2594
	鹿児島県産業廃棄物情報交換制度	その他	マッチング	http://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/recycle/info/seido/johokokan.html	
北九州市	北九州エコプレミアム産業創造事業	その他	その他	北九州市ホームページに掲載しています。「北九州エコプレミアム」で検索してください。	北九州市環境局環境経済部 環境産業政策室 TEL：093-582-2630
	北九州市環境未来技術開発助成	研究開発・技術開発・実用化支援	補助金・委託費	北九州市ホームページに掲載しています。「環境未来技術開発助成」で検索してください。	

※施策の詳細な内容につきましては、ＵＲＬをご覧になるかお問い合わせ先までご連絡下さい。
※ URL は一部情報が更新されていないものが掲載されている場合がございます。
　また、一部 HP では該当事業のページが見つけにくいものもありますので、その場合にはそれぞれの問い合わせ先に連絡して頂きますようお願い致します。
※各事業においては、申込期限があるものがございますので、ご留意頂きますようお願い致します。

■索　引

企業会員（50 音順）

アルファベット
ECO 研究会 59
J-POWER 電源開発 (株) 14
(株)NCB 経営情報サービス 68
NPO 法人 NPO ふくおか 67
(株)PAL 構造 61
TOTO(株) 16
(株)TRES 73
(株)WILL 68
YKK AP(株) 九州事業所 47

あ
(株) アース・テクノ・サポート 79
(株) アースマテリアル 20
愛州エンジニアリング (株) 55
アクトビーリサイクリング (株) 45
旭化成 (株) 63
旭有機材工業 (株) 63
アジア通商 (株) 67
(有) アジアビジネスコンサルタント 68
(株) 麻生 24
麻生商事 (株) 55
奄美大島開運酒造 51
(株) アマミファッション研究所 22
(有) アメニティー 51
(株) アルム 12
井上製氷冷蔵 (株) 12
NPO 法人 イマジン 65
(株) 内山建設 21
宇部興産 (株) 53
(株) 栄電社 64
(株) エー・アール・シー 24
(株) エクセレートジャパン 12
(株) エコウッド 7,24
(株) エコシステム 19
NPO 法人 エコ診断ネットワークジャパン 65
NPO 法人 エコ・テクル 65
エス・シー・マテリアル (株) 25
(株) エヌイーケイ 61
農事組合法人エヌチキン 52
NPO 法人 えふネット福岡 66
(有) オー・エス収集センター 45
大谷化学工業 (株) 25
(株) 大橋 41
大牟田リサイクル発電 (株) 13
大山食品 (株) 49

か
(株) ガイア 25
(株) 環境アネトス 59
(株) 環境開発 26
(株) 環境施設 26
環境テクノス (株) 69
(財)北九州国際技術協力協会 (KITA) 69
(財) 北九州産業学術推進機構 69
木下緑化建設 (株) 55
NPO 法人 九州環境カウンセラー協会 66
九州グリーン購入ネットワーク 67
(社) 九州経済連合会 70
(財) 九州先端科学技術研究所 26
(財) 九州地域産業活性化センター 70
(株) 九州テクノリサーチ 70
九州電力 (株) 56
九州メタル産業 (株) 27
九電産業 (株) 71
(有) 共栄資源管理センター小郡 27
協和機電工業 (株) 61
清本鐵工 (株) 21
(株) 金海産業 50
空研冷機 (株) 13
(社) 熊本県産業廃棄物協会 77
(株) 熊本清掃社 46
熊本防錆工業 (株) 62
(株) 黒田工業 50
ケー・エム・テクノロジー (株) 8,20
光和精鉱 (株) 27
(株) 国分隼人衛生公社 52
コクヨ九州販売 (株) 13

さ
西部ガス (株) 14
(株) サイム 28
(株) サニックス 28
サワテック (株) 56
山九 (株) 54
(株) サンケン・エンジニアリング 28
(有) 三松業務店 29
(株) サンレイメディカル 46
(株) 三和興業 29
三和酒類 (株) 47
(株) シーマコンサルタント 56
(株) ジェイ・リライツ 29
(有) 塩川産業 50
(株) 篠原建設 41
島原産業 (株) 43
(株) 下森建装 51
NPO 法人 循環生活研究所 66
新日本製鐵 (株) 八幡製鐵所 14
(株) 新日本環境コンサルタント 71
(株) 新菱 30
末松九機 (株) 15
住友大阪セメント (株) 建材事業部 57
住友商事九州 (株) 71
(株) 正興電機製作所 15
(株) セイシン企業 響灘工場 30
西部環境調査 (株) 77
西邦機工 (株) 30
(株) ゼックフィールド 57
(株) 創大 31

た
太平工業 (株) 八幡支店 31
太平洋セメント (株) 九州支店 31
(株) ダイヤ空調 60
太陽工業 (株) 北九州営業所 57
太陽セランド (株) 32
高野興産 (株) 32
田川産業 (株) 32
(株) 滝口商店 44
竹田合同タクシー (株) 48
楽しい (株) 33
タムラエンバイロ (株) 54
(株) 地域マーケティング研究所 72
筑紫ガス (株) 15
(株) 筑紫環境保全センター 33
チッソ (株) 水俣本部 20
(独) 中小企業基盤整備機構 九州支部 72
中日ビジネスサポート (株) 72
鶴丸海運 (株) 33
帝人エンジニアリング (株) 64
テスコ・エコライティング (株) 16
(株) テヅカ 34
東建工業 (株) 34
トーマツ･ベンチャーサポート (株) 73
(株) 都市資源開発 34
(有) 鳥栖環境開発綜合センター 41
(株) トップライン 52
東レ (株) 54

な
(株) 長崎スクラップセンター 44
(株) 中山鉄工所 42
(有) 名島産業建設 35
(有) ナチュラルステップ 73
南国殖産 (株) 22
(株) ニシケン 16
(株) ニシゲン 35
西日本家電リサイクル (株) 35
西日本環境エネルギー (株) 17
西日本技術開発 (株) 74
(財)西日本産業貿易コンベンション協会 74
(株) 西日本シティ銀行 74
西日本プラント工業 (株) 17
西日本ペットボトルリサイクル(株) 36
(株) 西村鐵工所 42
(有) 日研 75
日鐵運輸 (株) 36
日鉄環境エンジニアリング (株) 58
日本ガス (株) 23
(社)日本技術士会登録グループ CE クラブ 75
(財) 日本気象協会　九州支社 75
日本浄水管理 (株) 23
日本磁力選鉱 (株) 36
日本マグネティックス (株) 37
(株) 日本リモナイト 62

は
(株) ハマダ印刷 76
濱田重工 (株) 37
樋口産業 (株) グループ 37
日田鋸屑工業 (株) 48
(有) 日ノ出 10,17
平木工業 (株) 44
(株) ヒラヤマ 53
平山産業 (株) 48
(株) 風憩セコロ 23
福岡金属興業 (株) 38
(社) 福岡県産業廃棄物協会 76
(株) 福岡生物産業開発研究所 38
(株) フクユー緑地 58
不二高圧コンクリート (株) 63
藤澤環境開発 (株) 49
(株) 藤島 21
(株) フジックス 38
(株) フチガミ 39
(有) フリーマム 60

ま

(有)マイスタークラフト 76
前田興業(株) 58
(株)マサキ・エンヴェック 62
(株)松田興業 49
(株)マテリアル九州 39
まるは油脂化学(株) 11,59
(株)馬渡商会 42
(株)ミゾタ 19
三井串木野鉱山(株) 53
(株)三井電器 熊本工場 46
(株)三井ハイテック 18
三井物産(株)九州支社 18
三菱化学(株)九州支社 77
三菱商事(株) 79
(株)三菱総合研究所 79
三菱マテリアル(株)九州工場 39
(株)ミドリ印刷 40
(株)みなまた環境テクノセンター 78
(株)三森屋 18
(社)宮崎県産業廃棄物協会 78
みやざきバイオマスリサイクル(株) 9,22
(株)明和テクノス 43
(株)本吉建設 78
森鉄工(株) 43
(株)門 47

や

(株)安川電機 19
吉川工業(株) 40

ら

ラサ工業(株)羽犬塚工場 40
(株)リサイクルワン 80
菱興産業(株) 45

わ

(株)ワイビーエム 60
和光コンクリート工業(株) 64

学術会員（50 音順）

あ

荒川　剛教授　近畿大学 産業理工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
石川　精一教授　北九州市立大学 国際環境工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
石原　修教授　熊本大学 自然科学研究科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
岩崎　浩一教授　鹿児島大学 農学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
岩原　正宜特任教授　崇城大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
尾川　博昭教授　九州工業大学 大学院生命体工学研究科 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 82

か

甲藤　正人准教授　宮崎大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
河原　正泰教授　熊本大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
楠田　哲也教授　北九州市立大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82

さ

齋藤　實男教授　九州産業大学 商学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
佐伯　心髙教授兼リエゾン（産学連携）部門長　九州工業大学 産学連携推進センター ・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
佐藤　研一教授　福岡大学 工学部社会デザイン工学科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
島岡　隆行教授　九州大学 大学院工学研究院環境都市部門 ・・・・・・・・・・・・・・・ 84
島谷　幸宏教授　九州大学 工学研究院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
下村　輝夫学長　九州工業大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
陣内　和彦アドバイザー　九州大学 知的財産本部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84

た

武政　剛弘学部長　長崎大学 環境科学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
田中　久所長　佐賀県工業技術センター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
寺岡　行雄准教授　鹿児島大学 農学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
外川　健一教授　熊本大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
外山　英男教授　南九州大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
鳥居　修一教授　熊本大学 大学院自然科学研究科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88

な

中田　一則　宮崎県工業技術センター 資源環境部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
中牟田　晃准教授　九州工業大学 産学連携推進センター ・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
能智　紀台教授　九州共立大学 工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82

は

林　信行教授　佐賀大学 農学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
春山　哲也教授　九州工業大学 大学院生命体工学研究科 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
平島　剛教授　九州大学 大学院工学研究院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
福田　展淳教授　北九州市立大学 国際環境工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
二渡　了教授　北九州市立大学 国際環境工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
北條　純一教授　九州大学 大学院工学研究院 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

ま

松下　博通校長 / 名誉教授　福岡建設専門学校 / 九州大学 ・・・・・・・・・・・・・・・ 86
松本　亨教授　北九州市立大学 国際環境工学部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
三浦　則雄教授　九州大学 産学連携センター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
三島　健司准教授　福岡大学 工学部化学システム工学科 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
水垣　善夫副学長（研究戦略担当）・教授　九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系 ・・・・・・・・・・ 83
森村　茂准教授　熊本大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89

や

山崎　惟義教授　福岡大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
山中　孝友客員教授　長崎総合科学大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87

FAX 092−472−6609

九州地域環境･リサイクル産業交流プラザ(K−RIP)事務局 宛

K−RIP入会申込書

平成　　年　　月　　日

貴プラザの趣旨に賛同し、会員として入会を申し込みます。

企業（団体）名				
代表者　役職名 氏　名				
所　在　地	〒			
資　本　金	百万円	従　業　員　数	人	
主たる業種 ※該当する業種にチェックください	□農林漁業　□食料品（飲料等含む）　□繊維工業、衣服・繊維製品 □木材、家具等、パルプ・紙等　□化学工業（医薬品除く）　□医薬品 □石油・石炭、プラスチック　□ゴム・なめし革　□窯業・土石製品 □鉄鋼・非鉄金属　□金属製品　□一般機械器具　□通信機器、電子計算機、電子部品・デバイス　□その他の電気機械器具　□輸送用機械器具製造業　□精密機械器具製造業　□その他の製造業　□通信業　□卸売・小売業･飲食店　□金融･保険業　□ソフトウェア業　□情報サービス業（ソフトウェア除く）　□サービス業（情報サービス業除く）　□その他の業種（鉱業、建設業、電気・ガス・水道、運輸、不動産など）			
主たる環境・ リサイクル事業				
連絡先　所　在　地	〒			
連絡先　担当者役職 氏　名				
連絡先　E−mail				
連絡先　T　E　L		F　A　X		
申込口数と会費	口　　円			

（　法人会員　１口５万円　　NPO 法人会員　１口１万円　　個人会員　１口５千円　）

※　個人申込の場合、二重囲い部をご記入の上、所属企業(団体)名を「企業(団体)名」欄に記載ください。

メイド・イン・K－RIP（第8版）

2009年3月初版

発 行 者：九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ
㈶九州産業技術センター

印刷製本：㈱ハマダ印刷

●K-RIP入会申込みの連絡先はこちら

http://www.k-rip.gr.jp/

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24
TEL:092-474-0042 FAX:092-472-6609 e-mail:info@k-rip.gr.jp
copyright © 2009 KYUSHU RECYCLE AND ENVIRONMENTAL INDUSTRY PLAZA. All Rights Reserved.

K-RIP

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ

Kyushu Recycle and Environmental Industry Plaza

PRINTED WITH SOY INK 大豆インクを使用しています。

R100 古紙配合率100％再生紙を使用しています